

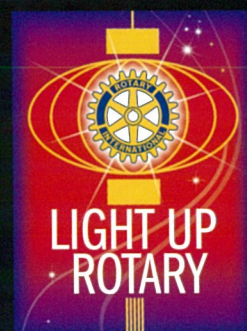
ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JULY 2014 VOL.62 NO.7

ロータリーの友7月号 第62巻 第7号
平成26年7月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻739号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

7

2014



Gary C.K. Huang
President 2014-15 and his wife, Corinna Yao
黄其光
2014-15年度 国際ロータリー会長夫妻

RI会長紹介
黄其光
ガバナーの横顔

Rotary 



人間は、通常進歩するという点で、他の動物とは異なります。
人間の進歩を長く抑えることのできる唯一のものは、先例です。

ロータリーの創始者 ポール・ハリス





ロータリーの心を伝える 『友』誌のさらなる充実を願って

ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事

橋本 長平 (京都東RC)

片岡信彦前委員長・代表理事の任期満了に伴い、「ロータリーの友委員会」の委員長および「一般社団法人ロータリーの友事務所」の代表理事に就任しました。委員長・代表理事の任期は2年間となっておりますが、その間、ロータリアンの皆さま方の絶大なご支援、ご協力をいただければ誠に幸いです。

ロータリーの心

表題の一部に掲げました「ロータリーの心」を議論し始めると、それこそ大部の誌面を埋め尽くしてしまう量のものになってしまうでしょうから、ここでは、それを割愛させていただきまして、ただ「思いやりの心」がロータリーの中核を占めるものであるということだけの指摘にとどめさせていただきます。

ご承知のようにロータリーは、国際ロータリー(RI)の機関雑誌『THE ROTARIAN』(電子版を含む)のほか、31のロータリー地域雑誌(電子版を含む)を持っております。ロータリアンであり続けるためには、『THE ROTARIAN』またはクラブに指定されたロータリー地域雑誌のいずれかを有料購読しなければなりません。

ではなぜロータリーでは、雑誌の有料購読をロータリアンに義務付けたのでしょうか? それはRIの機関雑誌『THE ROTARIAN』はもちろんのこと、ロータリー地域雑誌においても、その基本目的が、RI理事会の果たすべきロータリーの目的の推進、ロータリーの目的達成を助ける媒体の役割を果たすこととなっている(RI細則20.010.)からであります。地域雑誌の目的がこのようなものである限り、ロータリーの使命である「思いやりの心」を伝えることが必然のことになります。小生もこのことを念頭に置き、『友』誌において「ロータリーの心」を伝える手伝いができれば、これに勝る喜びはありません。

ロータリーの友地区代表委員

意外に知られていないことなのですが、日本のロータリーでは、全34地区から、ガバナーの代理としてロータリーの友地区代表委員を選任してもらい、単に地区の役員としてではなく、友委員会の委員として活躍してもらっています。「ロータリーの心」の全国的な交流拡大を、より活発化するための方策であります(地区代表委員の役割は、ロータリー章典51.020.1の2に規定されています)。地区代表委員にも温かいご支援を。

『友』電子版

ところでご承知のように現在友事務所では、2013年規定審議会によるRI細則改正に従い『友』誌の電子版を試験的に配信しております。可及的速やかに試験的配信から正式配信に切り替えたいと願っておりますが、それには、皆さま方のご協力が欠かせません。どうかよろしくお願い申し上げます。

ロータリー日本100年史刊行準備委員会

最後になりましたが、2020年には日本にロータリーが導入されて以来100年の節目を迎えます。既に友事務所では、ロータリー文庫運営委員会、ロータリー米山記念奨学会とも協力の上、「ロータリー日本100年史刊行準備委員会」を発足させて、その準備を重ねております。これも皆さま方のご協力なしにはとてもできない事業でありますため、この点もよろしくお願い申し上げます。

お願いごとばかりで誠に恐縮ですが、就任のあいさつに代えさせていただきます。

第2650地区(福井県・滋賀県・京都府・奈良県)2007-08年度ガバナー

- 3** ロータリーの心を伝える
『友』誌のさらなる充実を願って
ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事 橋本 長平
- 18** 2014-15年度 R I 理事会メンバー紹介
- 40** R I 理事メッセージ
2020年は日本のロータリー新世紀の幕開け
2013-15年度 R I 理事 北 清治
国際ロータリー理事として
2014-16年度 R I 理事 杉谷 卓紀
- 42** よねやまだより
今こそ「真の平和の懸け橋」が必要とされる時
——かけがえのない人材育成を目指して——
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 板橋 敏雄
- 43** 文庫通信
Welcome to the World of the Rotary Library
ようこそ、ロータリー文庫の世界へ
ロータリー文庫運営委員会 委員長 藤林 豊明
- 44** 会員増強について知る-全国から集まりセミナー開催
第2750地区 地区会員増強副委員長 鈴木 隆志
- 46** エンドゲームに向かったの緊急提言
ポリオ・プラスの現況報告
ロータリー財団地域コーディネーター
前ポリオ・ゾーン・チャレンジ・コーディネーター 江崎 柳節
- 49** 心は共に 東日本大震災
会津の里にこらんしょ!
第2530地区2013-14年度社会奉仕委員会地域社会奉仕委員
望月 隆司
石巻へ桜の視察
京都西ロータリークラブ
気仙沼のサッカーチームと交流試合
成田 R C 佐藤 英雄
地区の2つの委員会合同で被災地を訪問
2013-14年度第2660地区社会奉仕委員長 西宮 富夫
あれから1年、湊中学校の生徒たちと再会
2013-14年度善通寺 R C 社会奉仕委員長 樋笠 幸三
- 6** ■ロータリーとは
- 52** ■エバンストン便り
- 管理委員長の思い 
- 53** ■ロータリー掲示板
新クラブ・R C 事務所住所変更・R C 例会変更・2014-15年度版
ロータリー手帳のご案内・クラブ名称変更・『友』誌代等のお振込み/
減部についてのお願ひ・地区別クラブ数/会員数/出席率一覧表・
『友』8月号主要記事予定
- 55** ■日本ロータリー分布図
- 55** ■奥付
- 56** ■ご投稿をお待ちしています (投稿規定)

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

- 20** 2014-15年度
ガバナーの横顔
- 21** 第2500地区 奥 周盛 (帯広)
第2510地区 羽部 大仁 (札幌南)
- 22** 第2520地区 山口 淑子 (盛岡滝ノ沢)
第2530地区 野崎 潔 (福島北)
- 23** 第2540地区 遠藤 芳徳 (横手)
第2550地区 長嶋 一郎 (大田原)
- 24** 第2560地区 佐々木昌敏 (小千谷)
第2570地区 坂本 元彦 (富士見)
- 25** 第2770地区 濱野 英美 (大宮シティ)
第2790地区 宇佐見 透 (千葉幕張)
- 26** 第2800地区 池田 徳博 (鶴岡西)
第2820地区 藤居 彰一 (日立)
- 27** 第2830地区 工藤 武重 (弘前西)
第2840地区 竹内 正幸 (太田)
- 28** 第2580地区 鈴木 孝雄 (東京池袋)
第2590地区 大野 清一 (横浜東)
- 29** 第2600地区 中川 博司 (伊那)
第2610地区 永田 義邦 (高岡)
- 30** 第2620地区 岡本 一八 (浜松北)
第2630地区 石垣 智康 (多治見西)
- 31** 第2750地区 坂本 俊雄 (東京八王子南)
第2760地区 近藤 雄亮 (名古屋瑞穂)
- 32** 第2780地区 渡辺 治夫 (横須賀)
第2640地区 辻 秀和 (河内長野)
- 33** 第2650地区 北河原公敬 (奈良大宮)
第2660地区 泉 博朗 (大阪帝塚山)
- 34** 第2670地区 佐々木善教 (松山北)
第2680地区 滝澤 功治 (神戸須磨)
- 35** 第2690地区 松本 祐二 (益田西)
第2700地区 熊澤 浄一 (小倉東)
- 36** 第2710地区 金子 克也 (福山南)
第2720地区 小山 康直 (大分臨海)
- 37** 第2730地区 田中 俊實 (鹿屋)
第2740地区 宮崎 清彰 (諫早北)
- 38** 2014-15年度 ガバナー事務所

ROTARY
JAPAN
Home Page 
www.rotary.or.jp

7 RI会長メッセージ
ロータリーに輝きを
RI会長 黄 其光 (ゲイリー C.K. ホアン)

8 讃! 
RI会長 黄 其光
THE ROTARIAN 7月号から

17 2014-15年度 RIテーマ
ロータリーに輝きを
RI会長 黄 其光

P8~16 黄其光RI会長は、人生で一番大切な位置を占めている家族をロータリーに呼び込みました ©ROTARY IMAGES/ALYCE HENSON

ロータリーの友 委員会

委員長 橋本 長平 (京都東)
副委員長 清水 良夫 (横浜)
RI理事 北 清治 (浦和東)
RI理事 杉谷 卓紀 (玉名)

特別顧問 中山 義之 (横浜南)
神崎 正隆 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
顧問 本田 博己 (前橋)
志田 洪願 (静岡)
大室 備 (宝塚武庫川)
鈴木 喬 (東京江北)
水野 功 (東京飛火野)

地区 代表委員

2500 佐藤 真康 (帯広)	2830 中畑 肇 (弘前西)	2650 橋本 和典 (奈良大宮)
2510 柳 孝一 (札幌横南)	2840 島津 文弘 (高崎北)	2660 藤田誠一郎 (大阪帝塚山)
2520 佐藤 澄子 (盛岡滝ノ沢)	2580 石橋 正男 (東京東江戸川)	2670 石川 浩 (高松南)
2530 金平 祖隆 (福島北)	2590 長戸はるみ (川崎高津南)	2680 熊見 一郎 (神戸須磨)
2540 加賀 美奈 (大曲)	2600 山口 健雄 (伊那)	2690 植山 義皓 (益田)
2550 伊藤 一男 (大田原)	2610 小間 茂雄 (高岡)	2700 廣澤 元彦 (小倉東)
2560 山内 正胤 (十日町)	2620 阿部 正義 (浜松北)	2710 田頭 和規 (福山南)
2570 今泉 博 (川越)	2630 加藤真左子 (多治見西)	2720 高山龍五郎 (大分)
2770 宮下 守夫 (大宮シティ)	2750 西澤 宗英 (東京渋谷)	2730 深尾 兼好 (鹿児島西)
2790 寺川 典秀 (千葉幕張)	2760 岩瀬淳一郎 (豊川)	2740 杉原 宏一 (諫早北)
2800 御橋 広真 (福岡西)	2780 加藤 盛久 (茅ヶ崎湘南)	
2820 木曾 正明 (日立)	2640 京谷 知明 (堺フェニックス)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,578、会員総数1,185,074人（2013年7月1日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,283、会員数88,493人（2014年4月末現在）となっています。

2014 - 15 RI テーマ



Light Up Rotary

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



ロータリーに輝きを



黄其光 (Gary C.K. Huang)

2014 - 15 年度 RI 会長
台湾・台北 RC

ロータリアンの皆さん、私はロータリーの中に、奉仕や責任の重要性、家族や他者の尊重といった中華的価値観を見いだします。私は孔子を世界で最初のロータリアンと呼んでいます。それは、孔子はロータリーが創立される2500年前の人物であるにもかかわらず、ロータリーの考え方と彼の考え方が非常によく似ているからです。彼の言葉に「與其抱怨、不如改變」という言葉があります。

言い換えると、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくをともした方がいい」という意味です。

この言葉は、世界の問題に対するロータリーの取り組み方を要約しています。世界には困難なことが山積しており、支援を必要としている人がたくさんいます。多くの人がこの状況を見て「私ができることは何もない」と言います。そして彼らは何もせず、何も変わらないのです。

しかし、これはロータリーの流儀ではありません。ロータリーなら、ろうそくをとめます。私が一本のろうそくに火をともし、あなたが一本のろうそくに火をとめます。そして120万人のロータリアンがそうします。私たちが一つになれば、一人ひとりですることより、ずっと大きなことができるのです。一つになれば、世界を輝かせることができるのです。

2014 - 15 年度、私は皆さん一人ひとりに、皆さん自身のロータリーのろうそくに明かりをとますようお願いします。一緒に「ロータリーに輝きを」与えましょう。

「ロータリーに輝きを」もたらす方法は、たくさんあります。私は多くの皆さんが、「ロータリーデー」を開催して、それぞれの地域で、ロータリーのことを、そして私たちが行っていることを示してくださることを期待しています。ローターアクトクラブやインターアクトクラブを皆さんの奉仕活動に巻き込んで、ロータリー家族の新世代をロータ

リーの会員に近しいものにしてほしいと願っています。そして皆さん方が、ご自身の配偶者や家族を含む新しい会員をロータリーに誘い、強いロータリーを維持してくださることを期待しています。

「ロータリーに輝きを」もたらすために、私たちができる最も重要なことは、おそらく、私たちが四半世紀以上も前から行っている活動、ポリオ撲滅を実現することです。私たちはゴールに限りなく近づいています。しかし闘い続け、勢いを維持し、「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」における必要経費と資金との溝を埋め続けなければ、そこにたどり着くことはできません。

「ロータリーに輝きを」は、今年度の私たちのテーマですが、単なるテーマではありません。それは、ロータリーにいる私たちがどのように世界を見、自分たちの役割を見いだすか、ということです。暗闇の中でただ座っているだけでよい人などいないと私たちは信じています。そうではなく、「ロータリーに輝きを」に向かって120万人が一体となるのです。これが私たちの目標であり、皆さん方への私の挑戦です。

Gary C.K. Huang

2014-15年度 国際ロータリー会長

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

『Rotary Japan』のホームページに、英文の RI 会長メッセージを掲載しています。

讚! ZAN!

Rotary
International's
new
President,
Gary C.K. Huang

*「讚!」(ツァン)は台湾語で
「素晴らしい」という意味

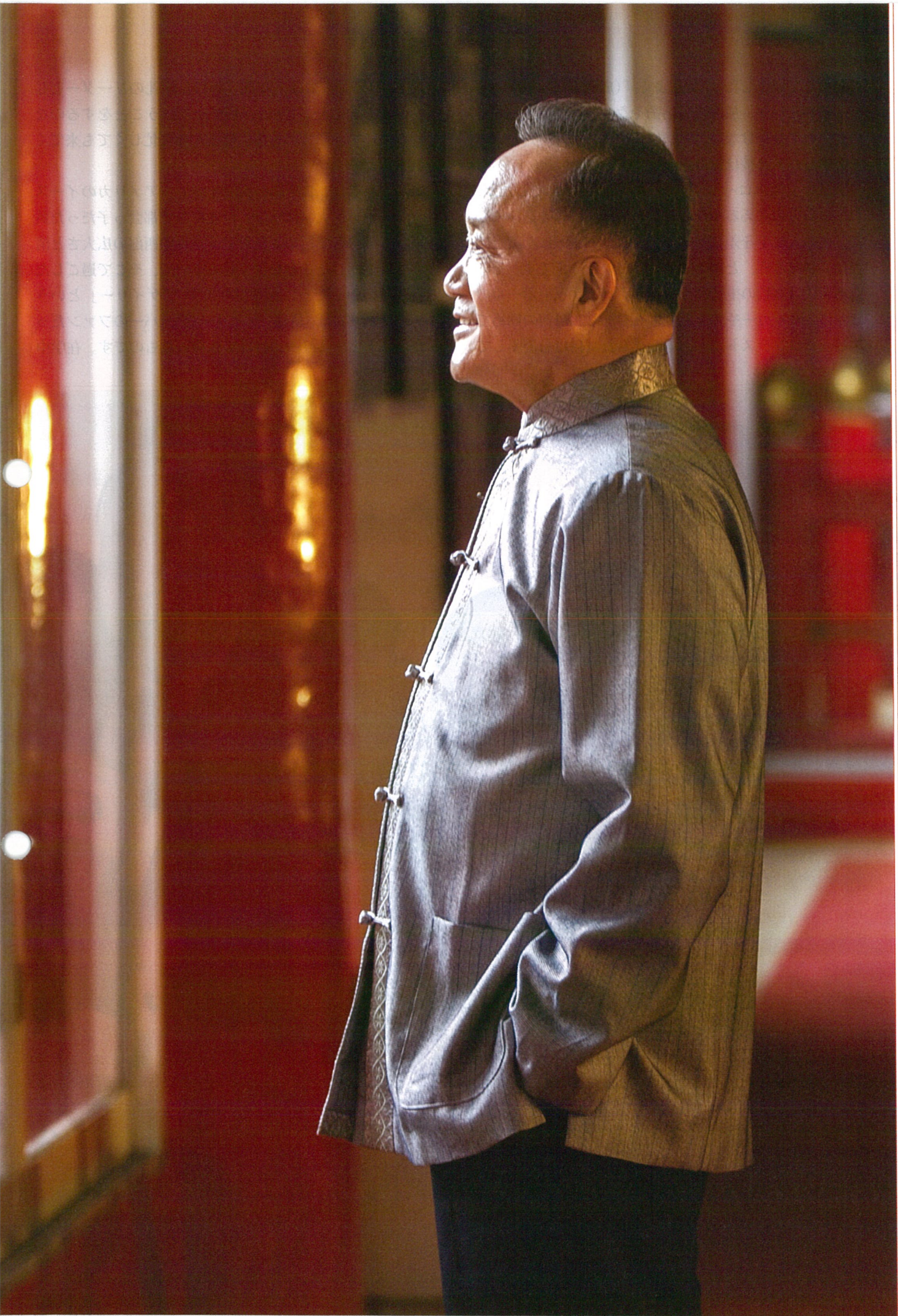
黄其光(ゲイリーC. K. ホアン)氏はスポーツ少年でした。特にバスケットボールがお気に入り、高校時代にはチームのキャプテンで、ポイントガードとして活躍していました。「私は背は高くありません」。彼の顔から笑みがこぼれました。「どのようにボールが動くのか、どのようにしたらチームを勝利に導くことができるのかがわかっていました」

それは何十年も前のことでしたが、バスケットボールでもビジネスでも、あるいは、ロータリーでも、動いているボールが黄氏を突き動かしています。彼は行動と進歩を好みます。難題にも喜んで立ち向かいます。台北ロータリークラブ(RC)に入会を希望し、若すぎることを理由に断られた時も、9か月間、毎週例会に出席し、30歳になってようやく入会にこぎ着けました。それ以来、歩みを止めることなく、5年後にクラブ会長に就任しました。さらには台湾で最年少のガバナー、台湾初の国際ロータリー(RI)理事、ロータリー財団管理委員を歴任してきました。そして今月、黄氏は中国系ロータリアンとしては初のRI会長となりました。

黄氏は、中国福建省で7人きょうだいの3番目として生まれました。1947年、一家は内戦のさなか、共産党の台頭を逃れて台湾に移り住みました。黄氏が1歳の時でした。

両親は、黄氏に学校で良い成績を取るよう求めましたが、成績以外にも大切なことがあ





ると信じていました。「父はよく『(成績表に) Bがあっても構わないが、放課後の活動やクラブ活動に参加するのを忘れてはいけない。将来きっと役に立つから』と言っていました」と彼は振り返ります。

黄氏の父親はロータリアンではありませんでしたが、息子に自分の考える奉仕の理念を少しずつ教え込みました。他の人に手を差し伸べることはリーダーになる上で役に立つだろう、と彼の父は言っていたそうです。そのため黄氏は高校の生徒会長を務め、バスケットボールのほかに、サッカーや陸上競技にも参加し、母親の勧めでスピーチコンテストにも出場しました（何度も優勝して

います）。さらには6年間、毎日、朝礼のリーダーとして活躍しました。「父は、私がそういうことをするのを喜んでいて、学校の行事にはどんなに忙しくても来てくれました」

高校卒業後、2年間の兵役を経て、アメリカのイースタンミシガン大学に留学。台北育ちで都会っ子だった黄氏は、その町で初めて見たアメリカ中西部の広大さと清潔さに感激したことをよく覚えていて、そこで過ごした時間を懐かしそうに振り返ります。「ゲイリー」というニックネームは、俳優、ゲイリー・クーパーのファンだったホストファミリーに付けてもらったものです。在学中



(前ページ) 中国の伝統的なジャケットを着て台北グランドホテルでたむむ黄其光 R I 会長

は、ガス機器の修理会社でアルバイトをしました。時給1.25ドルからスタートし、数年後に辞める時には4.75ドルになっていました。そして1971年に経営学の学士号を取得。自らが稼いだお金で買った卒業指輪は、それまで自分が稼いで買ったものとしては最も高価なものだったと語る黄氏は「うれしくて、その後はいつもはめていました」と話してくれました。

しかし、教育はまだまだ続きました。台湾の保険会社の取締役だった父親は、息子にも同じ業界で仕事に就いてほしいと望んでいました。黄氏はニューヨーク大学大学院に進学し、その後、イギリス、スイス、ドイツ、日

本で保険業界について学びながら、国際的なつながりを築いていきました。これが後にR I会長として世界各国の人々とのネットワークを構築する土台となりました。

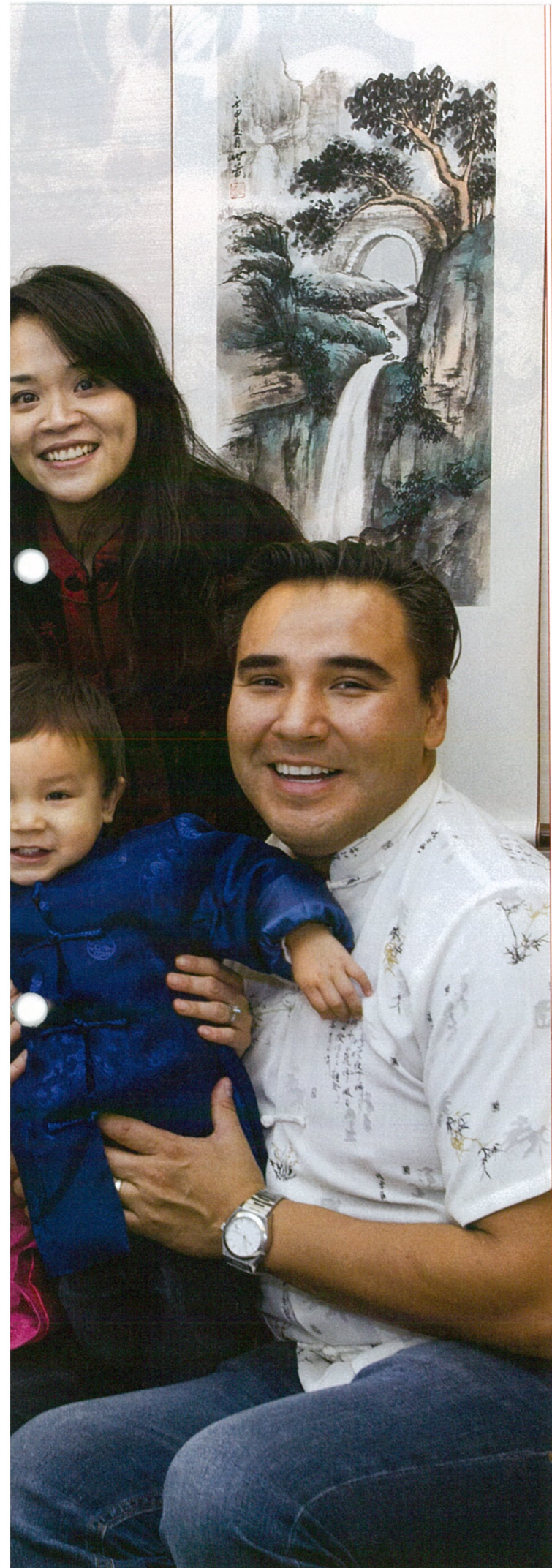
海外で経験を積んで台湾に戻った黄氏は、地元の小さな保険会社に就職、その後の15年間で、その会社を業界大手の一社にまで成長させ、その会社の会長から、ある約束を取り付けました。仕事がどんなに忙しくなっても、ロータリーの活動に時間を割かせてもらうということでした。「私はどんなことがあっても、ロータリーの中で自分の仕事を続けたかったのです」

仕事やロータリーで成功を取めるようになってから



台北ラウンドテーブルRCの創立を祝う黄氏とコリーナ夫人。中央はサブリーナ・リュウ会長。コリーナ夫人はこのクラブの創立会員で、国際奉仕委員長です。102人いる会員の多くは女性です





台北の自宅で、子どもや孫たち
とくつろぐ会長夫妻

前列：コリーナ夫人、黄氏、長
女のリンダさんとリンダさんの
夫エディ・ルチェロ Jr. リンダ
夫妻の息子のエディ・ルチェロ
三世君（4 歳）とエバン君（1 歳）
後列：長男のビリーさん、妻ベ
スタさん、次女のナンシーさん。
後ろの掛け軸は、コリーナ夫人
の作品

も、地に足がついた生き方をするよう、母親が厳しい目で見っていたと黄氏は語ります。「母が私を誇りに思っていることは間違いありませんが、95 歳になった母からは、いまだに褒め言葉を聞いたことがありません」

黄氏がロータリーに入会した年は、後に伴侶となるコリーナ（姚世蕾 Corinna S. L. Yao）夫人と出会った年でもありました。コリーナ夫人は黄氏の猛烈な電話アタックに負けたと言いますが、黄氏はコリーナ夫人が自分を選んだと反論します。

外交的で社交好きな黄氏とは対照的に、内気なコリーナ夫人。「最初はうまくやっていけるのか疑問でした。しかし、38 年たった今でも良い関係が続いています」と彼女は話してくれました。二人は、2 人の娘と 1 人の息子を育て上げました。エディ君とエバン君という 2 人の孫もいます。エバン君は、黄氏が会長ノミニに指名された日に生まれたので、ロータリーの世界本部があり、会長指名委員会が開かれた町でもあるエバンストンにちなんで名付けられました。

夫妻はロータリーの中で家族を育て、子どもたちにとってロータリーは思い出の 1 コマになっています。長女のリンダさんは、父親のロータリーの友人たちは、おじやお婆のような存在だったと語ります。また、次女のナンシーさんは、父親と児童養護施設を訪問した時のことを思い起こして「その時初めて、ロータリーがどういった活動をしているのか、なぜ父がそれほど熱意を持っていたのか分かりました」と話します。

その児童養護施設でのプロジェクトは、30 年以上前、初めて黄氏を駆り立てたロータリーのプロジェクトでし

ポリオ生存者で構成されるコーラスグループのメンバーのグレース・チャンさんと黄氏。
1988年、アメリカ・フィラデルフィアで開催された国際大会に、黄氏はこのグループを連れて行く手助けをしました

た。施設を見て回り、子どもたちが一つの部屋にひしめき合って眠り、一つの釜のご飯を分け合って食べていた様子を見て、驚いたと言います。その子どもたちは、当時の黄氏の子どもたちとほぼ同じ年ごろでした。建物の屋根はボロボロ。冷蔵庫も冷房装置もなく、オムツやその他の必需品にも事欠く状態でした。これらの品は、台北RCが寄贈しましたが、黄氏はそれだけでは満足しませんでした。黄氏はある友人とともに、自分たちと同じ西^{とり}年生まれの2人の少女のスポンサーとなり、月に一度、食事に招待し、学費を負担し、その後大学にも進学させました。さらには、香港への卒業旅行をプレゼントし、帰国後は就職の世話までしました。あれから30年たった今、その女性たちは結婚して家庭を持ちましたが、黄氏とその友人は定期的に彼女たちと夕食を共にしています。

ロータリーは人々の生活を改善することに主眼を置くべきだと、黄氏は信じています。そして、ほかのロータリアンにも恵まれない人々に手を差し伸べてほしいという黄氏の願いは、「ロータリーに輝きを」というRIテーマに表れています。黄氏は、ロータリアンが活動を楽しむことで、真の友情が生まれ、クラブが会員を維持できるだけでなく、入会者の増加にもつながることを望んでいます。

会員の勧誘は、黄氏のロータリー歴で最も大きな功績の一つです。クラブ会長として、会員数を102人から138人に増やし、台湾、香港、マカオにまたがる地区のガバナー任期中には、19の新クラブを設立しました。「もっとたくさんの人々に入会してほしいければ、ロータリーを楽しいものにする必要があります。その結果、会







黄氏が育った家の庭を眺める黄氏とコリーナ夫人。サクラと滝と温泉で有名な陽明山にあります

員の満足度も高まり、入会者がさらに増えると思います」と、彼は考えを述べました。

長年の友人であるセリア・エレナ・クルズ・デ・ジアイ R I 副会長は、黄氏の考え方に対する賛同者の一人です。「ロータリーは真剣な団体ですが、いかめしいものではありません。黄会長が、ロータリーを楽しいものにするということを強調しているのは、奉仕をしながら楽しめることが魅力的だと考えているからです」と彼女は説明します。

黄氏はさらに、若い会員や女性会員にロータリーの扉を開くアイデアの持ち主でもあります。「女性や若い会員の入会に反対する保守的なロータリアンもいます。若い会員はロータリーの未来です。数年後、大きく、素晴らしく、そしてひょっとしたら私たちよりもお金持ちになっているかもしれませんよ」と黄氏は冗談を交えます。「それは、彼らにとっても、ロータリーにとっても、そして、社会全体にとってもいいことなのです」

普段は冗談好きな黄氏ですが、会員増強に関しては、自分の家族をロータリーに入会させるほど真剣です。コリーナ夫人をはじめ、既に独立した3人の子どもたちも別々のクラブに入会しています。息子のビリーさんは、ロータリーに入会して家族の距離が縮まったと信じています。「家族と一緒にロータリー活動に参加することで、父親に対する理解が深まりました」

黄氏は、人生で一番大切な位置を占めている家族をロータリーに呼び込み、ロータリー家族という考え方に新たな意味を加えることに胸を躍らせています。また、家族とともにロータリー活動を行えば、それが家族の行事となるので、家族との時間を犠牲にする必要もなくなると、黄氏は考えています。

最近ではバスケットボールではなく、ゴルフをすることが多い黄氏ですが、今でも、ロータリーのキャプテンとして、チームを勝利に導くことが最大の目標です。

文：Susie Ma

ロータリーに輝きを

2014 - 15 年度国際ロータリー(RI)のテーマ

国際ロータリー(RI)世界本部公式訳文



ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元に貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくっただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですからロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています：

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していく必要があります。

2014 - 15 年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数 130 万人という目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてください。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオのない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。

2014 - 15 年度、34,000 を超える地域社会で、クラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。

ゲイリー C.K. ホアン

2014 - 15 年度国際ロータリー会長

Meet the Board of Directors for 2014 - 15

2014-15 年度 R I 理事会メンバー紹介

理事会メンバーは、議長を務める国際ロータリー（R I）会長、R I 会長エレクト、そしてゾーンの指名委員会によって選出され、国際大会で選挙された 17 人の理事の計 19 人で構成されています。理事会は R I 定款および細則に従って、R I の業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は 2 年間で、今年度は 9 人の 2 年目の理事と 8 人の 1 年目の理事とで構成されています。事務総長には投票権はありませんが、理事会の指示監督下の実務を執行し、R I の最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。



R I 会長 黄其光（ゲイリー C.K. ホアン）



台湾・台北 R C 会員。Wah Lee Industrial 社、板信商業銀行相談役。R I 副会長、理事、財団管理委員、R I 研修リーダー、地域セッションリーダーなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。

R I 会長エレクト K.R. ラビンドラン



スリランカ・コロombo R C 会員。ティーバッグの製造をする Printcare P L C の創始者・C E O。国内ポリオプラス委員長。R I 財務長、財団管理委員など歴任。財団功労表彰状、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞受賞。

R I 副会長 セリア・エレナ・クルツ・ド・ジア



アルゼンチン・アレシーフェス R C 会員。フリーランスジャーナリスト。アルゼンチンの地域雑誌『Vida Rotaria』編集長。財団地域コーディネーター、R I 研修リーダーなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。メジャードナー。

R I 財務長 ホルガー・ナーク



ドイツ・ラウエンブルク・メルン公国 R C 会員。不動産会社 Knaack KG の共同経営者。会長代理。規定審議会代表議員、R I 研修リーダー、ドイツ国内全地区の多地区青少年交換プログラム委員長など歴任。

執行委員長 ラリー A. ランスフォード



アメリカ・ミズーリ州カンザスシティ・プラザ R C 会員。Bernstein-Rein Advertising 社副社長・C F O。公共イメージコーディネーター、財団学友コーディネーターなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。

北 清治（2013 - 15）



浦和東 R C 会員。シン建工業（株）代表取締役会長。埼玉経済同友会幹事。さいたま市体育協会会長。財団地域コーディネーター、恒久基金日本委員会副委員長など歴任。財団功労表彰状受賞。遺贈友の会会員。アーチ C. クランフ・ソサエティ会員。

マリー・ベス・グローニー・セレーネ（2013 - 15）



アメリカ・ウィスコンシン州マディソンウエストタウン・ミドルトン R C 会員。Ryan Signs 社創業者・社長。恒久基金国内アドバイザー、年次寄付戦略アドバイザーなど歴任。超我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。メジャードナー。遺贈友の会会員。

P.T. プラバカル（2013 - 15）



インド・マドラス・セントラル R C 会員。P.T. Power Gear 社社長。ロータリアンの支援を得てチェンナイで血液銀行を創設、プロジェクト委員長。R I 研修リーダー、財団地域コーディネーター、会長代理など歴任。

スティーブン A. スナイダー (2013 - 15)



アメリカ・カリフォルニア州
オーバーン R C 会員。Gold Rush
Chevrolet-Subaru 社社長。カリフォル
ニア新車ディーラー協会元会長。
会長代理、財団地域コーディネー
ター補佐、R I 研修リーダーなど歴
任。

マイケル F. ウェブ (2013 - 15)



イギリス・メンディップ R C 会員。
個人会計事務所。さまざまな慈善団
体の財務管理を務める。R I B I 会
長、規定審議会代表議員、会長代理、
R I 研修リーダーなど歴任。

尹商求 (2013 - 15)



韓国・新漢陽 R C 会員。建設資材
を扱う Dongsuh 社社長。未来の夢
計画トレーナー、R I 研修リーダー、
ゾーン 9、10A の Keep Mongolia
Green プロジェクトの共同委員長
など歴任。

杉谷 卓紀 (2014 - 16)



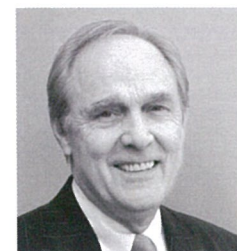
玉名 R C 会員。特別養護老人ホーム
和楽荘理事長。特別養護老人ホーム
有明ホーム、もやい処施設長。九州
看護福祉大学評議員。R R I M C、
R C、R I 研修リーダー、R I 会員
増強・維持委員、会長代理など歴任。
メジャードナー。遺贈友の会会員。

サファク・アルペイ (2014 - 16)



トルコ・イスタンブール・シス
リ R C 会員。情報通信技術企業
Interpromedya 社役員。国内ポ
リオプラスアドボカシーアドバイザー、
R I 研修リーダーなど歴任。
超我の奉仕賞、財団功労表彰状、ポリ
オのない世界を目指す奉仕賞受賞。

ロバート L. ホール (2014 - 16)



アメリカ・ジョージア州ダンウッディ
R C 会員。専門職人材派遣会社 HRH-
Recruiting 経営者。アトランタ R C
名誉会員。2017 年アトランタ国際
大会ホスト組織委員長など歴任。超
我の奉仕賞、財団功労表彰状受賞。メ
ジャードナー。遺贈友の会会員。

ペア・ホイエン (2014 - 16)



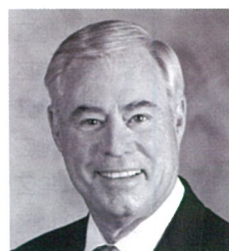
デンマーク・オーロブ R C 会
員。Nordgraf A/S 社退社。会長代
理、規定審議会代表議員など歴任。
『Rotary Norden』委員会の理事・
委員長を務め電子化に尽力。財団功
労表彰状、ポリオのない世界を目指
す奉仕賞受賞。

ジュリア・フェルプス (2014 - 16)



アメリカ・マサチューセッツ州
マルデン R C 会員。マサチューセッ
ツ州 Center for Curriculum and
Instruction 共同理事。財団学友コー
ディネーターなど歴任。財団功労表
彰状受賞。メジャードナー。遺贈友
の会会員。

グレッグ E. ポッド (2014 - 16)



アメリカ・コロラド州エバーク
グリーン R C 会員。公認会計士。会長
代理、R R I M C、規定審議会代表
議員、G S E チームリーダーなど歴
任。超我の奉仕賞、財団功労表彰
状受賞。アーチ C. クランフ・ソサエ
ティ会員。

ギラー E. ツマンガン (2014 - 16)



フィリピン・マカティウエスト R
C 会員。Solid Mills 社副社長。フィ
リピン商工会議所副会頭。会長代理、
R I 研修リーダーなど歴任。超我の
奉仕賞、会長賞、財団功労表彰状、
特別功労賞受賞。

ジョゼッペ・ビアーレ (2014 - 16)



イタリア・ジェノバ R C 会員。サッ
サリ大学、ジェノバ大学神経外科名
誉教授。ドイツ、イギリス、スイス
などと共同で国際研究。規定審議会
代表議員。メジャードナー。

R I 事務総長 ジョン・ヒューコ



ウクライナ・キエフ R C 会
員。弁護士。アメリカ政府機関
Millennium Challenge Corporation
(M C C) では、旧ソビエト連邦
など 26 か国との関係構築を担当。
2011 年 7 月から現職。



PROFILES OF DISTRICT GOVERNORS

ガバナーの横顔

2014-15 年度 全地区ガバナーの紹介

■ ロータリー用語・略語一覧

GSE: 研究グループ交換
IAC: インターアクトクラブ
MPHF: マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
PETS: 会長エレクト研修セミナー
PHF: ポール・ハリス・フェロー
PHS: ポール・ハリス・ソサエティ
RA: ローターアクト
RC: ロータリークラブ
RI: 国際ロータリー
R財団: ロータリー財団
WCS: 世界社会奉仕

第 2500 地区	奥 周盛	北海道東部 (帯広)
第 2510 地区	羽部 大仁	北海道西部 (札幌幌南)
第 2520 地区	山口 淑子	岩手・宮城 (盛岡滝ノ沢)
第 2530 地区	野崎 潔	福島 (福島北)
第 2540 地区	遠藤 芳徳	秋田 (横手)
第 2550 地区	長嶋 一郎	栃木 (大田原)
第 2560 地区	佐々木昌敏	新潟 (小千谷)
第 2570 地区	坂本 元彦	埼玉西北 (富士見)
第 2770 地区	濱野 英美	埼玉南東 (大宮シティ)
第 2790 地区	宇佐見 透	千葉 (千葉幕張)
第 2800 地区	池田 徳博	山形 (鶴岡西)
第 2820 地区	藤居 彰一	茨城 (日立)
第 2830 地区	工藤 武重	青森 (弘前西)
第 2840 地区	竹内 正幸	群馬 (太田)
第 2580 地区	鈴木 孝雄	東京・沖縄 (東京池袋)
第 2590 地区	大野 清一	神奈川 (横浜東)
第 2600 地区	中川 博司	長野 (伊那)
第 2610 地区	永田 義邦	富山・石川 (高岡)
第 2620 地区	岡本 一八	山梨・静岡 (浜松北)
第 2630 地区	石垣 智康	岐阜・三重 (多治見西)
第 2750 地区	坂本 俊雄	東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ (東京八王子南)
第 2760 地区	近藤 雄亮	愛知 (名古屋瑞穂)
第 2780 地区	渡辺 治夫	神奈川 (横須賀)
第 2640 地区	辻 秀和	大阪南部・和歌山 (河内長野)
第 2650 地区	北河原公敬	福井・滋賀・京都・奈良 (奈良大宮)
第 2660 地区	泉 博朗	大阪北部 (大阪帝塚山)
第 2670 地区	佐々木善教	香川・愛媛・徳島・高知 (松山北)
第 2680 地区	滝澤 功治	兵庫 (神戸須磨)
第 2690 地区	松本 祐二	岡山・鳥取・島根 (益田西)
第 2700 地区	熊澤 淨一	福岡・佐賀・長崎 (小倉東)
第 2710 地区	金子 克也	広島・山口 (福山南)
第 2720 地区	小山 康直	大分・熊本 (大分臨海)
第 2730 地区	田中 俊實	宮崎・鹿児島 (鹿屋)
第 2740 地区	宮崎 清彰	佐賀・長崎 (諫早北)

第 2500 地区



出発！ ロータリーの旅

第 2500 地区
おく しゅうせい

奥 周盛ガバナー
(帯広 R C)

北海道東部



奥周盛。帯広 R C の会員いわく、「僕たちの高校時代は、テストのたびに順位表が張り出されてね。毎回トップは、『奥周盛』。すごく印象的な名前だったよ」

私が初めて奥周盛さんにお目にかかったのは、帯広青年会議所。180 人ほどの会員を前に、爽やかなあいさつをする理事長として印象的。以来、その紳士的な雰囲気は変わらず現在に至っています。自他共に認める真面目さは、自身のクラブ会長方針「誠心誠意」を掲げた一年間に表れています。松尾芭蕉『奥の細道』の冒頭の一節「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也」を引用し、「私たちは、毎年、始まりと終わりを繰り返しながら、ロータリーの月日を歩んでいます。芭蕉が風雲の志に動かされて旅を続けたように、私たちもまた、奉仕のところに動かされて、ロータリー活動が続けています」と芭蕉の人生観に自身のロータリー観を併せ、一年間をまとめました。このまとめが、奥周盛さんをロータリーの世界・ガバナーへ導いたといっても過言ではありません。

奥周盛ガバナーとロータリーの旅の道連れは、第 2500 地区の役員・委員、そして創立 80 周年を迎えた帯広 R C 会員・個性派 90 人。カラオケが世に登場すると歌の練習に励み、ゴルフ、子育て、仕事、全て真面目に取り組む奥周盛さん。ガバナーの信条「誠心誠意」をモットーに、素敵な旅行記完成を目指して、広大な第 2500 地区の旅がスタートします。

帯広 R C 渡辺喜代美

職業分類—建築設計 1952 年 1 月 26 日生。奥周産業(株)代表取締役社長。93 年帯広 R C 入会。ガバナー補佐。地区 R 財団補助金委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(4)。

第 2510 地区



ロータリー大好きガバナー

第 2510 地区
はぶ だいにん

羽部大仁ガバナー
(札幌南 R C)

北海道西部



札幌南 R C は今年創立 50 周年を迎え、クラブからは 2 人目のガバナーの誕生です。羽部大仁ガバナーは札幌生まれ、浄土真宗東本願寺派「慧林寺」の 4 代目住職です。1980 年札幌南 R C に入会、2009 - 10 年度会長を務め、地区文献資料室委員長、地区クラブ奉仕委員長を歴任しております。

ロータリー活動の中で、今までに最も記憶に残った言葉としては「超我の奉仕」だそうです。また、自身のガバナー年度で特に力を入れたい活動は、「ポリオの撲滅」と話し、9 月中旬にロータリーウィークとして街頭募金、コンサートなどいろいろなイベントを企画しています。糖尿病を気にしながらも趣味は、おいしいものを食べることで、また愛読書は『歎異抄』、座右の銘は「知恩報徳」だそうです。

羽部ガバナーはユーモアがあって、非常に明るく、得意なことは、誰とでもすぐに仲良くなれることです。また自ら率先して人の輪を作り、「ロータリー活動は、楽しくなければならぬ」との考えのもと、年齢、職業の別なく皆に等しく声をかけ、クラブを楽しく、さらに地区を楽しむために、いつもロータリーの魅力の PR に努めています。また 3 年前に亡くなられた奥さまの代わりに長女のさやかさんが、一生懸命に羽部ガバナーをサポートされていることをお伝えして、ガバナーの紹介とさせていただきます。

札幌南 R C 田澤泰明

職業分類—仏教・浄土真宗 1951 年 4 月 1 日生。浄土真宗東本願寺派慧林寺住職。80 年札幌南 R C 入会。地区クラブ奉仕委員会委員長。メジャードナー。米山功労者(10)。

第 2520 地区



子どもに輝くだいすき先生

第 2520 地区
やまぐちとしこ

山口淑子ガバナー
(盛岡滝ノ沢 R C)

岩手・宮城



山口淑子ガバナーは、第 2520 地区で初めての女性ガバナーです。2001 年 2 月 23 日に創立した若いクラブの出身ですが、創立会員唯一の女性です。クラブ会長も 2 度務め、地区では新世代委員会委員として活動しました。

「子どもの支援をするために生まれてきたのかな」と思うくらい、とにかく子どもが大好きで、ロータリーでの事業や活動に関しても「子どもや青少年が中心のスタンス」は揺るがず、常に子どもに関連したプログラムを提案して実行。小児科医療もピッタリの職業です。家族は、3 姉妹の子どもたち全員を医師に育て、ご主人も医師と、医療のプロファミリー。ガバナー本人は、家事と仕事の隙間を有効利用し、多趣味に活動もして、その過ぎるくらいの行動力にはビックリします。

山口クリニックの経営、小児科医として地域ではなくてはならない存在。盛岡市に隣接する滝沢市に開業していますが、人口が 5 万 5,000 人のベッドタウンのため、若い世代も多く、子どもの病気や悩みで先生を頼り慕って来る人も多く見受けられます。診察室入り口のガラスに描かれた聴診器をかけた先生のイラストが評判で、子どもたちが「やまぐちせんせい」と指さし、お母さんとほぼ笑って見ました。自身の爪にイヌや果物の絵をネイルデザインして、子どもの心を捉える手腕はさすがです。子どもの人気投票があればトップとなるでしょう。地区のロータリアンの心も捉えて、有意義な年度としてもらえると信じています。

盛岡滝ノ沢 R C 田村 武

職業分類－小児科医 1950 年 1 月 31 日生。(医) 山口クリニック理事長・院長。2000 年盛岡滝ノ沢 R C 創立会員。会長。新世代委員。地区幹事。MPHF。

第 2530 地区



こよなくロータリー好き

第 2530 地区

の ぎ きよし
野崎 潔ガバナー
(福島北 R C)

福島



野崎潔ガバナーの人柄を一言で？ と聞かれたら、私は躊躇なく「真面目でこよなくロータリーを好きな人」と答えるでしょう。何しろ彼の所属する福島北 R C は、昨年創立 50 周年を迎えた古いクラブですが、その中で会員歴 48 年の最古参加員で、しかもその 48 年間出席率 100% を続けており、さらに R I 定款・細則、R C 定款など諸規定にも精通するという人です。加えてポール・ハリスや米山梅吉翁など先人の事跡にも詳しいという、いわばロータリーの申し子のような人。彼の趣味はゴルフと音楽鑑賞ぐらいでしょうか、酒はあまりイケる口ではありません。

そのかわりと言うと叱られそうですが、奥さまがそれを十分補ってくれるでしょう。孝子夫人は裁判所の調停委員や、福島商工会議所婦人会会長や福島県商工会議所婦人会連合会会長などを歴任し活躍する一方、ご主人が経営する子会社の社長を務めた活動的で明るく楽しい方です。しかも、夫妻は「影の形に添うような」という言葉通り常に一緒。ロータリーが奨励する家族への理解という点でも、模範的夫妻と言えるでしょう。

その野崎潔ガバナーが、東日本大震災と原発事故によって 2 クラブが解散に追い込まれるなど厳しい状況に置かれている当地区の運営と、地区内 68 クラブの発展のために、「四つのテスト」の中でも「みんなのためになるか どうか」を胸に、その持てる力を存分に発揮することを願ってやみません。

福島北 R C 小林忠道

職業分類－不動産管理業 1936 年 12 月 4 日生。66 年福島北 R C 入会。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (3)。

第 2540 地区



アイデアマン

第 2540 地区
えんどうよしのり

遠藤芳徳ガバナー
(横手 R C)

秋田



遠藤さんは、2004 年 5 月に横手 R C に入会する以前に、すでに秋田北 R C に 15 年ほど在籍している。

一言で表せば、すごいアイデアマンである。横手 R C 入会 7 年目にして会長に推され、クラブの活性化に力を注いだ。まず取り上げたのは会員増強と会員維持。従来の人々が勧誘するのではなく、定期的にクラブで検討会を開き、情報を共有しグループで勧誘に努めた。その結果、10 人以上の会員を増強し、50 人体制を作り上げた。社会奉仕では、地域に根差した活動を推進。自死防止活動の取り組み、子どもたちに夢と希望を与える奉仕活動（サケの稚魚放流、清流にすむ蜚の幼虫の保護・観察など）を展開した。職業奉仕では、地区の「経済活性化プロジェクト」推進に努め、県内で活躍している企業の事業例を紹介、今後の事業展開の参考とし、さらに新規事業、ユニークな事業を展開している企業の紹介を進めた。また、地域のロータリーを知らない人々のため、ロータリーの奉仕活動をマスコミに取り上げてもらうように、広報活動にも力を注いだ。

遠藤さんは思いつくとすぐに行動に移す、という素晴らしい実行力の持ち主である。2014 年 1 月の国際協議会当時、黄其光 R I 会長エレクト（当時）は、ガバナーエレクト（当時）一同に 3 つのことを要求した。「まず、ポジティブに、次にアクティブに、3 つ目は友人たれ」。遠藤さんはこれにぴったりのガバナーだ。

横手 R C 針生敬三

職業分類－食品製造 1938 年 7 月 18 日生。アスカフーズ（株）代表取締役。86 年秋田北 R C 入会、99 年退会、01 年再入会、02 年退会。04 年横手 R C 入会。MPHF。米山功労者（2）。

第 2550 地区



温厚な人柄ながらも情熱派

第 2550 地区
ながしまいちろう

長嶋一郎ガバナー
(大田原 R C)

栃木



長嶋一郎氏は、2001 年 4 月に大田原 R C に入会しました。その後、クラブのロータリー財団委員長や社会奉仕委員長そして幹事を経験し、2011 - 12 年度の会長を務めました。その前年度が大田原 R C 創立 50 周年の年度であり、それを踏まえた事業計画を立案していた中、3 月 11 日の東日本大震災により所在地域の大田原市内においても多くの施設などに被害が及びました。会員の事業所も数多く被災し、退会せざるを得ない状況の会員が何人にも上りました。よって、2011 - 12 年度の事業計画を大幅に見直し、所在地域を対象とした震災復興事業を実施したわけでありました。これは大田原 R C の友好クラブで井原 R C（第 2690 地区・岡山県）の援助を受け、結果として 3 年間の継続事業となりました。

このように、長嶋氏は普段は温厚な人柄ながらも、いざというときにはその情熱をもって乗り越えていくバイタリティーを持ち合わせています。また、氏はスキーや登山など自然を愛するアウトドア派であると同時に、音楽、特に声楽を自ら愛好するなど、趣味は多岐にわたっていて、その見識は玄人はだしであります。そのことが、ロータリーに対する氏の情熱の幅も広がっていると思われます。

大田原 R C は 1960 年の創立以来、ガバナーを選出したことがなかったのですが、今回の長嶋一郎ガバナーを選出したことにより、氏とクラブが地区と R I に貢献できますよう、ベストを尽くします。

大田原 R C 大橋 保

職業分類－内科医 1952 年 6 月 1 日生。長嶋医院院長。01 年大田原 R C 入会。MPHF。米山功労者（1）。

第 2560 地区



冷静な頭脳と温かい心

第 2560 地区

さ さ き まさとし

佐々木昌敏ガバナー

(小千谷 R C)

新潟



タイトルに掲げた「冷静な頭脳と温かい心」、佐々木昌敏ガバナーを一言で表すならば、まさにこの言葉に尽きます。ちなみにこの原文「Cool head but warm heart.」は、14 年前に氏が創業した会社の企業理念です。

佐々木ガバナーは、自らを「商売一筋の人生」と振り返ります。幼少の頃から厳しい祖父の下、家業の手伝いに励み、商売のイロハを学びました。地元の商業高校を経て明治大学商学部に入學。卒業後は地元銀行に長年勤務の後、59 歳で起業以来、まさに商売一筋で現在に至っています。

ロータリアンとしての活動も非常に精力的かつ個性的で、創業社長ならではのものでした。とりわけ小千谷 R C 会長時代の毎週の話は、自身の銀行マン時代および創業後のさまざまな場面での成功体験や失敗談をユーモアたっぷりに語るもので、非常に興味深く示唆に富んだ内容でした。趣味の分野も、囲碁（5 段）、ゴルフ（ハンディキャップ 18）、そして阪神タイガースと多岐にわたります。とりわけ阪神タイガースに関しては、筋金入りのファンで、年数回の甲子園での応援は言うまでもなく、阪神勝利のたびにニコニコボックスへの投入も欠かしません。ちなみに、当クラブには筋金入りの巨人ファンもあり、ニコニコボックスでのバトルは毎年の風物詩となり、会員の笑いを誘っています。

このように親しみやすく経験豊富なガバナーと、私たち会員は、佐々木年度を大いに楽しみかつ努力する所存です。

小千谷 R C 関 暁

職業分類—薬品小売 1941年5月11日生。(有)エム・ケイ・メディカル代表取締役会長。90年加茂 R C 入会、92年退会。95年三條 R C 入会、97年退会。03年小千谷 R C 入会。メジャードナー。米山功労者 (7)。

第 2570 地区



がんばれ！ 赤ひげ先生

第 2570 地区

さかもともとひこ

坂本元彦ガバナー

(富士見 R C)

埼玉西北



富士見市は、埼玉県の南東部に位置し、池袋から電車で約 30 分、人口約 10 万 9,000 人の町。わが富士見 R C は今年度創立 40 周年を迎える、会員数 50 人、新旧バランスのとれたクラブであると自負しています。

創立 40 周年記念の節目の年に初めてのガバナー誕生で、会員一同感激しています。ユーモアあふれるとても明るい人柄の坂本元彦ガバナーを紹介いたします。

切羽詰まった状況の中で急遽ノミニの指名を受け、一瞬戸惑っていましたが、運命を感じると、2 日で決断しました。地区内では彗星のごとく現れたガバナーと言われているが、確かに第 35 代のクラブ会長、ガバナー補佐、地区新世代部門委員長、ガバナーエレクト、そしてガバナーをここ 5 年の間に歴任することになりました。

1992 年に入会。幹事をするまでは出席率も芳しくなかった坂本さんが、突如として目覚め、「ロータリーは勉強すればするほど好きになる」と言うまでに……。秘めた能力は計り知れないものがあります。

出身は兵庫県。父は 2 歳のとき他界、祖父が地元で内科医院を開業。順天堂大学医学部卒業、1982 年富士見市に開業、医和会理事長、厚生労働省東京労働基準局地方労災医員などで広く活躍中。木曜以外、日曜祭日も診療、毎日 300 人以上の患者さんが来院する坂本整形外科の院長として、スタッフともども多忙な日々を送り、多くの患者に慕われ尊敬されている、まさに現代の赤ひげ先生です。

富士見 R C 秋元伸一郎

職業分類—整形外科 1947 年 1 月 11 日生。(医社) 医和会坂本整形外科院長。92 年富士見 R C 入会。ガバナー補佐。地区新世代部門委員長。メジャードナー。米山功労者 (2)。

第 2770 地区



行動力あふれる実行型

第 2770 地区

はまの ひでみ

濱野英美ガバナー

(大宮シティRC)

埼玉南東



濱野英美ガバナーは、大宮青年会議所（当時）第 29 代理事長を務め、卒業と同時に大宮 RC に入会。クラブ拡大に伴い 1998 年 6 月大宮シティ RC に移籍、創立会長として新クラブを見事にまとめ上げました。創立 15 周年を機に初のガバナー誕生の機運が高まり、全会員一致でまとまりました。

大宮青年会議所理事長時代は、現在のさいたま市誕生のために、4 つの青年会議所が先行して統合を促す布石を打つなど、見事なリーダーシップを発揮し、地域社会づくりを英知と勇氣、情熱をもって行ってきました。

ガバナーは盆栽園を営む実家で誕生し、歯科医師になり岩槻 RC の故・金子雅英先生(1988 - 89 年度ガバナー)にお世話になった後に独立。医院長として、また大宮歯科医師会副会長・埼玉県歯科医師会理事として地域医療に貢献しました。

勤勉かつ読書を通じての知識は豊富なものであります。考えたことは即実践する行動派であり、行動するだけではなく直ちに検証し、反省し、次の行動に移す実行型のガバナーでもあります。いろいろな仕事を多くの人にお願いつつも、任せるだけでなく最後は必ず納得のいく結論を出します。経営者としての松下幸之助さんが言われた「任せて、任さず」の通りに思えます。

地区活動方針に「ロータリーは人づくり そして奉仕」を掲げ、地区の指導者として、ロータリーに輝きをもたらすガバナーです。

大宮シティRC 恵川一成

第 2790 地区



面倒見の良さは抜群

第 2790 地区

う さ み と お る

宇佐見透ガバナー

(千葉幕張RC)

千葉



千葉幕張 RC 創立 26 年にして初めて、宇佐見透さんがガバナーに選出されました。4 年前にガバナー補佐として区内 7 クラブをまとめた手腕から、今なお当時の各クラブ幹事が彼を支え続け、ガバナー年度の大きな力となっています。

そんな彼も入会して 2 ～ 3 年は、一見ふてくされたような態度が目立ち、例会時に堂々と居眠りをするなど、周囲からは不遜に見られたこともあり、今思えば少々誤解を生むようなこともあったかもしれません。ロータリーは 1 年 2 年の付き合いではありません。やがて彼が無類の面倒見の良い、アイデア豊富な人間であることが会報、親睦、ロータリー情報と委員長を歴任するごとに会員に浸透していくことになります。あの、人を食ったような態度は実は彼の照れからくる独特のポーズだったのです。今でもその余計なポーズが時折顔を見せますが、クラブのみんなはわかっていますし、彼が長く地区で活動するうちに、この地区内にも多くの彼のファンが誕生していることから、彼の人柄の良さがわかります。

趣味の歌は、年に 2 回ほどグループで発表会に出場するようで、年々腕を上げているようです。もっとも、得意は歌の前後途中で入れる語りのようですが。

「ロータリーの原点回帰」を地区の目標にした宇佐見さん、その持ち味を出していい年度にしましょう。

千葉幕張RC 始平堂玄昌

職業分類－歯科 1948 年 5 月 6 日生。浜野歯科医院院長。90 年大宮 RC 入会。98 年大宮シティ RC 移籍、創立会長。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (16)。

職業分類－酒精飲料 1952 年 4 月 19 日生。(株)宇佐見商店代表取締役。92 年千葉幕張 RC 入会。ガバナー補佐。地区 R 財団委員会補助金小委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(1)。

第 2800 地区



しなやかな未来社会志向

第 2800 地区

いけだ とくひろ

池田徳博ガバナー

(鶴岡西RC)

山形



先日、池田ガバナーの無二の親友S先生に、高校時代の二人の交友について尋ねたところ、「今のワカモノ言葉でいうなら、彼は典型的な“体育会系”」「……しかも、とことん、一途になるタイプだった」と付け加えられた。“思い込んだら命懸け……”という古い流行歌の文句を思い出させてくれる、謎の響きをもったお答えだった。

鶴岡西RCの最近の家族例会の名物は、余興に登場する池田さんの踊りである。中でも、ハワイアン伴奏に合わせたフラダンスは出色である。

実は池田さんは、踊りについて造詣が深い。例会で、フランス人画家、エドガー・ドガの作品「踊りの花形（エトワール）」に触れて卓話をした。この絵は、舞台の上であてやかに踊る一人の少女を上から見た構図で描かれている。パリのにぎわいを時代描写した一作品と見てしまいがちな絵だが、実はドガが描こうとしたのは、華麗な衣装の下に、わが身の貧しさをひた隠しにして踊り続ける一人の少女の不幸と、救いようのない男の非情さなのだ、という話だった。

この話が、池田さんのライフワーク選択の一つの伏線になっているのかと思える。鶴岡西RCに入会したその時、障がい者福祉を自分のライフワークにする、と心に期するものがあつたそうである。

池田さんのしなやかな人柄が、ヒューメインな未来社会(Humane Society)を切り拓いていくことを念ずる。

鶴岡西RC 御橋広真

職業分類－弁護士 1948年11月14日生。池田法律事務所所長。90年鶴岡西RC入会。地区副幹事、ロータリーの友地区委員、R財団大委員長。MPHF。米山功労者(6)。

第 2820 地区



人間味あふれる信念の人

第 2820 地区

ふじい しょういち

藤居彰一ガバナー

(日立RC)

茨城



論語に「義を見てせざるは勇無きなり」とある。藤居さんがガバナーを引き受けた当初、この心境であったと身近にいるわれわれは感じている。しかし、今では天職とさえ思える覚悟と行動力を発揮しているのは、持ち前の性格からなのだろうと思う。日本を代表する大企業の社員として、26歳でアフリカでの火力発電所建設プロジェクトの責任者を任せられ、それを成し遂げたという気概と自信が、然らしめるところなのかもしれない。

大きな組織で働き、子会社の社長も務めた経験から、大局的に物事の本質をつかむことができる人との印象が強い。ロータリーの奉仕プロジェクトにおいても、何のためにやるのか、という目的志向で活動を進めている。ぶれない、信念を貫く、責任感がある人ともいえるが、それが時として、厳しい口調になり、相手を気まずい雰囲気にしてしまうことがたまにある。するとすかさず、藤居さんからの「怒っているの？」の一言で、その場を和ませる術も持ち合わせている。

若い時から登山やアウトドアスポーツに親しみ、今でもほぼ毎日10kmのジョギングやウォーキングに励んでいる。一方、週に1～2度はなじみの店に顔を出し、女将との掛け合い漫才を楽しんでいるが、ボケ役に回ることが多く、仕事やロータリーと違って迫力がないところがなんとほほ笑ましい。それがわれわれにとって、藤居さんをからかう格好の材料ともなっている。

日立RC 鈴木一良

職業分類－電気技術 1940年8月1日生。(株)日立パワーソリューションズ名誉顧問。02年日立RC入会。ガバナー補佐。PHF。ベネファクター。PHS。米山功労者(1)。

第 2830 地区



変革の旗手

第 2830 地区

く どうたけしげ

工藤武重ガバナー

(弘前西 R C)

青森



わが弘前西 R C は創立以来、お互いをファーストネームで呼び合うなど、伝統を重んじながらも革新的なクラブ運営を目指してきた。近隣のクラブからも、ユニークな存在として一目置かれて (?) いる。そのわがクラブから、初のガバナーが誕生した。工藤氏だ。

決して順送り人事ではない。ロータリー歴の長い工藤氏が、地区をどのように変えていくかをクラブで十分に話し合った上で、満を持して送り出すリーサルウェポンなのである。年齢は 60 歳。何回も固辞してきたが、還暦を迎え覚悟を決めたようだ。本業はタクシー会社の社長。タクシー業界は規制緩和から再規制の時代に移ったようだが、そんな中であって常に顧客満足を第一に考えている経営者だと思う。

現在は奥さまと愛犬・スミレと 3 人暮らし。ガーデニングからバーベキューまで何でも手伝う愛妻家らしい。一男一女は東京で働いている。長男は今年、慶応義塾大学の博士号を取得、長女は現在、母校の講師を務めている。二人とも実業界にいる父親とは対照的に学問の世界に生きるようになったのは、奥さまの影響が大きいのでは、とは本人の弁である。長男、長女とも青少年交換学生としてアメリカに行った経験がある。その時には、夫婦そろってステイ先まであいさつに訪れたほどの子煩悩でもある。

小生にとっては、同窓の先輩、そして町内の仲間でもあり、公私共に厳しく指導いただいている。

弘前西 R C 中畑 肇

職業分類—タクシー業 1954 年 8 月 31 日生。三ツ矢交通 (株) 代表取締役。78 年弘前西 R C 創立会員。米山カウンセラー。地区クラブ拡大委員長。MPHF。米山功労者 (2)。

第 2840 地区



心優しき武闘派ガバナー

第 2840 地区

たけうちまさゆき

竹内正幸ガバナー

(太田 R C)

群馬



竹内ガバナーのロータリーへの情熱は、並大抵ではありません。1993 年 8 月に太田 R C に入会以来、年間例会出席率 100% を 21 年間続けています。生涯継続するでしょう。地域の活動にも積極的。青年会議所理事長、太田市小中養護学校 P T A 連合会会長、社会教育委員などを歴任してきました。クラブ運営、日韓親善、韓国姉妹クラブ交流など、例会以外のロータリー活動にも精力的に参加し、地区役員の経験も豊富なスーパーマンです。

その活躍と情熱は、地区における第一人者だと思います。それらの活動から学び得た人的ネットワークと知識、知恵は、ロータリー理論も含め、模範的レベルです。このような実力が地区内のパストガバナーたちに認められ、重鎮による用意周到な根回し (?) も加わり、ガバナーノミニへの推挙を受託せざるを得ない状況へと導かれました。

国際協議会から帰った第一声が、「楽しかった。私たち夫婦は、全ての食事を外国の方々と共にしました。外国語は全く不得手ですが、とても多くの人と交流ができました」でした。すごいパワーです。

竹内ガバナーは幼いころから大学卒業まで剣道を修練した体育会系で、上下関係をととても重んじています。特にシニアリーダーへの気遣いは深遠です。私は休むことなく走り続ける竹内さんを青年会議所時代から 30 年以上間近で見ましたが、疲れを知らない心優しき武闘派ガバナーです。皆さま、怖がらずにどうぞ!!

太田 R C 春山和夫

職業分類—土木工事 1954 年 9 月 20 日生。(株)竹内組代表取締役社長。93 年太田 R C 入会。ガバナー補佐。地区管理運営・IT 委員長。メジャードナー。米山功労者 (5)。

第 2580 地区



知行合一の人

第 2580 地区
すずき たか お
鈴木孝雄ガバナー
(東京池袋 R C)

東京・沖縄



東京池袋 R C は創立 56 年目を迎えました。そして 36 年ぶりに 2 人目のガバナーを送り出すことができました。

鈴木孝雄さんは今年、年男です。青年会議所の最終年にロータリーに入会、その後クラブや地区で、ロータリーの奉仕の精神を発揮し、満を持してのガバナー就任です。

業界での活躍のほか、地元の法人会会長として公益社団法人への組織替えや法人会館の設立に尽力、東京国税局長表彰や東京都知事表彰を受けました。

鈴木さんは人の発言や行動にいちいち口を挟んだり批判したりしない、寛容の精神にあふれた人です。秘密にしていた入院先を突き止め、お見舞いを受けたことに感激した会員もいる気配りの人でもあります。当クラブで新会員紹介数もナンバーワンです。とにかくタフで、よく気遣い、人を引きつける魅力がある人、という印象です。

また、エキスパート並みの知識があるワインも会員にとっては魅力です。もっとも鈴木さんにごちそうになっていることが理由の半分以上ですが。ゴルフについては、仲間と楽しみ、その後のワインも楽しむというスタイルです。

忍夫人はプロ級の写真家で、写真集も発行しています。その上大学で教鞭を執る才媛でいらっしゃいます。

今、ロータリーは会員減少という切実な問題を抱えています。根本的には少子高齢化が背景にあるのですが、この難局を切り開くには、鈴木ガバナーの寛容の精神と実行力が期待されます。

東京池袋 R C 宮部一弘

職業分類ー通信機器製造 1942 年 5 月 28 日生。(株)中西商會代表取締役社長。82 年東京池袋 R C 入会。地区副幹事。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (57)。

第 2590 地区



心優しく信念、頑固の男

第 2590 地区
おお の せい い ち
大野清一ガバナー
(横浜東 R C)

神奈川



大野清一君、1941 年生まれ。わが横浜東 R C が創立 20 周年を迎えた 1975 年に入会し、以来 38 年間皆出席の記録更新中のロータリアンで、上野泰バストガバナー、谷口榮バストガバナーの後を継いでわがクラブのエースです。

温厚にして穏やかな物腰の裏には、確固たる信念(時に頑固過ぎでは、とも思いますが)を秘め、懸案を次々に処理していく姿は、早くして創業者の父上を亡くした若年の身で、何かと苦勞された強烈な経営者経験の故でしょうか。

自らを律し、他者への思いやりの心が非常に強い人柄は、自社の東宝タクシー(株)のドライバーにケア輸送士などの資格を取得させ、子育てタクシー講座を受講させ、障害者用特装車を用意したことからも伺えます。さらに(社)神奈川県タクシー協会会長、関東地区ハイヤータクシー協議会会長、(社)全国タクシー協会副会長を推挙され長年務めたことから、さればこそ、と納得できます。

地元の市立横浜サイエンスフロンティア高等学校生徒の海外研修への資金援助や、多くの献身的な社会貢献など枚挙に暇がありませんが、家庭は賢夫人の和子さんと、愛犬のアンディとの 3 人(?)暮らしです。長男の慶太さん、長女の眞木子さん、次女の麻理子さん、いずれもスーパの冷めない距離にお住まいで、お孫さんたち共々温かい団圓が絶えない素晴らしい一家です。

輝けるロータリー 2014-15 年度。好漢のリーダーシップ発揮を期待して十分です。

横浜東 R C 岩宮 浩

職業分類ータクシー業 1941 年 5 月 22 日生。東宝タクシー(株)代表取締役会長。75 年横浜東 R C 入会。地区米山奨学委員長。分区分代理。地区副幹事。メジャードナー。米山功労者 (38)。

第 2600 地区



情熱あふれる国際派

第 2600 地区
ながかわひろし

中川博司ガバナー
(伊那 R C)

長野



中川博司ガバナーは 1943 年 9 月、名古屋で生まれ、長野県の自然に魅せられ信州大学農学部を卒業。医学博士の学位を持ち、現在は (株)イナリサーチ会長として活躍しています。

30 歳の時に G S E の一員となったことがきっかけでロータリーと出合いました。その経験からいつかロータリーにご恩返しを、と思ったそうです。入会後は、「ロータリークラブからのお願い事は決して断ってはいけない」をモットーにロータリー活動をしてきました。

英語が堪能で、2 人の青少年交換学生の手ホストファミリーを引き受けましたが、いつも大変な、来日して間もない学生の手ホストファミリーを務めてくれました。オーストラリアから来た 2 人目の学生は帰国し大学を卒業後、再来日。英語教師として働いた後、中川ガバナーの会社に入り、日本人と結婚し、現在は 2 児の母になっています。

地区では W C S 委員長も務めました。会社が大変忙しいこともあり、ガバナーについても一度は断りましたが、再度の依頼で決意しました。昨年、長男に社長職を譲りましたから、ガバナー職に専念できることと思います。ロータリーについて深く勉強し、また、国際協議会で得た知識や R I 会長の方針を地区に反映させるべく、高い志を持って、より良い運営をしていこうとはりきっています。伊那 R C を代表する一人として、高い見識を持つ中川ガバナーに、皆さまの絶大なる協力をお願いいたします。

伊那 R C 松下正博

職業分類－医薬品研究 1943 年 9 月 23 日生。(株)イナリサーチ代表取締役会長。90 年伊那 R C 入会。G S E メンバー。地区 W C S 委員長。M P H F。ペネファクター。米山功労者 (8)。

第 2610 地区



ふるさとを愛するガバナー

第 2610 地区
なが た よしくに

永田義邦ガバナー
(高岡 R C)

富山・石川



永田ガバナーは、400 年の歴史を刻む高岡鑄物の発祥地・金屋町近くで、2009 年にがん検診や人間ドックなどを行い、県民のヘルスケアを担う北陸予防医学協会高岡総合健診センターを建設した。また、医療機器販売や介護関連など、幅広く事業を展開する地元有数の企業人であり、高岡商工会議所副会頭をはじめ多くの要職をこなす。

地域活動にも熱心で、青年会議所時代には旧国立高岡短期大学や北陸新幹線の誘致に尽力し、ロータリアンとしても国宝瑞龍寺のライトアップ実行委員長を務め、全国からの誘客へ東奔西走し情熱を注いできた。これら数多くの実績からガバナーとして最もふさわしいことは万人が認めるところで、大いに期待したい。

ガバナー方針は「ふるさとを育み 世界の平和へ」。自らの体験に基づき、ロータリアンができる奉仕活動によって、地方の伝統・文化の発展が誇りある地域づくりにつながる、と熱く語る。心を形に表すことで世界の平和へ結びつくということか。

生家は江戸時代から続く庄屋で、当主として一族の絆に心を配り、また生家に人を招き、茶会で交流を図る広い人間関係を持つ人でもある。ゴルフはハンディ 14 で、プレーを楽しんでいるが勝てないのはどうも不思議だ。健康を^{なりわい}とする職業だけに自らの健康管理にも気を配る人であり、ガバナー職務のタイトなスケジュールを思うと心強い。クラブを挙げて誠心誠意、応援したいものだ。

高岡 R C 本多剛治

職業分類－健康診断 1938 年 10 月 19 日生。(一財)北陸予防医学協会理事長。78 年高岡 R C 入会。ガバナー補佐。地区副幹事。M P H F。米山功労者 (5)。

第 2620 地区



「常に自然体」が魅力

第 2620 地区

おかもとかずはち

岡本一八ガバナー

(浜松北 R C)

山梨・静岡



創立 44 年を迎える浜松北 R C から、初めてガバナーが誕生した。“流暢な”^{りゅうちやう}遠州弁を話す名経営者、岡本一八ガバナーである。普段は物静かで、ファッションセンスの良い紳士という印象だが、内には激しい情熱を秘めている。

製造販売の現場で鍛えられ、膨大な経営書に学び、1962 年、寝具の訪問販売会社を立ち上げた。力士の高見山を起用した CM が話題となり、一躍「ふとんの丸八」の名は全国に知れ渡った。ガラス張り経営に徹し、「会社経営は人づくりにあり」の考えから、社員教育に力を注いだ。1972 年当時、いち早くコンピューターを導入するなど、当時から革新的な経営を積み重ね、現在では国内だけでなく、海外にも多数の生産販売拠点を有するまでに成長させた。

近年、浜松商工会議所副会頭や浜松市社会福祉協議会会長も歴任し、2005 年の 12 市町村の大合併の際には、各市町村との調整に奔走。地域をまとめ上げてきた。

70 代に入り、会社経営はご子息や幹部に任せ、愛妻の久世さんとともに世界の船旅などを楽しんでいたが、これほど素晴らしいリーダーを世間が放っておくはずがない。これからはガバナーとして、一段とロータリー活動を盛り上げ、輝かせてくれるだろう。ロータリーの物語は、時代の変化に合わせて柔軟に書き換えられなければならない。それには、物事を冷静に分析し、問題の解決に向けて努力し、果敢に実行する岡本ガバナーが適任。まさに、世界遺産の富士山を囲む当地区にふさわしいガバナーである。

浜松北 R C 松田誠一郎

職業分類－寝具製造 1937 年 3 月 10 日生。(株)丸八ホールディングス取締役相談役。77 年浜松北 R C 入会。地区情報・広報小委員長。メジャードナー。米山功労者 (4)。

第 2630 地区



耳を傾けたくなる人

第 2630 地区

いしがきともやす

石垣智康ガバナー

(多治見西 R C)

岐阜・三重



石垣ガバナーの入会当時のことを知る人いわく、「カタイ」「マジメすぎ」。なにやら異質の新会員を迎えた戸惑いがあった。クラブ内では最年少であり、働き盛りの年齢。欠席もあった。

今から 19 年前、当クラブからガバナーを出すことになり、ロータリーの友地区委員に決まった。この時初めてロータリークラブの一員として、また地区を代表する友の委員としてデビュー。眠りから覚めたように、友委員会が東京であるたびに情報を吸収し、発信した。するとあの「カタイ」「マジメすぎ」のイメージが変化し始めた。難しい話をかみ砕いて話す口調に耳を傾けてみると、親しみやすい人柄に気付き始めた。その後クラブ会長に推されたものの、誰もが出席を案じていた。ところが、いざ会長になると毎週出席。弁護士という職業を通して感じたこと、経済の動き、世相のことなど、話題に事欠くことなく、時にはユーモアを交えながら、短くて切れのいいスピーチは磨きがかかっていき、皆が耳を傾けた。このころには、最初の時のような近寄り難さは消えていた。

ガバナー補佐の時には、クラブを超えたリーダーとしてロータリーを熱く語る人の輪が彼の周りに広がっていた。思えば、「カタイ」「マジメすぎ」を貫き通した仕事をして、ロータリーのことに正面から向き合い、折り目正しい。柔和でわかりやすく語るリーダーの言葉に、耳を傾けようと応援体制が整ってきた。

多治見西 R C 佐々木隼二

職業分類－弁護士 1941 年 9 月 14 日生。石垣法律事務所。81 年多治見西 R C 入会。ガバナー補佐。ロータリーの友地区委員。地区広報・情報委員。MPHF。米山功労者 (4)。

第 2750 地区



8 年ぶり再びガバナーに

第 2750 地区

さかもととし お

坂本俊雄ガバナー

(東京八王子南 R C)

東京
北マリアナ諸島
グアム
ミクロネシア
パラオ

今年度ガバナーに就任予定だった小粥定美さんが4月に逝去し、坂本バスターガバナーが小粥さんの遺志を継ぎ、急きょ2度目のガバナーを引き受けることになりました。

坂本さんはロータリーに関する内外の本を読み、大変深い知識を持っており、ガバナー会議長、すでに R I 会長代理を4回、ロータリー研究会では6回モデレーターやパネリストとして活躍、他地区からも講師として招かれています。保健および飢餓救済支援グループゾーンコーディネーター、さらにロータリーコーディネーター、ロータリー平和センターホストエリアコーディネーターなどを歴任してきました。そのためロータリー世界本部のあるエバンストンでの研修会にも数回出席し、日本国内の1～3ゾーンでセミナーも協同開催しました。現在、一般財団法人比国英会バギオ基金会長でもあります。

『ロータリアンが取り組んだ平和への道標』(邦文・英文)などロータリーに関する本を5冊、その他の著書も多数出しています。

1934年に満州で生まれ、小学生の時、ソ連軍侵攻により、シベリアに近い国境の街から避難する難民生活や、支配する民族から支配される民族へという暮らしの体験から、その後の人生に影響を受けたと語っています。そのような経験とロータリーで学んだ寛容の精神からか、公平で穏やかな人柄で、物事を決める時も多くの方の意見を参考にしています。体調に気をつけてください。

東京八王子南 R C 山下正昭

第 2760 地区



原点を護り改革に挑む

第 2760 地区

こんどうゆうすけ

近藤雄亮ガバナー

(名古屋瑞穂 R C)

愛知



アンモナイトの化石を探して札幌の街の路地裏を歩いた。今をさかのぼること12年、クラブ会長だった近藤雄亮氏の新しい顔をその時見た。約6550万年前に絶滅するまでの約3億5000万年の間、地球生物史上まれな長時間をアンモナイトは生き抜いた。近藤氏が魅かれたのは、その美術的な螺旋模様だったのか、それともアンモナイトの生命力そのものだったのか。生き延びるためには変わらなければならない。ロータリーまた然り。

近藤氏の地質時代への興味は、そのまま彼の視点が極めてマクロな広がりを持つことを意味する。一方、職業人としての彼は、開発型の電磁応用製品メーカーのトップの顔を持つ。新しい製品の開発には、緻密さと慎重さが要求される。おそらくは生まれながらにして持っていたであろう巨視的な視野と、事業が鍛え上げた緻密な計画性が相まって、彼の幅の広い人間像が形成されたと考えられる。それは普段どちらかと言うと無口で、じっと人の話に耳を傾け、必要な時には理路整然と自説を展開する彼の言動に顕著に表れている。クラブにおける近藤氏の揺るぎない存在感が、彼をガバナーへと押し上げる原動力となった。

視野の広さと細部にまで神経の行き届く緻密さは、地区事業を進める上での「不易流行」の判断に生かされる。守るべきロータリーの原点を見定め、変えるべきは大胆に改革に舵を切る。地区は望ましい指導者を得たと言うべきであろう。

名古屋瑞穂 R C 高須洋志

職業分類—外科医(消化器) 1934年3月6日生。(医)俊鈴会坂本クリニック院長。86年東京八王子南 R C 創立会員。ガバナー補佐。2007—08年度ガバナー。メジャードナー。米山功労者(14)。

職業分類—電磁応用製品製造 1947年9月20日生。三井電機(株)代表取締役会長。81年名古屋瑞穂 R C 入会。ガバナー補佐。地区 R A 委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(3)。

第 2780 地区



克己の精神、情熱の人

第 2780 地区

わたなべはるお

渡辺治夫ガバナー

(横須賀 R C)

神奈川



2000 - 01 年度以降、横須賀 R C から 3 人のガバナーが輩出された。「情と理で人を紡ぐ」小沢一彦元 R I 理事、「明るく世話好き」小佐野圭三パストガバナー（いずれも元朝日新聞論説委員、故・今津弘会員の言を借用）、そして「人生はドラマ、ドラマは感動」と寸暇も惜しまず、「克己の精神」に基づき情熱的に行動を続ける渡辺治夫新ガバナーである。

実際、渡辺さんの平均睡眠時間は驚異的に短く、3 時間と伺っている。自社の各部署からの一日数回の定時報告のチェック、そして時を移さずに指示を行うというように、多忙を極めている。この忙しさの中、仕事は非常に楽しそうに見受けられる。忙中閑あり、役員との談笑、時には現場の若手社員の誰彼を問わず楽しそうに会話している光景は、会社を支えてくれる社員を本当にかわいいと感じているように思える。それだけではなく、自身もそうすることにより、心の和みを感じているようにも見受けられる。

渡辺さんにはすごい特技と、人が模倣できないエピソードがある。小学 4 年生から始めた水泳が、大学時代にはメキシコオリンピック代表候補になっていたことである。素質もさることながら、一心不乱に練習に打ち込んだ精神力の強さの賜物（たまもの）であつたであろうことがうかがわれる。また、商社マン時代は誰よりも早く出社し仕事に打ち込む行為を、在職中ず〜っと続けたというレジェンドの人でもあつた。

私は、努力の人、渡辺新ガバナーに大きな期待を寄せる一人である。

横須賀 R C 山寄進康

職業分類 - 石油小売販売 1947 年 1 月 17 日生。湘南菱油（株）代表取締役。87 年横須賀 R C 入会。ガバナー補佐。地区クラブ管理運営委員長。メジャードナー。米山功労者（6）。

第 2640 地区



社会奉仕と国際奉仕に尽力

第 2640 地区

つじ ひでかず

辻 秀和ガバナー

(河内長野 R C)

大阪南部・
和歌山



辻秀和氏は石材商の老舗である（株）石駒の 4 代目で、事業を立派に営んでいます。本業の傍ら、地域の国際交流協会でも活躍し、河内長野市の姉妹都市であるアメリカ・インディアナ州カーメル市の名誉市民でもあります。

辻氏は青年時代、青年海外協力隊員としてマレーシアで現地の人たちと農地の灌漑（かんがい）工事に従事。帰国後、河内長野 R C に入会しました。私は当時、河内長野 R C 提唱の清教学園 I A C の顧問として辻氏と面識を持ちました。I A C では河内長野 R C の大きな支援を受け、学園内にランの温室、国際交流広場などを建設したほか、国際交流運動会など素晴らしい事業を達成しました。それらの協同作業の中、辻氏は常に生徒の中に入って指導していました。また I A C の海外研修、特にマレーシアでの研修は、現地の辻氏の友人の配慮により、実に有意義なものとなりました。それも辻氏が青年時代から現地の方々と培ってきた信頼と深い交流があつてのものです。これらの事業を通じ、当地区ではインターアクターだけでなく、辻氏から奉仕の精神について教えられた顧問が多くいることでしょう。

辻氏が今回ガバナーになると聞き及び、私を含め地区の I A C 顧問 4 人がロータリーに入会しました。われわれが I A C の顧問の時、お互い爽やかな汗を流したあの感動をもう一度体験できれば、と願っています。

人とは常に広い心と笑顔で接し、誠実な辻氏が地区のガバナーとして、さらなる活躍をすることを祈念します。

大阪千代田 R C 飯阪 保

職業分類 - 石材加工 1948 年 7 月 27 日生。（株）石駒代表取締役。82 年河内長野 R C 入会。地区インターアクト委員長、新世代奉仕委員長。M P H F。ベネファクター。米山功労者（4）。

第 2650 地区



慈しみの心とともに

第 2650 地区

きた か わらき み へ

北河原公敬ガバナー

(奈良大宮 R C)

福井・滋賀
京都・奈良

旅先で「どちらから?」「奈良から」「あーッ大仏様の」と、たちまち場が和みます。北河原さんは 2010 年 5 月、その東大寺の 220 世別当に就任し昨春退任。現在、長老になり、東大寺総合文化センター総長として活躍中です。他に全日本仏教会や日本ホッケー協会などの要職にも就き、多忙な毎日です。この度のガバナー就任によりさらに忙しくなりましたが、元気で精力的に国内外を駆け巡っております。

1 月はサンディエゴ国際協議会から帰国し、2 日後にはダボス会議に向け機上の人になる、という慌ただしさでした。スリムな体のどこにそのようなパワーが秘められているのか不思議でなりません。私はそのパワーの源は「スイーツ」と「蓮」にあると思います。ガバナーは大の甘党ですから、体の疲労をスイーツで癒やし、40 年以上続く蓮の栽培で心を癒やしています。自坊で多種多様の蓮を育てることで慈しみの心を培い、泥の中に咲く凛とした気高い蓮華の姿に想いを致して、今日も蓮を慈しんでいます。

もう一つ大きなパワーの源は孝子夫人の存在だと思えます。小柄でスリム、とても笑顔の素敵な女性です。ガバナーにそっと寄り添いながら周りの人の心をパッと明るく、スカッと楽しくさせる特技（失礼）の持ち主です。尽きぬ話題と巧みな話術に男女問わず魅了されてしまいます。

大変旅行好きでグルメなお二人ですが、お楽しみは少しの間お預けにしてもらって、この一年間のガバナー生活を、大いにエンジョイされるよう願っております。

奈良大宮 R C 橋本和典

職業分類—仏教 1943 年 5 月 9 日生。華嚴宗大本山東大寺長老、東大寺総合文化センター総長。88 年奈良大宮 R C 入会。地区東日本災害復興支援特別副委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者 (8)。

第 2660 地区



親睦は石垣、奉仕は城

第 2660 地区

いずみ ひろあき

泉 博朗ガバナー

(大阪帝塚山 R C)

大阪北部



泉博朗ガバナーが所属する大阪帝塚山 R C は 2011 年に全国でも珍しい、大阪住吉 R C、大阪住之江 R C、大阪阿倍野 R C の 3 クラブが合併して誕生したクラブです。合併後、会長はじめ多くの会員の努力でようやく一体感が醸し出されてきたところです。

ガバナー選出の打診をいただいた時も、これを契機に、さらにクラブが一体化し活性化できるのでは、と全員で泉ガバナーを擁立するに至りました。国際協議会の報告会、地区チーム研修セミナー、P E T S を無事やり遂げることができ、会員同士の絆がますます強くなっていくようで、頼もしい限りです。

泉ガバナーは地区で、青少年関連一筋に活動してきました。また、ガバナー補佐を務め、G S E の団長として渡航し、さらに東日本大震災後には何度も被災地を訪れ、救援活動に力を注ぎました。

若い会員やローターアクター、留学生と気が合って、飲んではカラオケで横文字の歌を、声を張り上げて歌っています。彼の部屋にはドラムのセットがあって、新生クラブの認証状伝達式ではドラムをたたいていました。そういえば、クラブ創立 50 周年の晩餐会でカラオケを披露したのも彼です。今年度の地区大会に大阪の音楽の殿堂・フェスティバルホールで音楽同好会を催そうとしているのも彼です。

ロータリーと若者をこよなく愛している彼のもとで、クラブがますます輝きを増しますよう、共に頑張ります。

大阪帝塚山 R C 川上富清

職業分類—医療情報システム 1948 年 6 月 17 日生。(株)テクノグループ代表取締役。90 年大阪住吉(現・大阪帝塚山) R C 入会。ガバナー補佐。メジャードナー。米山功労者 (2)。

第 2670 地区



共に世界を輝かそう

第 2670 地区

さ さ き ぜんきょう

佐々木善教ガバナー

(松山北 R C)

香川・愛媛
徳島・高知



松山北 R C は愛媛県の旧・松山市内で 5 番目のクラブとして、1978 年 10 月に誕生。今年で創立 36 年を迎え、初めて待望のガバナーを選出することとなりました。

佐々木ガバナーは 28 歳の若さで入会しましたが、趣味のゴルフやワインを通じて、会員や地区の方々、また、各地のロータリアンとも交流を深めつつ、近年はガバナー補佐や地区新世代奉仕委員長を務め、ますます充実した日々を過ごしてきました。

お父さまの佐々木善堯氏は、1990 - 91 年度、1998 - 99 年度と 2 度ガバナーを務め、お兄さまの善康氏（西条 R C）も、ご長男の善慶氏（道後 R C）もロータリアンという、まさにロータリー一族です。

このような環境の中で、ロータリーの基本理念を忠実に学び、さまざまな会合にも積極的に参加し、研さんを積んできました。この度、須之内淳二バスターガバナーや飯忠悟バスターガバナーからの推薦を受け、ガバナーとなりました。

1 月 12 ~ 18 日、アメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会での研修を済ませ、帰国後、咽頭の手術を受けましたが、その精神力と体力で病を克服、順調に回復しました。

クラブ全員のチームワークを支えに、地区目標「個々の光で一隅を照らし、共に世界を輝かそう」を、公式訪問などで地区内各クラブへ浸透させてくれることと、大いに期待しているところです。

松山北 R C 泉 一郎

職業分類— 仏教 1953 年 5 月 19 日生。真光寺住職。82 年松山北 R C 入会。ガバナー補佐。地区新世代奉仕委員長。M P H F。米山功労者（6）。

第 2680 地区



輝く年度のガバナーに期待

第 2680 地区

たきざわこうじ

滝澤功治ガバナー

(神戸須磨 R C)

兵庫



滝澤さんは京都大学在学中に司法試験に合格し、1980 年に 29 歳の若さで法律事務所を開業した俊才で、派手さはありませんが、確実に仕事を進め、信望の厚い人物であります。昨年のクラブ創立 50 周年には、実行委員長として記念行事を立派にやり遂げました。

私のガバナー年度（2004 - 05 年度）に、地区委員会幹事として地区の委員会の世話を一手に引き受けて、私を支えてくれました。地区大会でもプログラム委員長をお願いし、ガバナー補佐によるクラブ紹介や、新世代タイムを設けるなど、私のわがままを聞き入れながら、大会運営の時間配分をきっちりこなし、大会を成功に導きました。この時から彼は、地区の委員会活動にのめり込んだと言えましょう。

その後、地区の委員会としては米山奨学委員長、情報研修委員長、ロータリー情報委員長などを歴任し、その活動は多くの方々から高い評価を受け、この間にガバナー補佐の任も務めました。その仕事ぶりから、三木明ガバナー指名委員長による猛烈なアタックがあり、ガバナーノミネーとしての指名を受けた次第です。

さて、当クラブは昨年、創立 50 周年を終えたクラブとはいえ、会員数は 40 人弱であり、バックアップ体制が心配されますが、クラブとして 3 人目のガバナーを輩出したという栄誉もあり、滝澤年度を輝くものとすべく、頑張っていきたいと思っています。

神戸須磨 R C 橋本一豊

職業分類— 商事弁護士 1951 年 1 月 15 日生。神戸海都法律事務所代表。83 年神戸須磨 R C 入会。ガバナー補佐。地区米山奨学委員長、情報研修委員長、ロータリー情報委員長。P H F。米山功労者（4）。

第 2690 地区



常にリーダーシップ

第 2690 地区
まつもと ゆう じ

松本祐二ガバナー
(益田西 R C)

岡山・鳥取
島根



ロータリアン三世です。第一世・松本卿三氏（祖父、益田 R C）、第二世・松本陽一氏（父）は益田西 R C 創立の折、素晴らしい貢献をした旨、先輩会員から聞きました。その行動力は祐二氏に引き継がれ、たくましいロータリアンとして活躍する姿は頼もしい限りです。

わがクラブではロータリー勉強会を開催していますが、その講師が松本祐二会員です。パソコンを駆使して、フェイスブックなどで多くの情報を集め、これと思うものにはすぐにトライして前に進んでいきます。

また、クラブの国際奉仕活動には彼を欠かすことはできません。常に先頭に立って会員を引っ張ってくれます。アジア・太平洋沿岸 4 か国への教育支援を行った際、いずれも彼自身が現地まで足を運び、視察、確認、交渉を行いました。

地元でも彼の人脈は幅広く、クラブの奉仕活動ではその人脈を駆使して協力体制を整えます。その人脈は、会員増強にも及んでいます。

さらにメディアを通じてのロータリー活動の P R にも、彼の活躍が光ります。地元紙で十数年にわたってコラムを執筆したり、ラジオ番組に定期的に出演し、その中でロータリーを P R してくれており、現在も続いています。

30 人ほどの小さなクラブですが、地区の同じグループの 5 クラブの協力を得ながら、そんな松本ガバナーを、精いっぱいバックアップしていきます。

益田西 R C 須山 鈴治

職業分類－内科医 1952 年 8 月 26 日生。松本医院院長。86 年益田西 R C 入会、91 年退会、93 年再入会。ガバナー補佐。メジャーダーナー。米山功労者（5）。

第 2700 地区



温かく巧みな話術と決断力

第 2700 地区
くまざわ じょういち

熊澤 浄一ガバナー
(小倉東 R C)

福岡・佐賀
長崎



1993 年、九州大学医学部教授時代に名門・福岡 R C に入会。九大医学部附属病院院長、(独)国立病院機構九州医療センター院長を経て、2000 年に請われ北九州市立医療センター院長に着任。早々に、看護師から現場医師管理職まで全ての職員と対話し、その柔らかい物腰と決断力の速さで院内の改革を図り、信頼を得たと聞いています。

院長赴任と同時に小倉東 R C へ移籍し、同クラブ・高本精之氏のガバナー年度（2002－03）の地区大会の折、講演者の一人として「花の生命は——」と題し、本職の泌尿器科に関わる話をして参加者の関心を集め、笑いの中に和やかな雰囲気をつくり、大いに盛り上げてくれました。

大変な美食家であり、おいしいものには目がありません。クラブの有志で、新会員を歓迎する某老舗すし店での集まりを始め、現在も毎年 1 回は会合を続けています。数年前、定刻になっても現れないので携帯に「先生、今どこですか」と連絡すると、「今、家に帰り着きました」との返事。先生は福岡の自宅からの通勤でしたので、「残念、今日は例のすし会ですよ」と告げると、「すぐ行きますから先に始めてください」と電話を切り、70km を新幹線とタクシーとを乗り継いで、1 時間足らずでお店に到着。「皆さん、申し訳ありません。でも大好きなおすしを食べられ、おかげで幸せです」とニコニコ顔で、直前に博多往復をしたことを忘れていたようでした。

そんな笑顔の絶えない、そして頼りになる先輩です。

小倉東 R C 瀧口 義昭

職業分類－医学教育 1934 年 8 月 28 日生。九州大学医学部名誉教授。93 年福岡 R C 入会。2000 年小倉東 R C 移籍。P H F。米山功労者（1）。

第 2710 地区



ロータリーを楽しもう

第 2710 地区

かね こ かつ や

金子克也ガバナー
(福山南 R C)

広島・山口



金子ガバナーは、岡山県境に近い、広島県福山市東部の閑静な住宅団地の一角で、息子さんと 2 人でクリニックを開業しています。また、幸子夫人は国際ソロプチミストローズ福山に所属し、活躍しています。

趣味は、硬式テニス、写真、囲碁などで、自宅の裏庭にテニスコートも一面あります。広い庭には十数本の本々があり、夏の夕暮れ時、いすを持ち出して、冷たいビールを飲みながら彼と話し合うのは最高でした。

性格は物静か、おっとり型ですが、強い信念と行動力があるように思います。

当クラブは昨年 10 月に創立 50 周年を迎え、ガバナーの選出は 1984 - 85 年度の小川寛氏以来、2 人目となりました。もう 30 年前になりますが、小川ガバナーの時の地区大会実行委員長は、私の父の多田太郎でした。大会のメインゲスト、俳優の森繁久彌氏のスピーチに感動したのを覚えています。今回も会員が一致団結して盛り上がる大会にできれば、と思います。

金子ガバナーの掲げる今年度の目標は「ロータリーをよく学び 楽しもう」です。

クラブの夜間例会などの後で二次会に行くと、彼が乾杯をしてカラオケも歌います。今年度一年間、クラブ会員同士でよく勉強し、盛り上げ、楽しみたいと思っていますし、彼が楽しく、ロータリーを引っ張ってくれると期待しています。

福山南 R C 多田 暁

職業分類 - 外科医 1940 年 12 月 3 日生。(医) K. F. 会理事長。
99 年福山南 R C 入会。MPHF。ベネファクター。米山功労者(4)。

第 2720 地区



新しいことに挑戦

第 2720 地区

こ やまやすなお

小山康直ガバナー
(大分臨海 R C)

大分・熊本



私はとても驚いた。小山康直ガバナーから地区のスローガンを初めて聞いた時のことだ。「ロータリーを学び直し新たな第一歩を踏みだそう」。その説明の冒頭で、あくまでも自戒を込めて、まず自分自身が率先して学び直し、自らの意思で新しいことに挑戦し、実践していくことです、と淡淡と言いつつ切ったからだ。

ロータリー歴 17 年、2006 - 07 年度のクラブ会長を経て、2010 - 11 年度から地区ロータリー財団委員長として、ロータリー財団の「未来の夢計画」に向けて一から準備し、地区での導入に寄与した。信州・長野の出身で、東京大学大学院修了。理学博士であり、現在は大分から多才で優秀な人材を出し続ける大分中学校・高等学校の理事長、校長を務めている。

ガバナーのその新たな第一歩のひとつが『ガバナー月信』の電子版への移行だ。ネットやメールに苦手意識のある会員のため、クラブに IT 推進担当者を置きたいというのも、その表れだろう。地区広報・IT 委員会を中心にその教育を進め、同時にホームページを活用してロータリーの公共イメージを推進していく。若い会員にクラブ内での新しい役目を与えて、クラブの活性化も図りたいという。

また、地区研修リーダー、サブリーダーとしてバストガバナーと元地区幹事の 2 人が協力を固め、ロータリーリーダーシップ研究会も実施するという。情報はネットで、人材育成は研修で、とはっきりした方向性を示している。

大分臨海 R C 長縄弘貴

職業分類 - 高等学校(私学) 1950 年 3 月 31 日生。(学) 大分中学校・高等学校理事長・校長。97 年大分臨海 R C 入会。地区 R 財団委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(1)。

第 2730 地区



夢は大きく 錦江湾横断

第 2730 地区

たなかとしげね

田中俊實ガバナー

(鹿屋 R C)

宮崎・鹿児島



田中ガバナーが市民と心をつなぐに取り組んでいる大プロジェクトが、錦江湾（鹿児島湾）を横断する交通網の整備促進です。鹿屋経済同友クラブの会長として国や県へ積極的に働きかけ、鹿児島―桜島間を架橋かトンネルで結び、薩摩半島と大隅半島の一体的な発展を願う大きなうねりを起こそうとしている、経済界のリーダーです。この3月には宮崎県の延岡と宮崎が東九州自動車道でつながり、来年3月には鹿児島県の曾於と鹿屋がつながる予定で、いよいよ高速道の時代となり、彼の役割はさらに重要となります。

中学時代はバレーボールの名セッターとして活躍。J C 時代は地域振興事業として「からいも王国」を設立。親しみある言動で人々を魅了する、鹿屋 R C のリーダーです。子どもが好きで、小学生で入会したボーイスカウトを楽しんでいるうちに、とうとう日本ボーイスカウト鹿児島県連盟の理事長に就任。敦子夫人のガールスカウトとともに青少年の健全育成にも尽力しています。母君をはじめ家族の皆さまは料理が上手で、彼をおだてては自宅でのインフォーマルミーティングを強要。「わいわいがやがや」と焼酎を飲みながらロータリーを語るのがクラブの恒例です。

地区が大分、宮崎、熊本、鹿児島の4県で構成されていた最後の1984―85年度ガバナーが父君の故・田中千尋氏で、30年を経て後を継ぐことになりました。鹿屋 R C 56年の歴史では、井ノ上繁氏以来2人目。責務を全うできるよう、全会員で御輿を担いでいくつもりです。

鹿屋 R C 嶋田芳博

職業分類―農業機械販売 1949年1月23日生。(株)ミズホ商会代表取締役。89年鹿屋 R C 入会。ガバナー補佐。地区幹事、拡大委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(3)。

第 2740 地区



温厚な人柄、みなぎる情熱

第 2740 地区

みやざききよあき

宮崎清彰ガバナー

(諫早北 R C)

佐賀・長崎



わが諫早北 R C は創立 43 年目となるが、この度 2 人目となるガバナーを選出することとなった。宮崎清彰氏はクラブ内でも 3 本の指に入る古参会員で、ロータリーのことに関しては極めて明るい。それは氏のロータリー歴を見ただけでも頷ける。会長、幹事の経験はもちろんのこと、ガバナー補佐の大役も既に果たし、G S E の地区委員を 5 年間に務めた超ベテランであり、いろいろな領域で経験を積んでロータリーに精通している。

氏は不知火薬品(株)の社長として、会社の業務拡大や発展に奔走、座右の銘として人との「つながり」を大切に、「独立不羈」の精神を尊重する。諫早商工会議所の副会頭としても、その力量をいかんなく発揮している。そのような社会的地位において培った経験や人脈は捨てがたく、これからの活動にも良い効果が期待できる。

その一つの例として、102 歳の現役医師として名高い日野原重明先生が提唱される「新老人の会」長崎支部の幹事(世話人)として、ロータリーとは異なった世界でも大いに貢献していたことはその表れであろう。

常に静かな笑みを浮かべ他者の意見に耳を貸す一方、決断の速さと行動力に驚かされる。クラブのプログラム委員長時代の外部卓話者の手配や多岐にわたるテーマに即した人選などには目を見張ったが、これも今にして思えば首肯できる。張りのあるバリトンの声量は講演に向いており、ガバナー公式訪問では、聞く人を魅了することであろう。

諫早北 R C 緒方 聖

職業分類―医薬品配布 1946年2月3日生。不知火薬品(株)代表取締役。71年諫早北 R C 入会。ガバナー補佐。地区 G S E 委員長、クラブ奉仕委員長。MPHF。ベネファクター。米山功労者(13)。

2014 — 15 年度 ガバナー事務所

- 第2500地区** 〒 080-0803 北海道帯広市東 3 条南 12-1-5
TEL. 0155-66-6190 FAX. 0155-66-6191 E-mail info@ri-2500.com
- 第2510地区** 〒 060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11-4 大通藤井ビル 7 階
TEL. 011-207-2510 FAX. 011-207-2512 E-mail rid2510@nifty.com
- 第2520地区** 〒 020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 5 階
TEL. 019-654-0550 FAX. 019-654-0551 E-mail ri2520@r4.dion.ne.jp
- 第2530地区** 〒 960-8163 福島県福島市方木田下川原 1-26
TEL. 024-573-9631 FAX. 024-573-9632 E-mail d2530@hb.tp1.jp
- 第2540地区** 〒 013-0032 秋田県横手市清川町 10-4
TEL. 0182-23-8415 FAX. 0182-23-8416 E-mail rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp
- 第2550地区** 〒 320-0826 栃木県宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内
TEL. 028-651-2550 FAX. 028-651-2551 E-mail m2550@agate.plala.or.jp
- 第2560地区** 〒 947-0028 新潟県小千谷市城内 1-10-19 D B おだじま 2 階
TEL. 0258-89-8965 FAX. 0258-89-8966 E-mail m.sasaki@rid2560niigata.jp
- 第2570地区** 〒 355-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3 階
TEL. 0493-21-2570 FAX. 0493-21-2571 E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp
- 第2770地区** 〒 330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116 エイペックスタワーオフィス東館 1 階
TEL. 048-827-0022 FAX. 048-827-0011 E-mail ri2770@ri2770.com
- 第2790地区** 〒 260-0042 千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-302
TEL. 043-284-2790 FAX. 043-256-0008 E-mail 14-15gov@rid2790.jp
- 第2800地区** 〒 997-0034 山形県鶴岡市本町 3-2-3
TEL. 0235-29-1751 FAX. 0235-29-1752 E-mail ri2800.ikeda@gmail.com
- 第2820地区** 〒 317-0074 茨城県日立市旭町 2-6-13 ホテル天地閣 2 階
TEL. 0294-33-7874 FAX. 0294-33-7875 E-mail 14-15@rid2820.jp
- 第2830地区** 〒 036-8003 青森県弘前市駅前町 14-1 2 階
TEL. 0172-33-2830 FAX. 0172-33-2835 E-mail 2014office@rotary-aomori.org
- 第2840地区** 〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1 階
TEL. 027-212-2840 FAX. 027-212-2841 E-mail takeuchi@rid2840.jp
- 第2580地区** 〒 104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階
TEL. 03-3538-0211 FAX. 03-3538-0212 E-mail office@rid2580.org
- 第2590地区** 〒 231-0033 神奈川県横浜市中区長者町 4-9-1 Y S 関内ビル 3 階
TEL. 045-650-2590 FAX. 045-650-2591 E-mail rid2590@nifty.com
- 第2600地区** 〒 396-0014 長野県伊那市狐島 4288
TEL. 0265-73-2600 FAX. 0265-73-2602 E-mail nakagawa-g@triton.ocn.ne.jp

- 第2610地区** 〒 933-0945 富山県高岡市金屋本町 1-3 (一財)北陸予防医学協会 3 階
TEL. 0766-26-6700 FAX. 0766-26-6701 E-mail nagata14-15@rotary2610.jp
- 第2620地区** 〒 432-8507 静岡県浜松市中区東伊場 1-3-1 グランドホテル浜松新館 3 階
TEL. 053-458-2620 FAX. 053-458-2622 E-mail 14to15g.okamoto@ri2620.gr.jp
- 第2630地区** 〒 507-0037 岐阜県多治見市音羽町 2-33 マーブル音羽館 202 号室
TEL. 0572-21-2630 FAX. 0572-21-2631 E-mail 1415@rid2630.org
- 第2750地区** 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL. 03-3436-2750 FAX. 03-5472-2750 E-mail d2750g@sage.ocn.ne.jp
- 第2760地区** 〒 460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 3 階
TEL. 052-203-2760 FAX. 052-201-1670 E-mail governor14-15@rotary2760.org
- 第2780地区** 〒 251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501 第一相澤ビル 5 階
TEL. 0466-25-8855 FAX. 0466-25-8866 E-mail g-office@d2780.rotary.bz
- 第2640地区** 〒 586-0017 大阪府河内長野市古野町 7-42 2 階
TEL. 0721-55-2640 FAX. 0721-55-2641 E-mail tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp
- 第2650地区** 〒 600-8216 京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町 614 新京都センタービル 5 階 520 号室
TEL. 075-343-2650 FAX. 075-343-2651 E-mail gov2014-15@rid2650.gr.jp
- 第2660地区** 〒 541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661 E-mail gov@ri2660.gr.jp
- 第2670地区** 〒 790-0001 愛媛県松山市一番町 4-1-5 一誠ビル 7 階
TEL. 089-948-8830 FAX. 089-948-8835 E-mail rid2670go14-15@alto.ocn.ne.jp
- 第2680地区** 〒 650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町 6-10-1 神戸ポートピアホテル 722 号室
TEL. 078-304-2680 FAX. 078-304-2681 E-mail takizawa2680@jupiter.ocn.ne.jp
- 第2690地区** 〒 698-0033 島根県益田市元町 12-7 益田商工会議所 1 階
TEL. 0856-25-7269 FAX. 0856-25-7268 E-mail office@rid2690.com
- 第2700地区** 〒 812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル 5 階
TEL. 092-481-2650 FAX. 092-481-2651 E-mail ri2700go@rid27.jp
- 第2710地区** 〒 732-0822 広島県広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6 階
TEL. 082-506-0055 FAX. 082-263-2323 E-mail info@ri2710.com
- 第2720地区** 〒 860-0807 熊本県熊本市中央区下通 1-3-7 銀染第一ビル 4 階
TEL. 096-312-2720 FAX. 096-355-2720 E-mail ri2720gof@eos.ocn.ne.jp
- 第2730地区** 〒 893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町 12-1
TEL. 0994-45-6647 FAX. 0994-45-6648 E-mail tanaka@ri2730.org
- 第2740地区** 〒 854-0016 長崎県諫早市高城町 5-10 諫早商工会館 302 号室
TEL. 0957-56-9331 FAX. 0957-56-9332 E-mail ri2740miyazaki@axel.ocn.ne.jp



2020 年は 日本のロータリー新世紀の幕開け

2013 - 15 年度国際ロータリー理事 北 清治（浦和東 RC）

国際ロータリー（RI）の理事として、2013 - 14 年度、先任の松宮剛 RI 理事のご指導をいただきながら理事会に臨んできました。理事会決定事項につきまして、既にウェブサイトで公開されておりますから、詳細は省かせていただきます。

2014 年 1 月に開催されました理事会で、職業奉仕委員会から提案された「ロータリーの行動規範」が、従来の 8 項目から 5 項目に変更することが承認されました。

また、理事会は会員基盤の充実拡大、会員増強と維持によってロータリーを強化することを図っております。2013 年 6 月 30 日の会員数は 120 万 8,660 人でした。翌日の 7 月 1 日になりますと 118 万 5,074 人になり、2 万 3,586 人の減少です。

このような姿を繰り返してきた現実、重要な課題であることを深く認識しており、対応策を講じております。その一つに世界の 34 ゾーンを言語や文化の共通性などを加味して 16 の地域に分け、それぞれの地域に地域別会員増強計画プロジェクトリーダーを任命しております。日本は一つの地域として、第 2750 地区の辰野克彦パストガバナーが任命されております。この問題は、RI を構成するクラブが直面している課題でもあります。日本の会員数は景気の動向と比例するかのように減少してきた一面もあります。幸いにも景気も上向き傾向にあり、会員数の微増から増員が期待されております。クラブは次世代を担う若者を惹きつけるに十分な環境を備えるための実践行動に取り組んでいただきたいと思います。

2020 年を意義深い年度に

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定した際、そのニュースは国民に感動を、若者に大きな夢と希望を与えてくれました。オリンピック精神は平和への象徴であります。ロータリアンが果たすべき役割は何か、検討するに値すると思います。

2020 年は東京ロータリークラブが 100 周年を迎えます。日本のロータリー 100 周年という記念すべき年

度であります。日本のロータリーは新世紀をどのように迎えるか、準備に取り掛かる適切な時期が到来していると思っております。ロータリアンの英知を結集して、日本のロータリー新世紀の幕開けにふさわしい、価値観を共有したいものです。

ロータリーに輝きを Japan Rotary Day in Aichi

RI 会長の黄其光氏は、2014 - 15 年度 RI テーマを「ロータリーに輝きを Light Up Rotary」と掲げられました。その説明の中で孔子の次の言葉を引用されております。「まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和となる」。そして、「ロータリアンは、『超我の奉仕』の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です」と述べ、「ロータリーに輝きを」もたらす多くの事例を語りました。そしてクラブで、地区で、国で、ロータリーデーを開催するよう要請しています。

第 2760 地区近藤雄亮ガバナー、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）実行委員会のご理解ご協力をいただきまして、Japan Rotary Day in Aichi を開催する運びとなりました。名古屋市内の中心地で、「第 2 回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を開催する予定で、2014 年 11 月 1 - 3 日までの 3 日間を「地区のロータリーの日」、3 日を特別に「日本のロータリーの日」と位置付けました。カナダ領事館他 6 か国の後援を得て、世界各地の料理をはじめ多彩な内容で計画されております（『友』1 月号横組み P14 - 16 に第 1 回の様子を掲載）。

大規模な Fundraising（活動資金集め）イベントの収益金で、カンボジアの水事業活動が行われます。5 万人を超える参加者が見込まれており、一般市民を巻き込んだイベントで、ロータリーの認知度と公共イメージを高めます。

第 2770 地区（埼玉県南東）2004 - 05 年度ガバナー



国際ロータリー理事として

2014 - 16 年度国際ロータリー理事 杉谷 卓紀 (玉名 R C)

国際ロータリー (R I) 理事に 7 月 1 日から就任しました、第 2720 地区の杉谷卓紀と申します。これから 2 年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

2 年間にわたり、R I 理事としてご活躍されました松宮剛氏に心から敬意を表し、今後ますます、国際ロータリー発展のために、大いに手腕を振るっていただきますことを、期待致しております。

R I 理事の責任の重大さを実感

私は第 3 ゾーンから、R I 理事ノミニーとして選出され、2013 年ポルトガル・リスボンで開催されました国際大会席上、日本をはじめ世界中のロータリアンの皆さまからご承認をいただき、感動の極みでありました。しかし、同時にその責任の重大さを痛切に感じたことを、昨日のことのように鮮明に覚えております。

1973 年 6 月に玉名ロータリークラブに入会させていただき、ロータリーの一会員として、長い年月を過ごしてきました。私が自信を持って「ロータリークラブの会員です」と言えるようになりましたのは、恥ずかしながら、そんなに遠い過去ではありません。私にとりまして、ロータリーは私の人生の道しるべであります。2 度のガバナー経験を経て、周りを見渡せば、日本中に、私の人生において深い感銘を受けましたロータリアンの皆さまとの多くの出会いがありました。

その後、R I 会員組織地域コーディネーター、ロータリーコーディネーターや R I 研修リーダーを拝命し、世界のロータリアンと親睦を深め、友情を育んできました。おかげで、世界中から選出される新 R I 理事の 8 人の内 2 人は旧友であり、2 年目の R I 理事の中にも友人を見つけ、R I 理事として責任の重さに戦々恐々していた気持ちが少し和らいでまいりました。

日本のロータリーの理念を礎に

R I 理事ノミニーに選出されて、早速、田中作次 R I 会長 (当時) の命を受けて、黄其光 R I 会長エレクト (当

時) のお膝元であります、第 3480 地区 (台湾・台北) の地区大会に、R I 会長代理として出席させていただきました。R I 理事エレクトになりましたら、ロータリー生誕の地であります第 6490 地区 (アメリカ・イリノイ州) 地区大会にロン D. パートン R I 会長 (当時の) 代理として出席致しました。このように R I 理事という役職の重さ、また、その責任の重大さを真摯に受け止め、私を今日まで育ててくださった日本のロータリーの理念を礎に、R I 理事の責務を果たしてまいる所存であります。

国際理解と世界の平和の達成を推進

ロータリーは時代に応じて、絶えず変化しておりますし、私たちロータリアンはその心構えがなければなりません。今国際ロータリーは、多くの国や地域の多様な人々に私たちの仲間になっていただき、私たちの究極の目的であります国際理解と世界の平和の達成をより一層推進しております。

いよいよ、2014 - 15 年度が始まりました。「ロータリーに輝きを」の R I テーマのもと、私は皆さんと一緒に、ロータリーに汗をかきながら輝く一年にしたいと思っております。

北清治 R I 理事のご指導を賜りながら、ロータリーの発展に寄与してまいる所存であります。皆さまのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

第 2720 地区 (大分県・熊本県) 2007 - 08 年度・2008 - 09 年度ガバナー



今こそ「真の平和の懸け橋」が必要とされる時 —— かけがえのない人材育成を目指して ——

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 板橋 敏雄（足利東 R C）



まずは、全国のロータリアンの皆さまからの厚いご支援に、心からお礼申し上げます。当会へのご寄付は全額、奨学事業に使われており、皆さまのご協力を得て、強固な平和の懸け橋となる人材の育成に努めております。

海外の学友会は 6 つに

最近のうれしいニュースをご報告します。それは、新しい学友会の誕生です。昨年 10 月にネパール米山学友会が 27 人の会員で創立され、今年 3 月、モンゴル米山学友会が 36 人の会員で創立されました。これで、台湾、韓国、中国、タイと合わせ、6 つの海外学友会ができたことになります。母国に戻った元米山奨学生たちが学友会というコミュニティをつくることで、互いの友情を深めるばかりでなく、彼らなりの社会貢献を始めています。

最も歴史の長い台湾米山学友会では“恩返し”の一つの形として、台湾の大学に留学する日本人へ奨学金を支給し、米山学友がカウンセラーとなって、若い日本人の留学生活を支えています。中国とタイの学友会では、自国の学生に奨学金を支給する活動をしています。

米山記念奨学事業による支援が、大きな人づくりの輪となり広がっていることに、心から喜びを感じています。

巣立った学友たちの思い

私はできる限り、海外の各学友会総会に出席しておりますが、5 年前に発足した中国米山学友会の創立会長、キダシ姫軍さん（1995 - 97 / 東京臨海 R C）のスピーチを

今でも忘れることができません。

「われわれほど日本を知っている中国人はいないし、われわれほど日中関係の発展を望んでいる中国人はいない。いただいたお金だけではなく、恩義を、どのように次の世代に伝えるかが、われわれの使命ではないか」

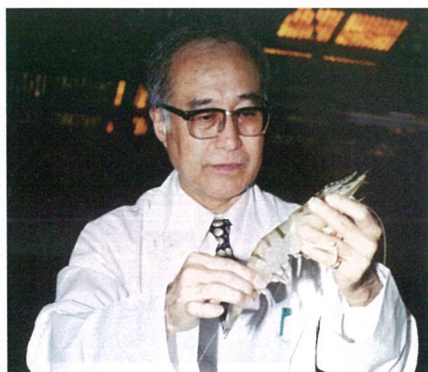
弁護士である彼は、中国で大規模な反日デモが起きた際、自らの弁護士事務所が苦境に立たされることを覚悟の上で、日本人の安全のために無料ホットラインを設けてくれました。姫さんだけではなく、多くの米山学友が抱くこうした思いは、日本のロータリアンのご支援、そして、世話クラブのご尽力によるものと確信します。

平和に貢献する人材育成

寄付金の減少から、昨年 4 月には採用数を縮減せざるを得ませんでした。寄付金が復調傾向にあることから、来年は採用数を少し増やせる見込みとなっています。

私は 2007 年の理事長就任以来、米山記念奨学事業の、世界平和への貢献の大きさと重要性を感じない日は一日もありません。たとえ国家間に摩擦があっても、いや摩擦があるからこそ、日本をよく知り、平和のために力を発揮できる若者を育てることが重要ではないでしょうか。日本のロータリーの父・米山梅吉翁を記念し、この事業を構想した偉大な先輩たちの決意を受け継ぎ、引き続きご支援くださるよう心からお願い申し上げます。

2001 - 03 年度国際ロータリー理事
第 2550 地区（栃木県）1987 - 88 年度ガバナー



日台の水産技術交流に貢献している廖さん

台湾の学友が旭日中綬章を受章

平成 26 年春の外国人叙勲では、台湾で“エビ養殖の父”として知られる米山学友、リョウイクキョウ廖一久さん（1965 - 68 / 田原 R C）が、日本政府から旭日中綬章を受章しました。廖さんは東京大学で水産学を研究し、帰国後は台湾の水産試験所の研究員として、世界に先駆けてブラックタイガーエビの養殖を成功させるなど、台湾のみならず世界の養殖業に多大な影響を与えました。今回の受章について、「身に余る、望外な名誉」と語る廖さんは、「これは皆さまからいただいたご支援とご鞭撻、特に、留学生時代にいただきました米山記念奨学金に負うところが大変大きいと思います。今回の叙勲の名誉を汚すことのないよう、心を引き締めて精進する所存です」と、感謝の言葉を寄せてくれました。

Welcome to the World of the Rotary Library

ようこそ、ロータリー文庫の世界へ

ロータリー文庫運営委員会 委員長 藤林 豊明（横浜鶴見北R.C.）



ロータリアンの皆さまの興味、関心、知的探究心そして好奇心を満たすことができる道があなたの前に広がっています。ロータリーについて理解を深めたい、あるいは広めたいとき、疑問が湧いたとき、どうぞ訪ねてきてください。

ようこそロータリー文庫の世界へ！

収蔵する文献資料は2万3,000点以上

ロータリー文庫は『ロータリー日本五十年史』を刊行する際に収集された資料の散逸防止のために、1970年「ロータリー資料室」として発足。73年には資料の有効活用を図るため「ロータリー文庫」と改称されました。

現在ロータリー文庫が収蔵している内外の文献資料は、各クラブに配布済みの「資料目録」にもあるように、2万3,000点以上にもなります。今年度中には新たな目録を発行する予定です。

また、ロータリアンの皆さまのお役に立つように、85年から『ガバナー月信』に「ロータリー文庫通信」の掲載をお願いしています。ロータリーの特別月間に関するお薦めの文献や各地区大会での記念講演、資料の項目が掲載されております。どうぞご活用ください。

99年に開設しましたロータリー文庫ホームページへのアクセス件数も、毎月1万件を超えてご利用いただいております。日本全国のロータリアンが利用しやすいホームページを目指しています。利用したことがいまだないというロータリアンは、ぜひ一度利用してみてください。その他、専門の職員が皆さまの資料検索のお手伝

いをしますし、有料ですがコピーサービスも提供しています。

デジタル化の長期計画に着手

ロータリー文庫の今後については、皆さまのご利用の便宜を図ることはもちろん、紙の酸性化による劣化などの問題もあり、さらなるデジタル化を進めることが急務です。そしてロータリー文庫には、これからも資料を収集し続け、次世代へ伝えるという大きな使命があります。幸い、昨年度の戸田一誠前ロータリー文庫委員長をはじめ役員で会議を重ね、デジタル化の長期計画に着手することができました。今年度も確実にその歩みを進めてまいりたいと考えます。

2020年、東京オリンピック開催の年に、私たち日本のロータリアンはロータリー創立100周年を迎えます。その時に『ロータリー日本100年史』の刊行をロータリーの友事務所を中心に企画、前々年度からロータリー文庫委員も含め100年史編纂準備委員会が組織されスタートしました。その基礎資料として、文庫の膨大な収蔵品はとても貴重な役割を果たします。

さあ、そんな素晴らしい文献や資料があふれる、「ロータリー文庫の世界」を訪れましょう。出張などで東京にお越しの節には、ぜひお立ち寄りください。都営三田線芝公園駅から徒歩1分の緑豊かな場所にあります。皆さまのお越しをお待ちしております。

Welcome to the World of the Rotary Library.

第2590地区（神奈川県）2004-05年度ガバナー

ホームページをご活用ください

ロータリー文庫では、日本全国のロータリアンの皆さまに向けてホームページを開設しています。2万点余りある資料をインターネットで検索することができ、ロータリーに関する戦前からの貴重な文献資料をデータベース化し、いつでも新しい情報がダウンロードできるように努めています。また、利用方法についてのCDも制作しました。詳しくはロータリー文庫までお問い合わせください。

ロータリー文庫

公式ホームページ <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

電話 03-3433-6456 ファクス 03-3459-7506

ようこそロータリー文庫へ

Japan Rotary Clubs Library



お知らせ！

<運営委員会から>
当会のロータリー文庫における文庫のデジタル化について

<ロータリー文庫通信>

ロータリー文庫通信320号 2014年04月 ロータリー情報

書名	著者/出版社	発行年	頁	注
ロータリー活動で迎えたこと	田中作次 D.2550月信	2014	5P	※
日本ロータリーの精神伝統 その1-2	深川純一 伊丹R.C.	2010	25P	※
ロータリーの伝統 その1-3	深川純一 伊丹R.C.	2013	3P	※
少人数クラブの運営に役立つこと	安藤子典夫 D.2800月信	2014	1P	※
ロータリーへの使命と魅力	大倉三郎 D.2720月信	2013	3P	※
ロータリーの原点とは？	本間博己 D.2840月信	2013	3P	※
ロータリー理解促進月間によせて「遠征知財」奉仕の理想など	藤林豊明 D.2710月信	2014	1P	※

会員増強について知る ― 全国から集まりセミナー開催

会員増強は、国際ロータリー（R I）にとって最大のテーマであり、多くのロータリアンが参画することによって素晴らしい奉仕活動につながっていきます。

3月19日、東京で「国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員増強セミナー ～地区会員増強維持セミナーのために～」が開催されました。R I理事の松宮剛氏、北清治氏の主催、第1・2・3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダーの辰野克彦氏の実行のもとに、全国から160人ものガバナー、ガバナーエレクト、本年度・次年度地区会員増強委員長が参加しました。

現在、R Iは全世界を16の地域に分け、それぞれの実情に合った形での会員増強計画を立てていますが、第1・第2・第3ゾーン、すなわち日本全国で一地域となっています。

それぞれの体験談を紹介

このセミナーの目的は次年度の地区会員増強セミナーの開催にあたり、R Iの現状と方向性を伝え、またセミナー開催のヒントやアイデアを提供し、より効果的なセミナーを開催していただくことにあります。内容もその目的の達成に向け、「会員維持」と「会員増強」の双方からの切り口の発表がありました。

都筑文男R I第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐の司会で、北R I理事の点鐘、挨拶により開会されました。プログラムは、田中作次直前R I会長の講演「ロータリーの魅力」から始まりました。ロータリーの素晴らしさは会員の一人ひとりが深く認識しているはずですが、田中直前R I会長も、自身の経験からロータリー

のおかげで新しくも輝かしい人生が開かれていったということを、職業人の立場から熱く語りかけました。日本からR I会長が選出されたということ、そしてその経験を踏まえて講演いただいたことにより、R Iがより身近になり、そして深く会員増強への意識づけがなされたと考えます。

次に、杉谷卓紀R I理事エレクトから、「国際ロータリーの会員増強の現状と展望」について説明がありました。R Iでは2016年に130万人の仲間とともに奉仕活動を行える体制をつくろうと、大きな会員増強への志を持って、それを訴えています。現状は厳しい推移ではありますが、それを越えて増強をしていただきたいと、強く語りかけました。

午前の部は、会員維持についての事例紹介を中心に進行了。ロータリーではここ数年、1年間の入会者数は大きく変化はしていません。退会者数により、「純増」「減少」の結果となっている傾向が表れています。つまり、会員の会員維持（退会防止）が成されれば、会員は純増するということです。そのため、より魅力的なロータリー活動、ロータリーライフを再確認し共有しようと、辰野氏が提案し、それを受けての紹介がありました。

服部陽子氏（第2750地区前研修リーダー補佐・東京広尾R C）の進行で、5人が発表しました。加藤和美氏（第2590地区・横浜西R C会長エレクト）が、「女性のいないクラブに入会したものの、男性会員からいろいろ言われ、何度も辞めようと思いました。しかし、自分が女性に声を掛け女性会員を増やそうと心に決め、今は女



性会員が20人ほどになりました。そうすると責任上も辞められなくなりました」と報告しました。

木村平右衛門氏（第2580地区地区副幹事・東京RC）は祖父の代からの会員で、「ロータリーに入ることを誇りに思う」と話しました。西澤宗英氏（第2750地区新世代委員長・東京渋谷RC）は「自分は決してピアノはうまくないが、例会でのピアノ演奏は自分の役目となってきた、例会での席が自然とできてきたので、無理をしても例会には出るようになりました」と、クラブでの居場所をつくることの大切さについて語りました。宮下守夫氏（第2770地区・大宮シティRC会員増強部門委員長）は「数年前に病気が見つかった時に、ロータリアンの紹介で、病院、医師に恵まれました。そして、ロータリアンの仲間に励ましていただいた。今はそれが生きる励みともなっています」という体験、櫻木英一郎氏（第2790地区・千葉RC会長）は、「クラブの運営を見ていて、それはロータリーの基本から外れていると思えることがあり、そのことを会員に話していたら、結局自分が、今度クラブ会長をすることになりました」と話しました。

自身の経験を踏まえた魅力的な話で、出席者の皆さんが笑顔になったり、真摯に聞いたり、それぞれロータリーの素晴らしさを再確認したと思います。

会員増強とクラブ拡大

昼食を取りながらの情報交換を終えて午後の部は、会員増強に焦点を当てた内容となりました。まず、パネルディスカッションです。テーマは、「新たなタイプのクラブはどう拡大できるか?」「会員基盤構成の多様性をどう考えるか?」。会員増強は強いクラブを構築するためですが、地区や全体のことを考えると、クラブ拡大はガバナーと地区会員増強委員長の大きなテーマとなります。また、会員基盤を多様化する、それに合わせてクラブの時間や場所、会費を多様化させて、さまざまな会員を受け入れる土壌をつくるにはどのようにしたらよいか。90分にわたり発表と意見交換がなされました。

ファシリテーターの井上暎夫氏（第3ゾーン・ロータリーコーディネーター）と、桑原茂氏（第1ゾーン・ロータリーコーディネーター）、金杉誠（第2ゾーン・ロータリーコーディネーター）、舟木いさ子（第2750地区ガバナー）の3人のパネリストが、パワーポイントを用い、現在のRIの方向性、具体的な分析内容などについて詳細な説明とディスカッションとなりました。

また、拡大については、ガバナー年度に、各グループ（第2750地区では8グループ）に拡大して新クラブを

つくろうという強力なリーダーシップのもと、既に数クラブの創立の目処がついているという、舟木氏の力強い話に注目が集まりました。

辰野氏のセミナーへの2つめの提案です。このセミナー開催に向けて、事前に全国のガバナーに

さまざまなアンケートを取っており、その結果を踏まえて、顕著な結果やアイデアが記載されている地区の代表者を指名して、その内容を説明いただきました。

そして、辰野氏の所属する、第2750地区の経験も披露すべく、同地区会員増強委員会委員長の司葉子氏が、地区会員増強セミナーに向けてというテーマで話をしました。

続いてDVDの説明です。今回のセミナーでは、この会員増強に向けての強い思いを、どのような方法で全国のクラブの会員増強委員長に伝えることができるかについて、何回も打ち合わせを重ねました。その結論として、DVDを作成し、それを全国の会員増強セミナーで活用してもらうことになりました。これは、田中直前RI会長、北RI理事をはじめ、6人の10分程度の濃縮されたスピーチを収録したものです。各地区は、それぞれの事情に合った内容をセレクトしてセミナーで再生することができます。

例えば選択して再生する、グループディスカッションの題材とする、DVDを貸与してクラブ例会でも再生するなど、いくつかの観点から活用方法を説明しました。

最後が質疑応答。参加者から活発な意見と質問があり、このテーマへの真剣な取り組みを共有できた時間となりました。最後に、松宮RI理事からお褒めの言葉とともに講評をいただき、閉会点鐘となりました。

全国からお集まりいただき、6時間という長いセミナーとなりましたが、参加した皆さまが真剣に参画した、貴重な時間となりました。このセミナーが、各地区での皆さまの会員増強の一助になることができればうれしいと思いますし、また会員増強の成功を心から祈念したいと思います。

第2750地区 地区会員増強副委員長 鈴木 隆志
（役職はすべてセミナー開催当時のものです）



エンドゲームに向かっての緊急提言

ポリオ・プラスの現況報告

ロータリー財団地域コーディネーター（第2ゾーン） 江崎 柳節（小牧RC）
前ポリオ・ゾーン・チャレンジ・コーディネーター

WHOが緊急事態宣言

ロータリーがこの25年間、常に最優先プロジェクトとして世界への約束として展開してまいりました「ポリオ撲滅プロジェクト」は、ロータリアンの心血を傾注した努力で今日極めて成功的な終局を迎えながら、しかしさらなる貢献と努力を要する事態であることを、今、共有しなければならない時だと思われます。ここまで、インドが非ポリオ常在国（endemic nation）として独立監視委員会（IMB: Independent Monitoring Board）から認定され、残るパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアも順調な努力が実ろうとしてきています。

昨今の新事態、WHO（世界保健機関）の「感染がイラクなど十ヶ国に拡大し、今歯止めを掛けなければ、ポリオが再び世界中を襲い始めかねない」（日経新聞2014年5月9日）という緊急事態宣言に対して、われわれロータリアンの積年の渾身の努力を傾けるべく、国際ロータリー（RI）もこの宣言に対する支持を表明しています。

ソマリア、シリアにおける感染多発例においても、野生株感染であるからには、移入感染（imported infection）であるものと考えられます。残る3つのポ

リオ常在国がなくなる限り、この移入感染は皆無にはなりません。そして、ポリオという疾患は、生菌ワクチンが、学術的には現存する最も効果的で普遍的な終生免疫獲得の治療法であることは、周知の事実であります。また、非常在国になった暁には、発病は全くなくなること、既に一連のプロジェクトで実現している125か国に及ぶ成功経過から見ても、疑う余地はないものとされています。

ただ、経口生ワクチンであるが故に、糞便からのワクチン株由来感染はあり得ることでありますが、これは100万人に1人という割合の発生率です。このことは現在の世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）のプロジェクトとは別の医療行政として取り扱われることではありますが、後述の「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画（POLIO Eradication and END GAME Strategic Plan）」には、既にこの件にも十分な対策と予算が織り込まれています。

今回のWHOによる緊急事態宣言の懸念の中には、「最も深刻なパキスタンでは、予防接種に携わる人がイスラム武装勢力に迫害されるという事件が起り、接種を拒否する動きすらあるという。アメリカ情報機関がウサマ・ビンラディン探索作戦の際、人道的な接種を装って彼の



©Alice Henson / Rotary International



©Rajesh Kumar Singh / Rotary International



所在を確かめようとしたからだという非難が米国内の奉仕団体からなされている」(中日新聞 2014 年 5 月 5 日)と指摘されているように、政治問題がこの善行を妨げていることが考えられています。

その後、この報道に対してWHOは、パキスタンにおけるCIAのワクチン投与者偽装の事実を強く否定していると報じられました(BBC NEWS ASIA 5 May 2014)。

善意の運動をないがしろにする地球上の非善意、非高潔、非人道的な愚行であってはならないし、常に高度で超国家的なわれわれロータリアンの連帯が政治や宗教を超える力となることを信じたいと思います。

世界の首脳が声明

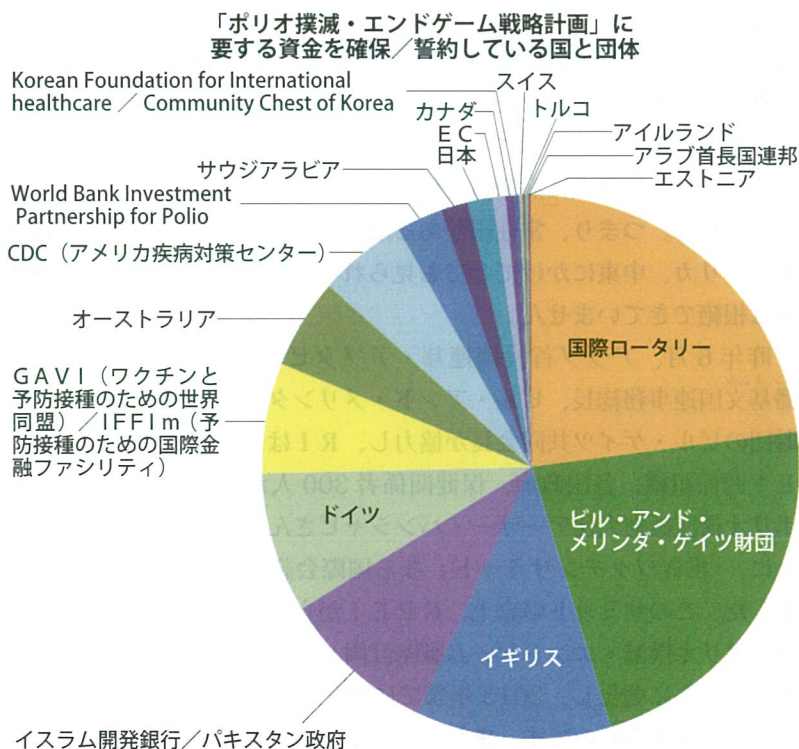
RIと、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、以前からポリオ撲滅が99%に達し、残る1%の完遂のためには新しく地球上のすべての国家機関への最後の「アドボカシー運動(政府や自治体およびそれに準ずる機関に影響をもたらす、公共政策の形成および変容を求める活動)」として、ロータリアンも各自の国家機関に協力を訴えようと呼び掛け、実践してきたところです。

長年のわれわれの努力が影響をもたらす、2011年にフランスのドーヴィルで開催されたG8サミットの席上、参加国の首脳から「ポリオ撲滅実現に対する唯一最大の懸念は予算不足と現状の理解である」という声明がなされ、

ポリオフリーの世界を目指すための努力が誓約されました。

ロータリアンは世界中の歴史的建造物に「END POLIO NOW」のイルミネーションを掲げて訴え続けてきました。ウェブサイトを使つての「“世界最大のCM” 最高のフィナーレに向けて」では、約10万人のロータリアンが署名した写真を出し続けています。

2009年当時の予算不足額6億6,500万ドルに対して、ロータリーは2億ドルのチャレンジを展開し、2009年から2012年の3年間でロータリアンの総力により、目標が達成されました。この間、終始ロータリーとともに





シドニー国際大会で、ポリオ撲滅の最新状況について話す
WHO事務局長補佐のブルース・アイルワード氏

続させるための環境づくり、特にワクチン由来のウイルスを根絶するために、2015年には不活化ワクチンの完全導入とその環境対策という医学の分野にかかる未来型の計画も含まれています。

新計画の実施には約55億ドルが必要とされ、世界ワクチンサミットでは、各国政府と非政府団体などから資金援助の誓約が行われ、49億6,000万ドル以上は既に確保されています。残る5億6,300万ドルの不足額のため、今後、さらなる寄付の協力を呼び掛ける必要があります。この期に及んで、変化をもたらしてきた世界に対する呼びかけとアドボカ

シー運動、GPEIの連帯およびわがロータリーのエンドゲームに向けて、一層の、そして最後の貢献が注目されています。

にポリオ撲滅を支えているビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団が、資金面でもアドボカシーの活動でもゆるぎない協力を続けてきたことは、毎年の国際協議会に参加した世界のガバナーエレクトに感銘を与え続けています。

責務を全うしようではありませんか

インドが3年間のサーベイランスに耐え、2013年ポリオのない国としてWHO、独立監視委員会から認定されたその期間内にパキスタン、アフガニスタンも国家元首を先頭にNIDという国家政策上画期的な制度を踏襲して、効果的な発病減少に应运っています。

今回、結果をもたらしつつあるパキスタン国内で、前記のようなアメリカの諜報機関により、ポリオ撲滅活動の進捗が阻害されたとしたら、極めて残念なことでありましょう。

感染症は、地球上に病原体と保菌者がいる限り撲滅はできません。つまり、常在国がある限り、特に中央から東アフリカ、中東にかけて今でも見られるような移入感染は根絶できていません。

昨年6月、アラブ首長国連邦・アブダビにおいて、パンギムン潘基文国連事務総長、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団のビル・ゲイツ共同会長が協力し、RIはじめGPEI関係組織、各国政府、保健関係者300人がRIのポリオ撲滅推進大使アーサー・パンジャビさん司会のもとに、「世界ワクチンサミット」なる国際会議が開かれました。このサミットの席上、GPEIが立案、決定した「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」は、定期予防接種をさらに強化し、2015年までに野生株ポリオウイルスを根絶するものです。また、ポリオのない世界を持

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は2013年のRI国際大会（リスボン）において、上限額はあるものの、2018年までのロータリアンの寄付額にその2倍を上乗せする支援を発表しています。つまり、これから2018年まで推進するロータリーのポリオ撲滅資金の寄付は100ドルに対してゲイツ財団が200ドル上乗せして300ドルになるという、ありがたい申し出です。

2013—14年度には、田中作次RI会長、李東建ロータリー財団管理委員長両者の連名で世界のすべてのロータリアンに向けて次の要請が既になされています。

各クラブは毎年1,500ドル

各地区は毎年DDFの20%の寄付

この2014—18年度のポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画は、国連の公式言語6か国語に翻訳され、世界に対する共有された誓約として発表されています。

RIのイニシアチブで、アメリカ疾病対策センター、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の協力のもと、1988年から、一時は不可能と思われるような困難をわれわれは乗り切ってきました。今、ロータリーは明らかに世界を動かしています。そして世界の子どもたちとの世紀の約束を、今度こそ果たすイニシアチブリーダーとしての責務を全うしようではありませんか。

第2760地区（愛知県）2007—08年度ガバナー

会津の里にこらんしょ！

第 2530 地区 2013 - 14 年度社会奉仕委員会地域社会奉仕委員 望月 隆司（常葉 R C）



4月13日、福島県会津若松市の東山温泉で、『会津の里にこらんしょ！』プロジェクト 国際ロータリー第2770地区・第2530地区合同研修会が開催されました。この研修会には、両地区のガバナー、社会奉仕部門の役員、委員、以前から交流のあったパストガバナー、友好クラブの会長などが参加しました。

「会津の里にこらんしょ！」プロジェクトは、地震、津波、福島第一原発事故による放射能汚染、風評被害に苦しむ福島県の、特に風評被害に苦しんでいる会津地域をターゲットとし、全国のロータリアンに会津地域に訪し^{ふしよく}いただき、ロータリアンの心の交流をすることによって、風評被害も払拭^{ふしよく}しようと企画したものです。

昨年9月14日から11月末日までの期間中、延べ

300人を超えるロータリアンが来訪、会津地域のクラブでメークアップし、その後の交流も始まっています。風評被害払拭への、きっかけをつくるお手伝いできたものと思います。

研修会では、津波被害に関する報告、福島第一原発事故による風評被害に関する報告、第2530地区社会奉仕委員会の、「会津の里にこらんしょ！」プロジェクトを含む震災後の事業報告、情報交換が行われました。

研修会後の懇親会では、大災害時の職業奉仕、社会奉仕のあり方などで意見が交わされ、親睦を深めるとともに、大いに学びとなる研修会となりました。

なお、「こらんしょ」は会津の言葉で「いらっしやい」を意味します。（第2530地区・福島県 第2770地区・埼玉県）

石巻へ桜の視察

京都西ロータリークラブ

社会奉仕の一環で、2012年12月12日、クラブ創立55周年を期に、宮城県石巻市に京桜の苗木120本を復興祈願として、植樹しました。今年5月10～11日に、桜の視察をすることとなり、植樹させていただいた石巻市立北村小学校を訪問しました。

今回の視察ですが、桜の花は終わって新緑の時期になっていましたが、植樹記念に作られた「桜のように」の歌がCDになったので、そのCDを100枚寄贈しました。また、作詞・作曲した「原田博行 with SIESTA」のメンバーによるミニ・コンサートを催し、参加した小



学校の児童や保護者、校長先生をはじめ教職員の皆さま、石巻市教育委員会教育長やご来賓の皆さまへ、心に残る慰問ができました。

（第2650地区 京都府）

心は共に

平成26年 7月号

東日本大震災
ロータリーの友 49

気仙沼のサッカーチームと交流試合

成田RC 佐藤 英雄



3月9日、「成田ロータリークラブ杯争奪サッカー大会」に、宮城県気仙沼市鹿折FCの選手19人と代表者、コーチなど総勢25人を招き、千葉県成田市周辺の13チームと交流試合を行いました。鹿折FCは津波で練習場やサッカー道具が使えなくなり、なかには自宅が被災し、現在も仮設住宅で暮らす選手がいます。

震災から2週間ほどたったころ、津波で流されたチームのワゴン車が瓦礫の中から発見され、中から泥まみれのユニホームが出てきました。「奇跡のユニホーム」として地元メディアにも取り上げられたそうです。今大会はそのユニホームで参加。惜しくも予選リーグで敗退しましたが、相手チームの選手は「スピードがあり、ボールに対しての真っ直ぐな取り組み」に感激していました。

前日は、成田山新勝寺で勝ち守り御札をいただき、成田国際空港見学では、旧管制塔内で飛行機の離着陸を間近で見る機会がありました。夕方には歓迎レセプションも開き、地元の出場チームと交流しました。

9日の夕方には、地元参加チームの全選手がサッカー場出口から帰りのバスまで整列して見送り、その中を感動のうちに、気仙沼に帰りました。

鹿折FCの菅原洋一代表によれば、全国各地の支援や招待で遠征を重ねるうちに、次第に子どもたちは元気を取り戻してきているとのこと。同代表は「貴重な体験をさせてもらった。大会関係者から『震災を忘れてはならない』との言葉を聞き、とても感謝している」と最後に話していました。
(第2790地区 千葉県)

地区の2つの委員会合同で被災地を訪問

2013 - 14年度第2660地区社会奉仕委員長 西宮 富夫

第2660地区社会奉仕委員会・災害支援プロジェクト委員会のメンバー7人が、昨年11月11～12日、第2520地区（宮城県・岩手県）を訪問しました。

当地区では震災後、「東北にメイクアップに行こう」キャンペーンを実施。被災地のクラブとの連携による支

援活動を行ってきました。

今回は地区委員会として、この活動を後押しするため訪問したものです。

11日は、宮城県岩沼市の「千年希望の丘」プロジェクト、仙台市荒浜地区で綿花や野菜を試栽培している、パイロット農場などを見学しました。

また、第2520地区と当地区の懇談会では、ガバナー、パストガバナー、地区正副代表幹事の出席を得て意見交換し、地区の活動がクラブごとの支援活動を盛り上げるとの認識で、地区の連携の重要性を確認しました。そし

あれから 1 年、湊中学校の生徒たちと再会

2013 - 14 年度善通寺 R C 社会奉仕委員長 樋笠 幸三



2012 - 13 年度、宮城県石巻市立湊中学校の生徒を香川県善通寺市に招待し、笑顔で別れて 1 年。2013 - 14 年度も応援（支援）事業として、4 月 7 ～ 9 日の日程で、2 年ぶりに 7 人の会員が湊中学校を訪問しました。当時の 3 年生は卒業しましたが、大きく頼もしくなった新 2 ～ 3 年生に再会しました。

仮校舎での生活から 3 年がたち、やっと改修改築された新校舎に戻るといふことで、4 月 8 日の新 1 年生を迎える入学式の記念に、香川県ではかんかん石として知られている音の出る石「サヌカイト」のモニュメント（香川の形？）と、校内放送の際に使ってもらおうとチャイム（サヌカイトの楽器）を寄贈しました。また、新しい校訓「自主・愛・健康」の書の額装も贈りました。

彼らが来善の際に訪問した善通寺西・東中学校の生徒からの「メッセージ」や、市から校舎竣工記念にと、真言宗総本山善通寺の檜原禪澄管長の書も届けました。

震災からのご縁と絆による遠隔地四国・善通寺からの奉仕活動は、石巻 4 ロータリークラブ（RC）との出会いから始まり、今回 4 RC の会長・幹事との会合を持つことができました。また、このたびお世話になった石巻南 RC の例会にも、出席しました。

4 月の旅は、次年度に向けての新しい奉仕プロジェクトを提案し、協力をお願いすることとなりました。四国と東北の遠距離での奉仕活動ですが“心を一つに”のもと、震災で心を痛めた子どもたちの心づくりの手助けが、少しでもできればと思っています。（第 2670 区 香川県）

て、第 2520 地区復興支援特別委員長から、第 2660 地区のクラブ社会奉仕委員長の各会員に向け、直接現状について講演していただくことをお願いし、実りのある懇談会となりました。

12 日は、駆け足ながら岩手県陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町を訪問し、各地の慰霊所で線香を手向けながら、復興の途半ば、継続してさらなる支援活動が必要なことをあらためて痛感した訪問でした。（大阪府）



— 東日本大震災



国際大会カウントダウン ブラジルのロータリー



2015 年国際ロータリー (R I) の国際大会 (6 月 7 ~ 10 日) の開催地となるブラジルのサンパウロ。今回はブラジルのロータリーについて紹介します。

会員数は 5 万 6,000 人 (2,381 クラブ、38 地区) で、世界 5 番目の人数を誇ります。そのうち女性会員が 22% を占めています。

2012-13 年度、ブラジルからのロータリー財団への寄付額は、世界 9 番目 (510 万 9,889 ドル)。ロータリー財団のブラジル法人が立ち上げられたことにより、企業からロータリー財団への寄付に対し、税制上の優遇措置が適用されるようになりました。

1 万 1,300 人のローターアクターと、1 万 9,800 人のインターアクターが活動しています。また、青少年交換やロータリー青少年指導者養成プログラム (R Y L A) などのプログラムを通じた青少年サポートも盛んで、国内のクラブによって受け入れ、あるいは派遣される青少年交換学生は、毎年 1,500 人以上です。

サンパウロでは、ロータリーで最大規模の教育支援プログラムがロータリアンによって運営されています。小学生から大学院生まで計 6,000 人の児童・生徒・学生を対象に、職業スキル支援や課外授業のほか、奉仕プロジェクトに参加する機会を提供しています。

ブラジルから輩出された R I 会長は、アーマンド・デ・アルータ・ペレイラ氏 (1940-41 年度)、エルネスト・インバッサイ・デ・メロ氏 (1975-76 年度)、パウロ V. C. コスタ氏 (1990-91 年度) の 3 人です。サンパウロでは、1981 年に国際大会が一度開催されており、ブラジル初となる大会は 1948 年にリオデジャネイロで開催されました。

サンパウロ国際大会への登録は、www.riconvention.org/ja から。

今後の R I 国際大会

2015 年 6 月 7 ~ 10 日
ブラジル・サンパウロ

統計

全世界ロータリアン総数

1,185,074 人

クラブ数 34,578 クラブ

地区数 536 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 158,401 人

クラブ数 6,887 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 385,066 人

クラブ数 16,742 クラブ

国と地域 150 以上

2013 年 7 月 1 日現在

* 2014 年 4 月 2 日現在

** 2014 - 15 年度

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page
www.rotary.or.jp

管理委員長の思い

今年度の目標

今年度、ロータリー財団管理委員長として活動できることを、名誉に思います。私たちは、自分たちのロータリー財団に誇りを持つべきです。ロータリー財団は、世界中のロータリアンの献身的な奉仕があってこそ実現するロータリーマジックで、何百万という人の生活に好ましい変化をもたらしているからです。

私たちの財団はいわば、ロータリーを前進させるエンジン。このエンジンがあればこそ、私たちは奉仕の機会を見極め、地元と海外の地域社会をよりよくするための活動ができます。

2014 - 15 年度のロータリー財団目標に、次の 5 つを決めました。

第 1 の目標は、地球上からポリオを撲滅することです。ポリオとの闘いにおける活動は、それ自体、私たちの誇りです。しかし、目標は必ず



2014 - 15 年度ロータリー財団管理委員長 ジョン・ケニー

達成しなければならず、手を緩めることはできません。今までの成果を土台として、全力を尽くしましょう。

第 2 の目標は、寄付を通じて、ロータリー独自の慈善事業を支援することです。ロータリーの慈善事業は、寄付があって初めて成り立つもの。寄付ゼロクラブにも協力してもらう必要があります。

第 3 の目標は、持続可能な成果をもたらす教育的・人道的プロジェクトに参加することで、新しい補助金プログラムの発展を確実なものすることです。

第 4 の目標は、平和と紛争解決のための人材を育成するロータリー平和センター・プログラムの推進と広報を通じて、親善と平和を育むことです。

第 5 の目標は、「ロータリーに輝きを」もたらす活動を世界中で実施できるよう、財団の未来の責任が私たちの手にかかっていることを強調することです。

これらの目標を、みんなで支えていきましょう。

RI 指定記事

ROTARY

掲 示 板

新クラブ

HYOGOロータリーEクラブ

(2680・兵庫県)

スポンサークラブ 宝塚武庫川／篠山

2014年4月24日承認 No.2377

会員数 23人

例会更新日時 月12:00

連絡先 〒665-0004 宝塚市梅野町
1-46 宝塚ホテル412号室

宝塚武庫川ロータリークラブ内

<http://hyogo-eri2680.org>

会長 藤原 岳史 幹事 藤原 一秀
やまとまほろば (2650・奈良県)

スポンサークラブ 奈良／橿原

2014年5月8日承認 No.2378

会員数 32人 例会日 木12:30

例会会場 大和信用金庫駅前別館

事務所 〒633-0091 桜井市桜井194-2
駅前グリーンビル502号

会長 澤西 正 幹事 大浦 宏之
相模原橋本 (2780・神奈川県)

スポンサークラブ 相模原

2014年5月13日承認 No.2379

会員数 45人

例会日 第1・3・5 木18:00

第2・4 金12:00

例会会場 H・Kラウンジ

事務所 〒252-0239 相模原市中央区
中央3-12-3 相模原商工会館内

会長 古橋 功順 幹事 原 幹朗
東京代官山 (2750・東京都)

2014年5月20日承認 No.2380

会員数 21人

例会日 第1・3 月8:00

第2・4 月18:30 第5 月不定

例会会場 代官山クラブヒルサイド

事務所 〒153-0061 目黒区中目黒
1-10-23 シティホームズ中目黒203

会長 遠山 正道 幹事 四方 幸子

愛知ロータリーEクラブ(2760・愛知県)

スポンサークラブ 江南

2014年5月21日承認 No.2381

会員数 22人

例会更新日時 水00:00

連絡先 〒460-0008 名古屋市中区
栄2-3-32

アマノビル3階 メディアアート内

<http://www.aichi-eclub.jp>

会長 景山 泰隆 幹事 稲熊 茂男

新クラブ(既存クラブの合併)

東京港南マリーン (2750・東京都)

2014年5月12日承認

会員数 27人 例会日 水12:30

例会会場 グランドプリンスホテルさくら
タワー2階

事務所 〒108-0074 港区高輪3-13-1
グランドプリンスホテル新高輪2115号室

会長 薄井 滋 幹事 長濱 朗
*東京港南RCと東京マリーンRCが

合併。東京港南マリーンRCの加盟承認日は、元の東京港南RCの加盟日を保持した、1973年6月7日です。

事務所住所変更

小山北 (2550・栃木県)

〒329-0512 下野市石橋718-13

ニイアス内 橋本秀則気付

岸和田南 (2640・大阪府)

〒596-0053 岸和田市沼町33-32

蔵王ビル1階102号

大阪狭山 (2640・大阪府)

〒589-0011 大阪狭山市半田2-313-1

日本ロータリーEクラブ2650

(2650・福井/滋賀/京都/奈良)

〒910-0833 福井市新保3-2218

あわじ中央 (2680・兵庫県)

〒656-0131 南あわじ市広田中筋792-8

川西 (2680・兵庫県)

〒666-0014 川西市小戸2-4-11

シダックスレストランマネジメント

川西ビル601号

和田山 (2680・兵庫県)

〒669-5231 朝来市和田山町林垣911

ル・パルク内

小松島 (2670・徳島県)

〒773-0007 小松島市金磯町9-10

松下不動産内

始良 (2730・鹿児島県)

〒899-5222 始良市加治木町錦江町
131-1 宮本方

例会場・曜日・時間変更

小山北 (2550・栃木県)

和風ダイニング彩華

柏 (2790・千葉県) ザ・クレストホテル柏

川崎北 (2590・神奈川県)

クイーン・アリス ガーデンテラス日吉

伊那 (2600・長野県)

伊那食品工業 くぬぎの杜

岸和田南 (2640・大阪府)

蔵王ビル1階102号

川西 (2680・兵庫県)

庵川西ホール9階大ホール

和田山 (2680・兵庫県) ル・パルク

始良 (2730・鹿児島県)

いち松とらや寿司

新年度には 2014 - 15 年度版 『ロータリー手帳』を!

新年度用のものは、2014年6月～2015年12月の予定が記入できます。各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファクス番号、Eメールアドレス、地区大会の予定や、各月の強調月間名、新しくなったロータリー関連事項も掲載しております。

2014 - 15 年度もロータリアンのご要望に応え、付録のロータリー関連資料含め、最新版に改訂。引き続き、印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用しております。色はロイヤルブルー、サイズは男性上着の内ポケットに入る大きさです。

定価 600 円 + 消費税 (送料別)

ご注文はクラブ事務局を通し、ロータリーの友事務所まで。

クラブ名称変更

泉州 KUMATORI ロータリー E クラブ
→ワールド大阪ロータリー E クラブ
(2640・大阪府)2014 年 5 月 21 日承認

『友』誌代等のお振込み・減部についてお願い

本年度『友』誌上半期分(2014 年 7 月号～12 月号)の友誌代請求書を、7 月 1 日付で全クラブへお送りいたしました。なお、預り金や未収金のあるクラブには、「預り金・未収金明細書」を同封しております。お振込みの前に、必ず請求書などの金額を、ご確認くださいよう、お願いいたします。

また、6 月 6 日以降の会員変動による減部は、7 月 10 日までにご連絡いただければ、「8 月号～12 月号」の減部として対応させていただきます。

7 月 11 日以降にご連絡いただいた減部はすべて、下半期 1 月号からになりますのでご了承ください。追加購読は、残部がある限りお受けいたします。随時ご連絡ください。

◆訂正 本誌 5 月号横組み P28、右段上から 2 行目第 2850 地区→第 2580 地区へ、6 月号横組み P39 奥付、監事は高良明と船越豊 / 相談役は高野本男と板橋敏雄と秋山一へ訂正、縦組み P17 バナー・石和 R C は 2013 年 2 月 1 日付で笛吹 R C に名称変更のため、今月号におわびと共に再掲します。

◆2014 - 15 年度ロータリー手帳訂正 第 2750 地区ガバナーを坂本俊雄(東京八王子南)会員に変更。第 2640 地区ガバナー事務所の住所、吉野町→古野町へ、おわびと共に訂正します。

ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 4 階
一般社団法人ロータリーの友事務所
ロータリージャパン www.rotary.or.jp
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表(2014 年 4 月末現在)

地区	R C 数	会員数	前年同月末 会員数	出席率(%)
第 2500 地区	67	2,271	2,228	82.80
第 2510 地区	71	2,575	2,621	84.28
第 2520 地区	81	2,310	2,281	79.00
第 2530 地区	68	2,345	2,326	80.89
第 2540 地区	42	1,071	1,057	80.55
第 2550 地区	50	1,686	1,684	86.25
第 2560 地区	56	2,056	2,052	84.60
第 2570 地区	52	1,730	1,753	82.51
第 2570 地区	77	2,618	2,561	84.21
第 2790 地区	84	2,778	2,756	83.33
第 2800 地区	51	1,652	1,657	84.84
第 2820 地区	58	2,008	2,024	82.35
第 2830 地区	41	1,140	1,116	82.08
第 2840 地区	46	1,928	1,922	85.14
第 2580 地区	71	3,047	3,044	84.65
第 2590 地区	61	2,184	2,198	88.94
第 2600 地区	55	2,013	2,043	88.11
第 2610 地区	66	2,643	2,688	83.80
第 2620 地区	78	3,036	3,049	89.50
第 2630 地区	80	3,145	3,148	86.51
第 2750 地区	95	4,658	4,624	77.40
第 2760 地区	83	4,861	4,852	93.24
第 2780 地区	63	2,257	2,252	83.13
第 2640 地区	71	2,038	2,082	86.52
第 2650 地区	96	4,585	4,622	90.43
第 2660 地区	83	3,699	3,697	87.10
第 2670 地区	74	2,970	3,004	85.89
第 2680 地区	74	2,910	2,921	92.51
第 2690 地区	67	3,117	3,115	86.15
第 2700 地区	61	3,198	3,183	89.99
第 2710 地区	74	3,296	3,280	90.47
第 2720 地区	74	2,418	2,444	85.97
第 2730 地区	64	2,329	2,309	83.53
第 2740 地区	57	2,206	2,210	83.20
34 地区合計	2,291	88,778	88,803	

日本のロータリー
会員数 88,493 人
クラブ数 2,283
(左の表中 34 地区合計から、
第 2750 地区の P B グループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 第 2750
地区のクラブ数・会員数は、
P B グループ 8 R C 285 人
(北マリアナ諸島・グアム・
ミクロネシア・パラオ)を含
みます。P 6「日本のロータ
リー」数は、34 地区合計から
P B グループを引いた数にな
ります。前年同月末 P B グ
ループ 8 R C 会員数 288 人。

修正 本誌 6 月号横組み P
38(3 月末)表中、第 2770
地区会員数を 2,597 人、第
2750 地区会員数を 4,652
人、第 2650 地区会員数を
4,581 人、第 2670 地区会
員数を 2,955 人、第 2740 地
区会員数を 2,199 人、34 地
区合計会員数を 88,464 人
に、表外と P 6「日本のロー
タリー」最終行の会員数を
88,175 人に修正。

*『ロータリージャパン』の
「ロータリー関連資料」には、
データ修正後の表を掲載。

*第 2520 地区の数値はすべ
て概数です。

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

ロータリーの友 8 月号主要記事予定

横組み 特集 会員増強月間

親睦真っ盛り〜クラブの同好会、フェイスブック・オフ会
よねやまだより

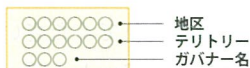
縦組み 地域を変えるソフトパワー

十和田市現代美術館副館長 藤 浩志

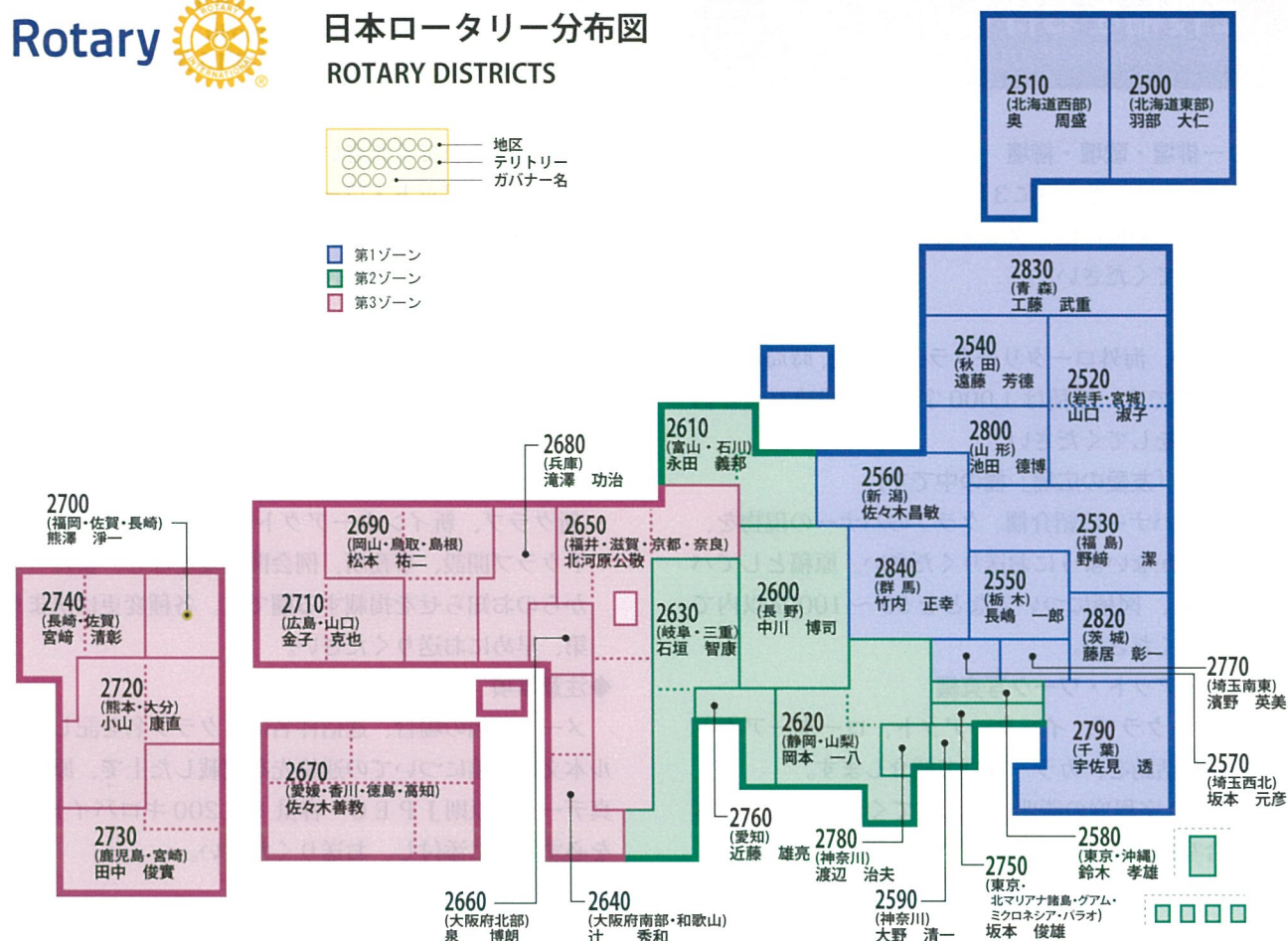
わがまち……そしてロータリー 佐世保市



日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第62巻 7月号

2014年6月31日印刷 2014年7月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員	北 清治 (浦和東)
	杉谷 卓紀 (玉名)
	鈴木 孝雄 (東京池袋)
	坂本 俊雄 (東京八王子南)
	渡辺 治夫 (横須賀)
	泉 博朗 (大阪帝塚山)

■ 理事会

代表理事	橋本 長平 (京都東)
理事	中村 昌平 (東京北)
	中山 義之 (横浜南)
	神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
	上野 孝 (横浜)
	安平 和彦 (姫路)
	片岡 信彦 (土浦南)
	細川 好弘 (静内)
	島田甲子雄 (上田)
	井手 和英 (久留米)
	鈴木 孝雄 (東京池袋)
	奥津 勉 (横浜)
	森本 行俊 (東京町田サルビア)
	横山 武志 (東京北)
	高木 洋一 (川崎中)
	大澤 成美 (東京臨海)
	渡辺 誠二 (東京みなと)
	二神 典子 (東京築地)
監事	高良 明 (川崎西)
	船越 豊 (千葉中央)
相談役	高野 本男 (甲府)
	板橋 敏雄 (足利東)
	秋山 一 (東京調布)

■ 職員

所長	渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長	二神 典子 (東京築地)
編集	稲川 やよい
	黒野 稔二
	野崎 恭子
	山名 愛
	飯田亜由香
経理	富澤 美子
	半田 弥生
	福元菜穂子

振込銀行	三井住友銀行浜松町支店
	口座番号 (普通) 7450015
郵便振替	口座番号 00180-8-694591
印刷	大日本印刷 (株)
表紙印刷	半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円＋消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

ご投稿をお待ちしています

原稿や写真は活動後 1 か月以内にお送りください。

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 か月に 1 人はがき 1 枚に 3 句（首）。なるべく肉筆（楷書）で。作品の横には、クラブ名・お名前・電話番号を必ず記入してください。

友愛の広場

- ・ エッセーや、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感などの掲載欄です。原稿は 1,000 字以内。関連写真があれば、添付をしてください。

バナー自慢（「友愛の広場」欄の中です）

- ・ 各クラブのバナーの紹介欄。クラブのバナーの現物を、折り目がつかないようにお送りください。原稿としてバナーの由来、図柄についてなどを 50 ～ 100 字以内で書き添えてください。

ロータリー・アット・ワーク写真編

- ・ ロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの奉仕活動を、カラー写真で紹介します。
- ・ 写真に 150 字程度の説明文を添えてください。記念写真（集合写真）は、掲載できません。説明文には必ず、

送り先 一般社団法人ロータリーの友事務所

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

活動日を入れてください。

ロータリー・アット・ワーク文章編

- ・ ロータリークラブや地区の活動を紹介する欄です。原稿は 600 字以内。関連写真があれば、添付をしてください。

内外よろず案内

- ・ 国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内、情報提供のお願いなどについての欄です。原稿は 200 字以内。

掲示板

- ・ 新クラブ、新インターアクトクラブ、新ローターアクトクラブ開設、事務所、例会関係変更など、また『友』からのお知らせを掲載する欄です。各種変更は決まり次第、早めにお送りください。

◆注意事項

メール投稿の場合、送信件名にはクラブ名を記し、メール本文に原稿についての連絡先を記載した上で、原稿／写真データ（原則 J P E G ・容量 1 枚 200 キロバイト以上）を必ず個別に添付し、お送りください。

2015 年度
会館見学
入館申込受付中

安全な環境と快適な空間を ご用意いたしました ご子息 ご息女様を大切に見守ります



1年
350日

Residence Tower 東伏見

西武新宿線東伏見駅徒歩 1 分
早稲田大学東伏見キャンパス前



@tokyo_stage



東仁学生会館

東仁学生会館

検索

安心の 1 年 350 日食事提供会館 / 家具・家電付の快適個室

東京に全 29 棟（約 1,600 室）の
学生会館・学生マンション

東仁学生会館

〒202-0014 東京都西東京市富士町 2-10-17 東伏見ビル
TEL.042(469)5666(代) FAX.042(463)8395

●お申し込み・お問い合わせ・見学受付番号

0120(88)5575



↑
ケータイで
今すぐスキャン!

通気性のよいシャツで暑さ対策。
例会場でのクールビズ化の一助に。



CHOYA

サイズ表

サイズ	S	M	L	LL
バスト	110	116	120	124
肩 幅	45	47	49	51
着 丈	81	83	83	84
袖 丈	24	24	25	25
ネック	37	39	41	43

624-2844
CHOYA 半袖ワイシャツ
(①S ②M ③L ④LL)
各¥9,720-(税込)

●ロータリー用品のカatalogをご希望の方はご遠慮なくご用命下さいませ。

LICENSED SUPPLIER OF ROTARY INTERNATIONAL

株式会社 オクトン

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-2-6 ユモトビル5F

TEL.(03)3866-0481(直) FAX.(03)3861-2090

ホームページ <http://www.octon.co.jp> E-mail: octon@octon.co.jp



良縁紹介

手 作 り の 結 び

◆東京と兵庫県に事務所を持つ「こううん」は近畿から関東まで独自の人脈を駆使して最適なお相手をご紹介致します。
ご成婚まで「安心信頼」を心がけながらお世話をさせていただきます。

代 表 田中すみ子 国際団体事務局を経てメディアで活動

・兵庫本部 〒675-0066

兵庫県加古川市加古川町

寺家町35-4

TEL 079-422-6105

FAX 079-422-6148

・東京事務所 〒104-0031

東京都中央区京橋2-10-10

KCビル5階 ナッシュビル内

TEL 03-3567-7533

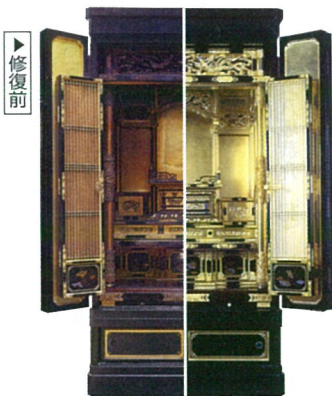
FAX 03-5524-5979

インターネット検索は「Yahoo!」でキーワード「こううん」または「こううん東京」で

京に生まれ育って185年、若林はお仏壇・仏具の専門店です!

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで
在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします



お仏壇の
「洗い修復」
承ります。

伝統工芸 京仏壇・京仏具

(株) 若林

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)



京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上2丁目8-13
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1(築地本願寺内)
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南19条西9丁目
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町8-5
近江草津店/〒525-0027 草津市野村1丁目3-10
福岡営業所/新湯営業所

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」<http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>

肖像画のことなら信頼と実績を誇る日本肖像へ

肖像画壇を代表する一流画家が揮毫
芸術の香り高い迫真の肖像画。



価値ある人生の年輪を永遠に
法人企業や団体の創立者、功労者のご顕彰に。叙勲、褒章、就任退任のご記念に。還暦、古希、喜寿、米寿など人生の節目の記録に。金、銀婚式などのお祝に、また遺影を肖像画にしますと仏間の暗さが減り明るくなります。褪色のない油彩肖像画・・・是非お勧め申し上げます。

日本肖像は日本で一番權威のある肖像画家の団体「全日本肖像美術協会」の一流先生方の揮毫による最高の油彩肖像画をお届けいたします。

■詳しい資料・カタログをお送りいたします

ホームページ <http://www.nihonshouzou.jp/>

(株)日本肖像 ☎0120-222-368

東京事務所/☎03-5285-3141

福岡事務所/☎092-451-0133 広島事務所/☎082-264-6075

熊本本社/〒861-1102 熊本県合志市須屋3882-1

☎096-249-1081 FAX 096-249-1082

イン会」メンバー有志で結成された美酒団です。昨年五月に田植えをし、一月に稲刈りを終え、知人が代表を務める瑞穂菊酒造の骨折りにより、めでたくこの三月初めに酒を絞り、約八〇〇本（四合瓶）の純米吟醸酒が出来上がりました。

これから地元の水と米とで手塩にかけて醸された清酒「山田高原」を、地元の皆さんに楽しんでもらいます。このプロジェクトを通じた、ロータリーの友情と地元の方々の協力には感謝の念に堪えません。必ずや八木山の活性化に通じるものと信じます。

（樺島典仁・記）

第二回「杵築の匠」表彰

杵築ロータリークラブ

第二七二〇地区 大分県

二月二〇日の例会で、職業奉仕プロジェクト委員会主催、杵築の名工・名匠を顕彰する第二回「杵築の匠」表彰式を行いました。

杵築市の中心市街地は歴史と伝統に育まれ、今なお江戸時代の面影を残し、豊後路の小京都と呼ばれる城下町です。市が和服で歩きたいまちを目指して「きつき和服応援宣言！」



着付け師の方々に「杵築の匠」として顕彰

を行ったところ、二〇〇九年、NPO法人・きものを着る習慣をつくる協議会から全国初の「きものが似合う歴史的町並み」に認定されました。市では着物をはじめとする和服のお客さまにさまざまな特典を差し上げています。当地で着物を楽しむ人は年々増加し、今年は台湾や韓国、タイなどの観光客も増えていきます。そこで、杵築市観光協会が運営し、着物のレンタルと着付けを行う「和楽庵」の、着付け師の方々に「杵築の匠」として顕彰することにしました。表彰式当日はちょうど、市内各所に飾られた、ひな人形を見られるイベント「ひいなめぐり」の期間中ということもあって、すべての出席会員に和服を着用していただくようお願いしました。

四〇年ぶりに着物を着た人や初めて和服を着る人もいて、あらためて日本文化の素晴らしさを実感できた和服例会となり、お互いが「あなたが一番似合うぜ」とか、「このような例会は年に何回かするべきだ」など、思わぬ企画により大変盛り上がりしました。

（八坂恭介・記）

福島との絆をより強く 銀座の公園に植樹

東京銀座新ロータリークラブ

第二七五〇地区 東京都

東京でも記録的な大雪が降った二月一四日朝、銀座の数寄屋橋公園で、矢田美英中央区長はじめ区の関係者、当クラブ会員二〇人と銀座ロータリーアクトクラブから二人、第二五三〇地区（福島県）の須賀川ロータリークラブ（RC）から七人、同、飯坂RCから八人の参加を得て、福島県の両クラブから寄贈されたポタン二株とハナモモ二本の植樹を行いました。これは東日本大震災の被災地・福島と東京の人々の「心を通わせ、絆をさらに強くしていくこと」を目的に行っており、今回で三年目となりました。

あいにくの天候でしたが、区が用



東京・銀座に福島から寄贈された木を植樹

意してくれたテントの中で、当クラブの古屋浩吉会長が開会のあいさつ、須賀川RCの渡辺達雄元会長、飯坂RCの堀切知之会長から言葉をいただきました。寄贈に対し、矢田区長から三クラブに感謝状を授与、お礼の言葉をいただきました。その後、記念植樹として寄贈植栽のポタンとハナモモを紹介し、矢田区長、古屋会長ら代表者による灌水式を行いました。

当日は、当クラブ例会に福島の両クラブの皆さまにも参加していただき、会員同士の交流を深めました。前回までに植樹した木々も元気に育っています。今回のハナモモは三月に、ポタンは四月末ごろに花を咲かせ、銀ブラをする人々の目を楽しませてくれます。



2000回の例会を記念して乾杯

例会まで、誰が残っているだろうか」という質問には、誰も自信を持って答えることができませんでした。が、終始笑いの絶えない楽しい時間を過ごし、よい記念とすることができました。

(犬養義一・記)

教育の実例や課題を パネル討論で考察

福井東ロータリークラブ

第二六五〇地区 福井県

クラブでは二〇一三―一四年度の活動計画で、青少年育成の一環として、福井の教育を考えてみることにしました。卓話として、保育園（幼稚園）から小学校、中学校、高校、大学までの教育の在り方、問題点、今後の指

導方針などを各園長や校長から聞き、最後に福井県教育委員会代表の卓話を聞きました。その集大成として三月一七日、福井市内で「福井の教育を考える」ロータリアンにできること、期待されること」と題したフォーラムを開催しました。

当日はパネル討論を通して、会員や教育関係者ら約一〇〇人が、将来を担う人材を育むロータリーの活動を考える場となりました。保育園の園長や小中学校の校長ら五人をパネリストに、それぞれの教育施設で力を入れていること、成果を維持し向上させるための課題を討論しました。福井新聞社の北島三男論説委員長がコーディネーターを務め、ロータリーや地域社会に期待することも話し合いました。

和田保育園の嵩谷昭男園長は自主性、社会性を育てようと、農園活動やスポーツ教育、英語学習に力を入れていることを紹介。小中学校の校長はロータリーに対し、講師やゲストティーチャーなど教育活動への参加、職場体験の場の提供などを呼び掛けました。

最後に当クラブの松井昇会長（当時）からロータリアンとしての決意として、「青少年（子ども）の環境を考えることは、日本の未来を創



地域の教育を考えるためパネル討論を実施

ること」「青少年の持つ未知の世界や可能性に共にチャレンジ支援をする」「青少年が将来の夢と希望を持つための心の支援と協力を」を発表し、閉会しました。

(伊藤潤一郎・記)

八木山地酒造り プロジェクト

飯塚ロータリークラブ

第二七〇〇地区 福岡県

飯塚を東西に走り、福岡市に至る国道二〇一号線は、バイパスが開通したことにより交通量が減少しました。来年二月にはバイパスが無料化され、さらなる減少が予想されます。八木山はその沿線にあり、清涼な水と空気に育まれた高原地帯です。現

在放映中のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の黒田如水が開発した峠道があるなど歴史ある地区でもありますが、今後、交通量が激減し過疎化がさらに進み、飯塚の奥座敷が寂れていくのを黙って見過ごすことはできません。

そこで目を付けたのが、昼と夜の寒暖差が大きい高原特有の気候と、清涼な水で生産された、人気の八木山産コシヒカリです。良い米ができるのであれば、良い酒造米ができる。であれば、酒造米「山田錦」を植えて自分たちの好きな酒を造り、特産として情報発信し売り出すことで、過疎化を防ぎ地域の活性化に寄与したいと考えました。

好きこそものの上手なれ。そこで登場したのが、当クラブの同好会「ワ



順調に育った酒造米「山田錦」



高校生と保護者、学校関係者との懇談会

重ねた結果、「学校で教えない課外授業活動から学ぶ、新世代の育成援助に期待する」との結論を得ました。

そこで、ロータリーの奉仕の精神にのっとり、まずは昨年九月に各校からの選手による選抜サッカーチームを編成。このチームは、昨年二月に四国で行われた大会で優秀な成績を収めるとともに、遠征先で生徒同士のコミュニケーションを図り、学校教育にない感動や感激を体験。彼らの活動の記録を読み、情熱、勇気、友情、思いやりの精神を学んだことを知り、感動しました。

また、三月八日には当クラブの主催で、プロスキーヤー・三浦雄一郎氏の講演会「あくなき挑戦」を開催。そのオープニングでは全国大会優勝などの実績を持つ、地元の府立三島

高校ジャズダンスクラブが踊りを披露し、花を添えてくれました。しかも、講演に先立ち、三浦氏が首頭をとって同クラブが今年、ダンス世界大会に挑戦する際の渡米費用の募金を行い、当クラブからも支援金を贈りました。

当日は多くの聴衆に、ロータリーの奉仕の精神や活動などへの認識を深めてもらい、地域社会づくりの重要性を実感しました。また、今後、将来を担う新世代の育成を援助する活動を続けていきます。

(川面智義・記)

子どもの安全を見守る

鳥山ロータリークラブ

第二五〇地区 栃木県

クラブでは毎年、那須烏山市内の小学校に入学する子どもたちに、黄色のランドセルカバーを贈っています。今年度は市内五つの小学校の新生入生一八四人に対し、三月二日、各校の校長先生、PTA会長にクラブ例会に出席してもらい、カバーを贈呈しました。

クラブでは、一九五九年の創立以来、青少年育成のためにいろいろな奉仕活動に取り組んできました。この

ランドセルカバーの贈呈事業は、新生入生の交通安全を目的に七十九年から三五年間続けており、今回まで延べ一万一七七七人に贈ってきました。カバーには「鳥山ロータリークラブ」と記入しています。かつて、お父さんやお母さんも付けた黄色のカバーが、時を経て、子どもたちへとつながっています。

一時は黄色のカバーは目立ちすぎて、子どもたちがトラブルに巻き込まれるのではないかと心配したこともありましたが、今ではそのカバーを見て「一年生が通るよ」と、地域の多くの人たちの温かい目に見守られています。一年生たちは今日も、小さな背中からランドセルを揺らしながら、登下校しています。

(萩原紀夫・記)



今年も小学1年生のランドセルカバーを寄贈

二〇〇〇回例会を記念して

松浦ロータリークラブ

第二七四〇地区 長崎県

一九七三年に創立したわがクラブは、今年三月七日に二〇〇〇回の例会を迎えることができました。みなで盛大に祝うため、会員家族も出席して夜の記念例会を会員のホテルで開催しました。

創立会員の山本浩平会員がSAA（会場監督、肩書き当時、以下同）を務め、武部勝海会長があいさつ、もう一人の創立会員・太田晴康会員が記念卓話を行いました。その、人生の半分以上をクラブとともに歩んできた、熱い思いのこもった卓話を聞きながら、四〇年以上のクラブの歴史を、みんなで振り返りました。

感動の例会後はお酒と食事でおなかを満たしてから、今度は各会員の持参した逸品（？）を競り落とす東日本大震災募金オークションを開催。三年たっても、まだ傷跡の残る被災地への応援の気持ち、笑いを誘う絶妙な司会進行、お酒の勢いも加わり、次々と品物は落札され、たくさんの募金を集めることができました。

「次の節目となる三〇〇〇回記念

米子市中学生 作文コンテスト

米子東ロータリークラブ
第二六九〇地区 鳥取県



作文で入賞した中学生を表彰

米子市内の中学二年生を対象にした「第二回米子市中学生作文コンテスト」を実施し、二月二三日に表彰式を行いました。この事業は、進路選択を前にした時期の生徒が将来の夢や希望をしっかりと見つめることで、自身の将来設計を思い描くという貴重な体験をもらうことを目的としています。地元テレビ局の共催ほか、市教育委員会、新聞社二社から後援をいただいています。今回の題材は「夢をかたちに」チャレンジこそが あなたの未来を

切り拓く」です。米子市内八中学校から五三二点の応募がありました。どの作品も素晴らしく、選考は難航しましたが、最優秀賞には、福米中学校の井田唯花さんの作品「小さな新聞記事」を選びました。

井田さんは、海外で劣悪な衛生状態におかれている地域の住民が病原菌に感染して亡くなってしまつという新聞記事を読んだのをきっかけに、外国や環境問題に興味を覚え、外国人と触れ合うことで自分を変え、それを周りの人たちに伝えていきたいとの目標を抱くようになったことを表現。「夢の実現に向かって一歩進めたら」とつづりました。その他に優秀賞二編、入選一〇編、佳作二〇編を選びました。

クラブでは、生徒たちが未来に向かって思い描いた夢の実現に向け、この先努力を積み重ねていくことを願いながら、今後もこの事業を進めていきたいと考えています。

実践・少年野球道場

鹿沼ロータリークラブ

第二五〇地区 栃木県

わがクラブには、誇れるものがある。昨年十一月の「第一〇回グレン



真剣な表情で指導を受ける子どもたち

& 千杯選抜野球大会」で見事優勝（二連覇）の栄誉に浴した野球部・アンテロープを擁していることである。今回、ロータリー財団の地区補助金を活用し、表題の野球教室をロータリー財団と青少年奉仕両委員会のタイアップ事業として開催した。もちろん野球部の面々も元プロ野球選手たちの重要な裏方に徹した。ロータリー活動として、少しでも地域に還元、貢献できればという熱意の表れであることは論をまたない。

二月三日午前十一時から、鹿沼市立中央小学校体育館で開催した。当初、運動公園内の野球場を予定していたが、大雪の影響と、安全面を考慮して室内に変更した次第である。鹿沼市長のあいさつに始まり、ホームランバッターとして名をかせた元

プロ野球選手・土井正博氏を含む六人の方々に指導していただいた。

市内にある少年野球クラブから九チーム、児童一五四人と指導者四九人が参加し、熱心にプロの話に聴き入っていた。打撃、守備、捕手など四つの分野に分かれ、実技を交えた指導だったため非常にわかりやすく、「さすがにプロの教え方は目からうろこが落ちる」という声があちらこちらで聞こえた。

今後も野球部のさらなる躍進を期待すると同時に、スポーツなどを通しての青少年の健全育成に少しでも寄与できればと願っている。

（佐川徹三・記）

地域社会づくりに貢献

高槻ロータリークラブ

第二六六〇地区 大阪府

私たちのクラブは今年六月に創立六〇周年を迎え、コンセプトとして「日本の心の文化、青少年育成、文化の担い手となる地域社会づくり」を掲げました。プロジェクト委員会は、将来のある若者たちが今何を望み、学校教育者の理念や希望は何かをテーマに、市内公立高校七校の校長、市教育委員会や保護者と懇談を



完成した図書館で本を楽しむ子どもたち

カンボジアに 図書館ができた！

神戸垂水ロータリークラブ

第二六八〇地区 兵庫県

二〇〇八—〇九年度に米山奨学生の担当となり、カンボジアからの留学生チュオン、リアッセイ・ルムさん（二〇〇八—一〇）と出会った。彼女を知り、私のカンボジア観（虐殺や地雷、貧困など）が一変した。彼女は同じ仏教徒（私は真言宗僧侶）。何より真摯に日本のことを学

らいました。
当クラブでは台湾との仲の良いお付き合いを通して、民間交流、国際交流をさらに深めていく所存です。

（加藤洋子・記）

び、カンボジアの発展に尽くしたいという思いが強く伝わってきた。彼女の願いもあり、ポル・ポト派に殺された祖父の供養のため、〇九年に現地を訪ねた。

その折、彼女の出身校ティチョーミア小学校（コンポントム州ステンセン村）を訪問し、子どもたちに読書の機会が少ないことを知った。いつか彼らに読書の機会を提供してあげたい。その思いを温め、クラブ会長に就任した前年度、実現に向けてスタートを切った。

さまざまな議論があったが、会員から多額の浄財を寄進され、神戸第二グループ内各クラブの支援も受け、約七〇平方メートルの図書館が完成。図書約一〇〇〇冊は地区補助金を受けて購入した。

二月一九日には一一人が参加し、贈呈式が挙行された。両国の国歌斉唱とテープカットの後、子どもたちがわれ先に館内に入り、一心に本を読んでいた。ロータリーが重点分野とする「基本的教育と識字率向上」に少しでも沿うことができた。

後日、地元紙にも記事が掲載され、世間への周知もできたが、私はカンボジアの子どもたちが笑顔で読書している顔、顔、顔が一番心に残っている。協力してくれたロータリアン

に深い敬意を表し、心から感謝する。また、お会いする機会はなかったが、米山梅吉翁に感謝。

（坂井良行・記）

ポリオ撲滅キャンペーン メッセージ放送

第二六四〇地区

大阪府・和歌山県

当地区雑誌・公共イメージ委員会では、ポリオ撲滅キャンペーンの一環として、ラジオ放送によるメッセージのスポット放送の実現に取り組んできました。放送が決定し、製作をお願いしたWBS和歌山放送ラジオに、ぜひとも録音現場取材したいと申し込んだところ、快く受けていただき、委員長とともに伺い、ス



ラジオ局を訪れ、ポリオ撲滅のメッセージを発信

タジオを案内していただきました。そこで昼の生番組「小田川和彦のお昼は全開！ リクエスト」に急ぎょ出演することになりました。番組は、パーソナリティーとの一問一答という形で進められ、貴重な経験となりました。また、ロータリアン直々にポリオ撲滅キャンペーンのメッセージを発信するという和歌山放送の粋な計らいには脱帽しました。

今回の私たちの活動による意義は、放送によって広く浄財を募るということだけでなく、世界中の子どもたちがまだまだこのような病気に苦しんでいるという事実を広く発信し、たくさんの人に知ってもらうこと。それは非常に重要なことであると思います。

本来の録音された二〇秒三通りのメッセージは、ガバナーからの意見もあり、記念すべきロータリーの誕生日である二月二三日から始まり、二七日までの五日間で、一日四〜五回の計二三回、和歌山県全域地区には和歌山放送から、大阪南部地区へはラジオ大阪から放送されました。この放送が少しでも多くの人の耳に届き、実りある放送であったことを願います。

（ワールド大阪ロータリーEクラブ

乾一嗣・記）

いかなくてもならない。パッカー車はみなさんの思いを乗せながら外国で活躍する。われわれも皆さんの思いを強く受け止めて、今後の活動に取り組んでいきたい」と述べました。車両は同月二四日、日本外交協会へ送られ、整備後に寄贈先の国に送られます。

ネパールの ブトワルRC訪問

宮崎中央ロータリークラブ
第二七三〇地区 宮崎県

二月二二～二八日の日程で、当クラブの田島直也会長を団長に、私と宮崎ロータリークラブ（RC）の廣川拓也会員の三人で、ネパールのブトワル市を訪問。現地の小学校校舎の屋根補修、机やイス、パソコンなどの寄贈、電気や飲料水の浄化設備の確認を行うとともに、これらのプロジェクトを協同で行ったブトワルRCを訪問するのが目的でした。

二五日、ブトワルRCの例会訪問後、支援先の小学校に向け出発。村ではトランペットや太鼓の演奏で迎えられました。小学校には児童約九〇人、保護者や住民らを含め、最後には四〇〇人ほどが集まりました。

視察後は田島団長が個人で調達し



受け取ったノートとボールペンを掲げる子どもたち

たノートとボールペンを児童全員に配り、大変喜ばれました。廣川会員からは野球のグローブ、軟式ボールが贈られました。続いて民族衣装を身に着けた児童らの踊りが披露され、われわれも促されて参加したところ、みんなから喝采を受けました。ネパールには義務教育がなく、高学年になると家の手伝いのため、多くが退学すること。校長からは「現在一〇四年生一一〇人を三教室で教えているが、より多くの児童や五年生を受け入れるため、教室を増設したい。ぜひ援助を」と頼まれました。それを受け、今後何らかの形で協力しなければならぬと感じると同時に、地区や宮崎県内のクラブに協力を呼びかけてはどうかとも思いました。

また、国際奉仕は実際に相手国に行き、内容を十分に検討したほうが効果的だと感じました。幸い、今回は日本をよく理解するロータリアンがいたこと、日本語が通じたことで、成果が上がったように思います。

（鳥山浩・記）

台湾から ホームステイの招待

和光ロータリークラブ

第二五七〇地区 埼玉県

当クラブと台湾・第三四六〇地区の台中大屯ロータリークラブ（RC）は毎年、双方の記念例会に出席し、三〇年にわたり親交を結んできました。前年度は一月に東京で記念例会を開き、台中大屯RCから三六人の会員を招いて、京懐石料理と琴の演奏でもてなしました。

東日本大震災の際は迅速に、台中大屯RCから多額の義援金をいただきました。今年は短期ホームステイの招待を受け、会員の家族と地元の高校にも声をかけ、一〇人を選びました。参加者は台湾の文化、歴史、習慣などを学び、多くの人と触れ合っ



日本の歌謡曲を合唱する参加生徒たち

てを願って送り出すことにしました。

クラブとしては参加者をサポートすべく、台中大屯RCと連絡を密にし、あらゆる安全対策を講じ、綿密な計画書のもとに、親子説明会を開催。その中で「あいさつとお礼を言う」「お手伝いをする」「人の話をよく聞く」の三つを参加者にお願ひしました。

また、文化や歴史、習慣、食事が異なりますので、楽しかった、つまらなかった、珍しかった、失敗した、おもしろかったなど、何でも必ずメモを取ることを宿題にしました。

ホームステイは三月二七日～四月二日。初日は歓迎会が開かれ、当時の会長である私と幹事が出席しました。帰国後、四月一三日に体験報告会を開き、宿題の結果を報告しても

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに
地区の活動を紹介、600
字以内。関連写真があれば
添付してください。

脳性麻痺の高校生が グアムの高校で交流体験

浦和北東ロータリークラブ

第二七〇地区 埼玉県

さいたま市立さくら草特別支援学校には、小中高三三人の知的障がいのある肢体不自由児が学んでいる。当クラブは同校の脳性麻痺の高校生三人を、友好クラブであるノーザングアム・ロータリークラブの協力を得て、グアムのオツコド高校の生徒と交流する機会を設けた。

脳性麻痺は出生時の脳の損傷による運動機能の障がいとして発症する。四肢麻痺、発語、発声に障がいがあり、多くが車いすでの生活を余儀なくされている。一方、重度でない限り、患者の知的・情緒的発達には正常が保たれ、意見や感情の表現に

難があるだけという。しかし、ほとんどの患者は単独行動が不可能で、海外渡航などは思いもよらない。

そこで、脳性麻痺児にも「異文化や社会を体験させたい」との保護者、学校関係者の永年の強い思いに日米のロータリアンが協力した。かくして訪問団三三人(学校関係者二人、クラブ会員一人)により、脳性麻痺児の海外交流という画期的な企画が二月二三日二六日にわたり実施された。

オツコド高校を訪れた二人は、みんなの見守る中、四畳敷きほどの紙に、身の丈ほどの筆で、「明日に夢を」と墨で書いた。下半身の麻痺で車いすでも体の平衡を保てない者が墨痕淋漓とした力強い字を書くひたむき



グアムの高校で、力強い字を披露

さに、会場は言語や民族を超えた大きな感動に包まれた。そのときの様子は、翌日の地元紙に一面記事として取り上げられた。

この企画は、脳性麻痺児であつても異文化間の交流が可能であり、言語や民族を超えて通い合えるものがあることを、周囲に知らしめたという意味で、画期的な企画であつたといえよう。

(豊田愛祥・記)

中学生とコラボ寄贈 パッカー車を途上国へ

足柄ロータリークラブ

第二七八〇地区 神奈川県

当クラブは、(一社)日本外交協会に中古のパッカー車(ごみ収集車)一台を寄贈しました。パッカー車は、加藤誠一前会長が代表を務める「あしがら環境保全(株)」が所有していたもの。車体には開成町立文命中学校の生徒がイラストをペイントしました。

当クラブでは「まだ使えるうちに必要としている国で活用してもらいたい」と、開発途上国に中古機器を送るリサイクル援助事業などを展開している日本外交協会を通じて、外

国へ寄贈することを決めました。収集車が使われていた開成町の子どもたちに装飾してもらったことを発案し、昨年一二月に同校へ依頼。美術部員一三人が総出でペイントした車体には、町の花であるアジサイや、観光施設の瀬戸屋敷などがカラフルに描かれています。

三月一四日の寄贈式典には、当クラブ会員や文命中学校の美術部員、府川裕一開成町長が出席しました。美術部代表の生徒は「どこかの国に、開成町のことを知ってもらおうと同時に、その町が開成町のようにきれいな町になるように活躍してほしい」とあいさつ。当クラブの柿沼泰信会長は「地球はみんなのもので、きれいなままで次の世代へと引き継いで



カラフルに塗装されたパッカー車

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

少年ラグビー大会

〈静岡中央RC〉

毎年、小学生を対象に「静岡中央RC杯 少年ラグビー大会」を開催し、今年はちょうど10年目。優勝した葛飾ラグビースクール（東京）をはじめ、横浜（神奈川）、市川（千葉）、岡崎（愛知）、ヤマハ、浜名湖、静岡（静岡）の7つのラグビースクールが参加し、200人の選手たちが熱戦を繰り広げた。クラブでは今後も選手たちを応援していく予定。

（3月2日 第2620地区 静岡県）



ROTARY AT WORK

シダレザクラの苗木を植樹

〈赤穂RC〉

毎年、赤穂市内各地で地域の人々と植樹を行っている。今回はクラブ創立60周年記念事業として、御崎公園にシダレザクラ3本を植樹。同公園は市の南端にあって瀬戸内海が一望でき、市民の憩いの場となっている。一帯は桜の名所で、春には多くの人が桜を愛（め）でに訪れるが、近年桜の老化が進み、市も保全に努めている。当日は小雨が降る中、会員20人が創立60周年を祝うと同時に、桜の名所の保全の一助になればと、心を込めて植樹した。

（3月20日 第2680地区 兵庫県）



スキー、スノーボードで汗を流す

〈旭川RC〉

20年以上の歴史を持ち、過去にはクラブのPGにも参加した「スキー・スノーボードを楽しむ会」を旭川市郊外にあるスキー場（サンタプレゼントパーク）で開催。日本全国からの転勤族を多数有する同クラブでは初めて雪の感触を楽しむ会員が多く、また地区内の米山奨学生や会員家族、社員も参加して早春のやわらかい雪に興じて汗を流した。昼にはロッジで同地域自慢のジンギスカン鍋に舌鼓を打った。

（3月9日 第2500地区 北海道）



ROTARY AT WORK



希望の風奨学金への募金活動

〈大館・大館北・大館南・大館中央RC、大館国際情報学院高校・AC〉

大館市で開催の「大館アメッコ市」の会場で、市内の4RCと、秋田県立大館国際情報学院高校・ACとの合同で、一昨年から東日本大震災で被災した青少年を支援する募金活動を行っている。今回もロータリーアンとインターアクター35人がチラシを配布し、募金箱を手に募金を呼びかけ、協力者には手作りのしおりをプレゼントした。併せて地区社会奉仕委員会が行う「自死防止ステッカー配布運動」も行った。募金額は約19万円で、全額を「ロータリー希望の風奨学金」に寄付した。

（2月9日 第2540地区 秋田県）

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。

ROTARY AT WORK



折り紙に挑戦! 〈湯沢RC〉
湯沢市日本語教室との共催で、外国人に日本の伝統文化に親しんでもらおうと「日本の作法と伝統文化ひな祭り」を開催し、48人が参加。中国出身の高橋珊さんがひな祭りについて発表後、千代紙でひな人形の折り紙に挑戦。慣れない作業に苦労しつつ、完成品を見せ合い喜んでた。クラブ識字率向上基金は、伊藤壽々雄会員が2008-09年度ガバナーに選ばれたのを記念し、地域に居住する外国人の日本語習得と識字教育、日本文化の学習に必要な事業の実施を目的に創設された。
(2月19日 第2540地区 秋田県)



カンボジアの職業訓練施設を支援 〈大阪リバーサイドRC〉
カンボジアの児童買春・人身売買の根本的原因となる、農村部での貧困を改善するため、村の女性に職業訓練を実施するコミュニティーファクトリーを支援している。今回、トゥクトゥク(三輪車タクシー)と四輪車各1台、作業用のユニホーム、パソコン、机などを寄贈。贈呈式に続き作業場を見学し、昼食後にこの日のために準備、練習したけん玉教室を国際奉仕委員長指導のもと開催した。会員14人は女性たちとけん玉を楽しみ、彼女たちが喜々として遊ぶ姿に感動。2回目の支援だが、彼女たちの生活環境が改善されることを願った。
(12月5-8日 第2660地区 大阪府)

ROTARY AT WORK

タイ特殊養護学校の水洗い・水飲み場増設支援 〈益田西RC〉
地区世界社会奉仕助成金を利用し、タイ北部奥地の、貧しい生活環境にあるチェンライ特殊養護学校に、子どもが安心・安全に学べるようにと、水回り施設を3か所増設するプロジェクトを行い、会員4人が竣工式に参加した。子どもたちのお礼のあいさつや舞に感動。水飲み場や作業所の見学をしたときの触れ合いや笑顔は、生涯忘れられない、よい思い出になった。
(1月28日 第2690地区 島根県)



ROTARY AT WORK

障がい者と園児が一緒にものづくり 〈弟子屈RC〉
弟子屈町社会老人福祉センターで「障がい者とのふれあいものづくりアートワークショップ」を開催。世界で活躍するアーティスト・野田智之氏を招き、障がい者と摩周丘幼稚園園児、総計50人が、白い粘土によるLEDオブジェ作りを楽しんだ。子どもたちから歓声が上がる一幕もあり、みんな満足げに作品を持って帰っていった。
(2月12日 第2500地区 北海道)



ROTARY AT WORK



優良高校生表彰

〈太田RC〉

2013—14年度の優良高校生表彰を実施。太田市立商業高等学校をはじめ市内8校から総勢22人を表彰。青少年健全育成プログラムの一環で1958年から56年間継続している。部活動、生徒会活動など内容は異なるが、自身を律して模範となり活躍し、リーダーとして仲間や後輩を指導・サポートした点では共通しており、「超私の奉仕」に通じるものがあると実感。将来クラブに入会してくれる未来のリーダーがいる、と確信している。地元紙の取材も受け、クラブの公共イメージ向上にもつながった。

2月20日 第2840地区 群馬県



力士と園児のふれあい巡業

〈堺東南RC〉

春日山部屋の力士たちを招き、東陶器幼稚園、東陶器保育所の子どもを対象に「ふれあい巡業」を実施。純真無垢(むく)な子どもたちの、今度こそはと力士に体当たりしていく勇氣ある姿など、両者が触れ合うよい場面が余すところなく見られた。関西では3月の東大寺二月堂のお水取り、春分の日ときて春を迎えるが、クラブの春は2月6日のちゃんこ例会、そして、びん付け油の匂いからやって来る。

2月27日 第2640地区 大阪府



創立50周年記念でヤマザクラ植樹

〈丸亀RC〉

クラブ創立50周年記念事業として、梶正治丸亀市長、香川さくらの会の吉田宏基会長も参加し、現在建設中の市の野球場と県営陸上競技場の間にヤマザクラ70本を植樹。この辺りは市民の散歩コースでもあり、近くには16年前、丸亀城築城400周年を記念してクラブが植樹したヤエザクラの並木がある。会員は、ゆくゆくは双方が響き合い、市民の目を楽しませてくれればと願っている。

2月20日 第2670地区 香川県



プロバスクラブ会員を招き 賀寿の宴

〈鹿児島西RC〉

クラブ恒例、春の夜間例会は「賀寿の宴」。鹿児島西プロバスクラブの会員も含む米寿、傘寿、喜寿、古希の賀寿を迎えた9人が、会員の敬意あふれる祝意を受けた。宴の卓に回された賀寿の色紙に、各自が「壽」の一字を揮毫(きごう)し署名。最長老の太原春雄会員(91歳)から「私から見れば、皆さんはまだまだお若い。人生を楽しんで、共に100歳を目指しましょう!」と激励を受け、大いに盛り上がった。

3月5日 第2730地区 鹿児島県

ROTARY AT WORK



学友によるポリオ撲滅コンサート 〈第2630地区〉
愛知県名古屋市内のコンサートホールで、地区ロータリー財団学友会主催のポリオ撲滅チャリティコンサートを開催。財団奨学生としてドイツをはじめヨーロッパ各国の大学に留学、帰国後各方面で活躍する学友会のメンバーを出演者に迎えての演奏会。満員の聴衆は素晴らしいソプラノ、テノールの独唱やピアノ演奏を楽しんだ。収益金からロータリー財団への寄付100万円が、佐藤恵子学友会元会長から竹腰兼壽PGに手渡され、全員で瀧廉太郎の「花」を合唱し閉幕した。
(2月21日 岐阜県・三重県)



中学生のバスケ・野球大会 〈日立港RC〉
日立市南部地区の中学校を対象に、日立港RC杯第3回中学校女子バスケットボール大会を2月16日、第15回中学校野球大会を3月1、8、9日の日程で開催。実戦経験が少ない部員にも出場機会を提供することを目的に、1年生主体と2年生主体の2ブロック制で行っている。両大会とも運営は生徒が行い、会員は表彰、用具準備、会場確保などを担当。熱戦を繰り広げた選手たちの成長と、今後の活躍を期待している。
(第2820地区 茨城県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

高校生にキャリアガイダンス 〈東京町田RC〉
都立町田総合高校の新2年生を対象に、クラブの職業奉仕活動「キャリアガイダンス」を実施。会員が高校に出向き、体育館で活動の趣旨とロータリークラブについて全員に紹介した後、旅行業、弁護士、金融機関など生徒の希望する職業別の分科会に分かれ、会員が講義した。職業のプロとして社会人の心構え、仕事の醍醐味(だいごみ)や苦労といった生きたメッセージを伝え、生徒は目を輝かせて真剣に聞き入っていた。質問と笑いが絶えない授業もあり、学校からも継続開催を要望され、事業の成功を実感した。
(3月18日 第2750地区 東京都)



ROTARY AT WORK

盛況、RAC合同バザー 〈福岡西・福岡南・福岡城西・福岡東南RAC〉
博多駅構内の広場で、博多市内の4RAC合同でバザーを開催。小雨交じりの肌寒い天気だったが、会場は大盛況で、目標金額の16万円を上回る、過去最高の24万円を売り上げる事ができた。福岡東南RACのスポンサークラブ・福岡東南RACの会員からも、多くの物品が提供された。
(3月2日 第2700地区 福岡県)





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

5大奉仕活動を実施し 30周年を祝う

神戸南ロータリークラブ

第2680地区 兵庫県

30年前、神戸RCを親クラブとして、43人の会員が集い、神戸南RCが誕生。先輩会員の努力によって、77人の会員を有する中堅クラブに発展してきました。

当クラブの特色は、普段から若い会員と先輩会員が積極的に交流・睦み合い、陽気に行動していることです。しかしながら、何か事業をやるとなった時は奮い立ち、その行動力、運営力は群を抜いております。

創立30周年を迎えた2013-14年度は、5大奉仕を軸に、さまざまな活動に取り組みました。

国際奉仕では、デング熱を媒介する蚊の駆除のため、天然原料ハーブエッセンシャルオイル抽出機を、タイのバヤORCと協力し、チェンマイのハーブ農家に寄贈。

社会奉仕では、市立医療センター中央市民病院に、大型車いす1台と通常サイズの車いす5台を寄贈。外国人や体格の大きな患者さんが多くなってきた昨今、ドイツ製の大型車いすは重宝すると喜んでいただきました。

青少年奉仕では、フットサルリーグのデウソン神戸の協力で「神戸南ロータリーカップ」青少年フットサル大会を開催。礼節を学び、自信を養うことを目的とした事業を行いました。

また、東日本大震災の復興支援として、宮城県漁業協同組合に、靴底に滑り防止の特殊加工を施した長靴7399足を贈りました。

この節目を契機に、さらに会員の親睦を深め、奉仕の心を持って、平和と愛に満ちた人間社会づくりに貢献できよう前進していく所存です。

(細谷俊雄・記)

幼児は手を突っ込んで浅蜷汁

千葉・野田 佐野 浩平

声あらばおたまじやくしはうるさかる

東京蒲田 馬場 久恵

角度変へ見ても笑顔の紙雛

神奈川・川崎鷺沼 持田 清二

風邪の神一晚泊まりで追ひ返す

和歌山・御坊 丸山 初美

暮れなづみ春星未だとのはず

大阪心斎橋 米田 文郎

引鴨や水都の別れ惜しみつつ

島根・松江しんじ湖 三島 通敬

蕎麦食ふ顔誰も相似て日の永き

長崎北 三原 茂

父母ねむる大和の国は花の中

埼玉・日高 犬竹 功子

ゆるやかに腹より座る孕み鹿

徳島・脇町 片山 良樹

婦人部の俄茶屋ある梅林

佐賀・伊万里西 田中 南嶽

おふくろの味を看板独活土筆

兵庫・神戸西 小松原景久

七十路の姫と笑はれ雛まつり

兵庫・神戸西 後藤 睦子

春らしくうわさ話の集ひかな

兵庫・神戸中 松原 宏

白菜の漬物かんで餅一つ

新潟・三条南 坪井 正康

遠き日の九人家族や柏餅

東京荒川 井上 一郎

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

ネパールに送ると梱包する衣類

福島・須賀川 柿沼 良訓

我がまちは水に浮かびしベネチアの如し

福島・会津若松 竹田 政弘

田植え終えたる五月の会津

施設にて母のつけたる日記帳

群馬・前橋西 花井 博将

終日テレビと十日も続く

満開の知らせに馳せ来し身延山

波なす枝垂れ伽藍を洗ふ

東京 新 欣樹

旧き本偶々開くその隙に

吾が青春の文ありにけり

東京ウセタ 福地桂之助

紫陽花の咲くころ歩み初めし娘が

幼と歩くあざさぬの中

三重・伊勢中央 浜口佳津美

巳の刻(午前十時)に近所の老女集い来て

お値打ち喫茶で井戸端会議

岐阜加納 鶴飼 武彦

韓国の留学生は振り袖で

卒業証書の首席を受ける

京都西南 池田 敏子

きさらぎの小雪降るなかのぞきたる

薔薇の新芽にいのち漲る

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

百歳の関寺小町に会ひて後

小野梅園にて薄紅梅賞づ

香川・高松 平峯 千春

晴着着てさんだわらの雛流す

子に水面はゆれて陽を照り返す

島根・出雲南 小村 尚子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

直す気などなく頑固な津軽弁

青森北東 遠間 善弘

慣えぬ格子の中の半世紀

香川・高松 大平 昇

真っ直ぐにのぼせば取れる気がしてた

大阪 鴨谷瑞美子

ぬくもりを拾い集めておすそ分け

体力が無いといけない病院だ

鳥取 塩 宏

このまんま町並み守る義務がある

広島・竹原 金澤 節生

飛び梅よ今年も咲いたまあ一献

福岡イフニング 守田 則一

腕のケガ奥さま神よ仏さま

北海道・斜里 辻 舒宏

春の空乙女あつかうコツがいる

愛知・新城 鳥居 栄一

欠点もあるから孤立せずに済み

茨城・日立港 小松 弘二

気短であっさりしてる単細胞

京都・宇治鳳凰 辻 幸男

八億円党首の首をすげ替える

埼玉・入間南 荻野 静次

症状をテレビに合わせ病める妻

神奈川・横浜旭 吉原 則光

受診待ち下手な川柳二つ出来

挨拶のトーンが違う新会員

愛知・豊橋 井口 貴嗣

先輩のキャリア見習うロータリー

埼玉・川越 小川 正夫

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人
一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラ
ブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



長谷川 權



在原のゆかりの村に春惜しむ

奈良大宮 飯田 昭

在原業平ゆかりの何という村か。その名が明かされないといい。地上のどこにもない村のような。「ロータリー俳壇」へのみさんの最近の投句、充実している。いっそうのご精進を。

茸き終へて明日を待たるる花御堂

徳島・阿波池田 山下 玲子

釈迦(シヤカ)の誕生を祝う仏生会。その花御堂はふつう当日四月八日のありさまを詠(よ)むのだが、この句は前日七日の句。「明日を待たるる」とは未来への健やかな思いである。

二階まで届くコブシの花盛り

香川・高松南 越智 幸子

辛夷(コブシ)の花が二階の窓から見える。それを「二階まで届く」といつたので迫力のある句になった。さらにいえば「届く」も不要。「二階まで○○コブシの花盛り」○○○、推敲を。

松の花触るれば花粉煙のごと

沖縄・浦添 知花 康仁

松の花から立ちのぼる煙のような花粉。それをただ写しただけのようだが、「触るれば」がよかった。この言葉があるために句の世界に作者が入ることになった。

春愁や余生といふにあらねども

奈良 吉田 淳

人生の残り時間を余生などといつてはいけない。最後の最後まで人生である。この句、「といふにあらねども」という、のらりくらりした言い方が人生の厚みと余裕を感じさせる。



馬場あき子



爛漫の春をきりさく鴨の声
よいしょこれから田や畑みるぞ

秋田・能代 成田 繁穂

爛漫(らんまん)の春という言葉は既成語で面白味に欠けるとしても、簡潔に一般的な春気分を表すことはできる。この歌の面白さはむしろ、この春気分をきりさく鋭い鴨(ひよどり)の声によって三句切にし、下句で大きく場面転換をしたところにある。下句の出だしを「よいしょ」という掛け声にしたところがいい。そして春気分を見れば、本業への意欲を、リアルに口語でうたい、力ある一首にしている。

亡き妻よ結婚記念日迎へたる

八十四歳の身に桜咲く

千葉・市川 照井 親資

哀傷感の中にも抒情性の濃い「亡き妻よ」の呼びかけではじまる。甘くなりやすい出たしが、よく丁寧な現実をおさえ、「八十四歳」という年齢が生きた。それによって作者の感慨は読者の感銘となり、老齢の身が妻との人生を回想しつつ見る「桜」がきつりと決まっている。下句は眼前の「いま」でありながら、今の身の幸いを亡き妻に告げて、感謝の心を伝えているようでもある。

この冬を越してしみじみ思ひをり
不整脈のこと大雪のこと

青森・三戸 加藤 定男

オリンピックまで止めるなど
ロータリーの友ら云ふ
百歳越して記録となるや

山形・余目 佐藤孝二郎



てじま晩秋



観光地 日中韓は皆笑顔

新潟・吉田 佐藤 良一

連日のごとく「日中」「日韓」の対立がマスメディアで目に付きますが、国内の観光地には中国、韓国の観光客の皆さんがたくさん訪れています。作者は、そんな光景を「皆笑顔」で希望を感じさせてくれています。私も同じく、みんな仲良く毎日を過ごせたらいいなあと、いつも思っております。

人柄もスープに出てるラーメン屋

長野・辰野 河手 欣哉

「さらつ」と仕立ててある一句ですが、作者のうれしさがにじみ出ています。豪華な造りで派手なお店よりも、街角などの「昔ながら」のあまり目立たないラーメン屋さんに入ったら、にこやかな笑顔のご主人がなじみの客の前に、年季のスープと自信の麺をコラボしているシーンが浮かびます。

この国を固く信じて米作る

群馬・伊勢崎 秋山 春海

少なからずの方が、国、政府の批判をされてる姿を見えますが、この章に触れ「なんとも頼もしく」感じました。私は別に右翼ではないですが、「この国を信じて」の発意に健やかな気持ちとなりました。きっと国も、真剣に対応してくれるものと信じております。

ハチミツが隠し味だというルージュ

新潟 小林 悟

手軽な入れ方を紹介します。大きめの湯飲みを用意します。その湯飲み茶葉を入れて湯を注ぎ、およそ一〇秒したら、湯を捨てます。これを洗茶といいます。洗茶が済んだら、再び湯を注ぎ、お茶を抽出します。ほどよく出たら、茶葉が底に沈んだ状態でそのまま飲み始めます。湯の量が少なくなったら湯を足していきます。おいしく飲み続けるコツは、濃くなってきたら、湯を足して薄めて調節することです。中国では、仕事中でもこの方法でお茶を飲みます。

客が来たときや、時間があるときは、お茶をゆっくり入れるのも楽しみです。急須やサーバーなど、いろいろな道具を使います。まず洗茶をし、再度湯を急須に注いでお茶を抽出します。抽出時間はお好み次第ですが、私の場合、一煎目は三〇秒ほど。二煎目以降はお茶の出方によって調整します。

お茶が出たら、味が均一になるようにサーバーに移し、おのおの湯飲みについていきます。この入れ方では、何煎も入れることができます。茶葉をたくさん使うことによって、茶葉の煎ごとの味の変化を楽しむことができます。

(第二六三〇地区・岐阜県・高山RCで)

PM_{2.5}の影響

信州大学医学部衛生学
公衆衛生学講座 教授

野見山哲生

大気中には、浮遊粒子状物質 (Suspended Particulate Matter: SPM) という、粒径一〇マイクロメートル以下の粒子が存在し、かねてから、呼吸器系を中心とした健康への影響が示唆されてきました。その中でも特に粒径の小さい二・五マイクロメートル以下の粒子を、微小粒子状物質、PM_{2.5}としています。

PM_{2.5}は、工場などの固定排出源や自動車などの移動排出源から人為的に発生するほか、土壌、海洋、火山の噴煙といった自然界からも発生します。物の燃焼などによって直接排出される一次生成粒子と、ガス状の物質が大気中で化学反応により粒子状物質に変化して生じる二次生成粒子に分けられます。

粒子は呼吸で体内に取り込まれると、酸素と二酸化炭素を交換する肺胞にまで到達する可能性があります。粒径が比較的大きな粒子は、肺胞に到達することなく沈着しますが、PM_{2.5}は肺胞に到達し、沈着する割合が高くなります。

PM_{2.5}の濃度変化により、短期的な生体影響を生じる可能性があり、大気汚染濃度が上昇すると呼吸器系、循環器系の疾患による入院や、救急受診などが増加するとの報告があります。また、PM_{2.5}の濃度と一日の死亡数との間に、正の相関があるとされています。

一方で、PM_{2.5}濃度の長期的な健康への影響も示唆されています。濃度が上昇するとともに、心血管系や心肺疾患、肺がんでの死亡の相対リスクが上昇することが明らかとなっています。

現在日本では、PM_{2.5}による生体への影響防止を目的として、環境基準を設定しています。

暫定的な指針値を超える場合に、不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動を減らすといった対応や、ぜんそくをはじめとした呼吸器系や循環器系疾患のある人や高齢者、小児などの高感受性者に対し、体調の変化についての注意を喚起をしています。

PM_{2.5}は、近隣の環境だけでコントロールできるものではなく、海を越えた大陸からの環境の影響もあり、国を超えた取り組みが必要になります。

(第二六〇〇地区・長野県・上田東RCで)

卓

話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

坐と座

回陽堂皮膚科形成外科 院長 井本 敏弘

文字「坐」は人のすわった形、動作を表し、これにまだれが付く「座」になると、すわる場所や人の集う空間、共同体を表します。

日常の動作姿勢、飲食から挨拶など、私たちの生活の大半は床にすわることを前提に成立してきました。床にすわった目線から物事を眺めると、奥行きと陰影が加味され、立って眺めた場合とは別の世界観が現れます。この視点の相違は、私たちの精神構造に少なからず影響しています。いわゆる「床坐の文化」です。本来、すわり方のバリエーションはた

くさんあります。「正座」一つを取っても真・行・草の三種もあり、他に「立て膝」「胡坐」「蹲踞」、坐禅ならば「趺坐」などです。

実は、今や日本人の基本的なすわり方とされる「正座(端座)」は、江戸幕府が人民統治の手段として導入後、徐々に普及していきます。それ以前は「立て膝」「胡坐」が主流でした。明治政府が刊行した礼法教科書には「正坐」の記載は見られません。それ以外のすわり方を教えていません。大正時代には「正坐」が出現し、かつ正坐以外の坐法にも触れ、それらは「正しくない坐法」として解説されています。どうやら、国を挙げて学校教育を推進した結果、正坐は「学校で習う正しい姿勢」となり、国民全体の共通言語になっていったと考えられます。

座に応じ、物事、気持ちをし正しく端正に整え、かしこまって「端坐」する、そこから崩して楽に坐し互いに親しむ「床坐の文化」を、祖先は生み出し、永きにわたり生活してきました。本来のゆったりとした「床坐の文化」に親しむことができれば、ストレスに満ちた現代社会を生き抜けるのではないのでしょうか。

(第三六〇地区大阪府大阪淀川RCC・同RCC会員)

雲南省のプーアル茶

岐阜県高山市役所 海外戦略室国際交流員 楊 鵬

プーアル茶は、中国雲南省に産する、雲南大葉種と呼ばれる茶葉からつくられたお茶です。後発酵という発酵過程を特徴とする黒茶の一種です。その歴史は古く、繁栄と衰退を繰り返してきました。雲南省の西双版纳州、普洱市および臨滄市はプーアル茶の産地として有名で、生産エリアは奥地にあり、まさに秘境です。このお茶は、秘境に住んでいる人々の手によって、古くからつくられてきました。熟茶と生茶の二種類あり、日本の方々になじむのは熟茶の方だと思います。プーアル茶はおいしいだけでなく、健康効果がたくさんあります。特に、二つのダイエット効果があるという点で注目されています。一つは脂肪吸収ブロック効果、もう一つが脂肪代謝促進効果です。また、近年の研究で、プーアル茶が糖尿病に効果があるということも、報告されています。さらに、コレステロールを下げる効果があることも報告されています。

10 今日の自分を記録する

ボケないために脳を活性化するには、コミュニケーションと趣味を持つことだそうです。コミュニケーションは脳が活性化しますし、同じ趣味を持つ仲間たちがいるとコミュニケーションを取ることも容易になり、脳が活性化するだけではなく、ストレス解消にもつながるでしょう。ロータリークラブをはじめとする地域の会合や行事に参加することは、まさにその手助けになるのではないのでしょうか。

元京都大学総長で第二六五〇地区のパストガバナーでもある平澤興先生（一九〇〇〜八九）は著書『生きよう今日も喜んで』の中で次のように述べています。「六〇歳から楽しんで

い人生の修行が始まる」「八〇歳でまた第三の人生が始まる。より輝きのある人生、拜まずにはいられぬところの人生が始まる」「生きよう今日も喜んで。七五、六歳から八五、六歳までが一番伸びる時だ。九〇歳まで生きないと本当の人生はわからない」。このような考えで人生を積極的に生きていきたいものです。

（第二七六〇地区 愛知県 内科医）

ロータリーの友を 迎えて

和泉 俊治

私がカウンセラーを務めたネパールの米山奨学生スレス・ダス・シュレスタ氏が一七年の時を経て、カトマンズロータリークラブ会員として、また、ネパール米山学友会会長として来日した。二〇〇一年に政変があったこともあり、シュレスタ氏のことは、ずっと気になっていた。

彼の来日の知らせを受けた日から、心は高揚し、再会の日が来るのを待ち焦がれていた。限られた時間でもおもてなし。まずは早めのお出迎えだと、約束の二〇分前に待ち合わせ場所のホテルに到着。正面玄関の方を見ると、凛として立っている二人の後ろ姿が目に入る。彼と、彼の学友会活動をサポートしている米山学友のデインス・プラサド・シュレスタ氏だ。何か熱きものがこみ上げてくる。

早く来てくれていたのか。小走りに駆け寄り、声をかけ、手を握り、肩を抱く。

次の予定は？ 一四時に国際会議場。よつしや、三時間ある。料理屋に電話を入れ、タクシーに乗る。米寿の頭は、今日は段取りがよい。

懐石料理に赤ワインという妙な組み合わせだったが、日本の味に、「おいしいです」とほほ笑む。日本語を一月も話さない時もあるというが、私との会話は日本語だけで通すことができた。「おすしのメニューが読めなくて恥ずかしいです」と言う彼に、「日本人でも読めない人はたくさんいる」と言うので大笑い。一七年という歳月がなかったかのよう

に時間がたつのも忘れて、国の水資源開発や教育の問題、ロータリー、家族のことなど、尽きることもない話題で盛り上がった。

ネパールのお土産をいただき、羽子板と、彼が奨学生のころに三歳だった孫の、成人した姿が写る家族写真を渡して別れた。

成長した彼が母国で専門分野の教育指導に当たる様子を知り、カウンセラー冥利に尽きる、うれしく、充実した一日となった。

（第二六六〇地区 大阪府 大阪天王寺RC元会員）

Annotation

古澤文作
一九二八年に創立した満州・大連ロータリークラブ会員。現在の「ロータリーの行動規範」の基となるCode of Ethics（道徳律）を日本にかみ砕いた、「大連ロータリークラブのロータリー宣言」を発表。後に東京RCで米山記念奨学金制度設立に尽力しました。



逗子ロータリークラブ

第二七八〇地区（神奈川県）

バナー自慢

三浦半島の首の部分に位置する逗子市。人口は五万八〇〇〇人。徳富蘆花の小説『不如帰』でも知られ、遠浅で波静かなビーチには毎年八〇万人もの海水浴客が訪れる。最大の観光イベントには八〇〇〇発もの花火が上がる。その海に浮かぶヨットをデザインした。



この小さな靴に母の思いを感じます

と私たち夫婦の五人家族全員が一人も欠けることなく帰ってこられたことは奇跡のようです」と結んでありました。

あの当時、やむにやまれぬ事情で現地に残された子どももたくさんいたことを思い、今生きている幸せを感じ、尊い命を大切にしたいと思います。

引き揚げてきたのは、私があと何日かで二歳になる時でした。満州の人が布を縫い合わせて作ってくれた靴は、よちよち歩きですり減っていましたが、母がきれいに洗ってナフタリンで防虫し、保存してくれていました。私の思い出の品です。

さて、私の所属する北見西ロータリークラブでは、二〇一〇年から一年間、中国から来て、北見工業大学工学部研究科で学ぶ劉・俊俏さん（愛称チャオ）を米山奨学生としてお世話しました。出身が大連というところで、とても親しみを感じていたのですが、今年三月に博士号を取得し、六年間の日本の生活を終え、教員になるために帰国すると聞

きました。大変寂しさを感じ、有志一五人で送別会を開催しました。

出席者一人ひとりがチャオに送る言葉を述べ、思い出話に花が咲きました。そこで私は「チャオと約束していたものを持ってきました」と言って、六七年前の、例の靴を見てもらいました。チャオに見せると言っていたのですが、ついこの日になってしまいしました。チャオが日本にずっといるような錯覚にとらわれていたのかもしれない。靴をみんなに見てもらったところ、チャオ本人はもとより、ロータリーの仲間からも驚きの声が上がりました。

チャオとの約束がお別れの席となっていましたでしたが、とても思い出深い送別会となりました。自分にとってチャオとの出会いが、生まれた当時を呼び起こしてくれました。大切な思い出の品があることに感謝し、自分の人生を大切にしていきたいと思っています。

（第二五〇〇地区 北海道 建築板金）

アンチエイジングを 目指す健康法

一宮中央 松前 裕己

健康寿命を延ばして老後を生き生きと暮らすためにはどうしたらよいでしょう。死亡の原因になる病気を治療、健康寿命を短くするものを予防、アンチエイジング医学の成果を

取り入れた若返りの健康法の実践、の三点から考えてみました。

病気があれば、その病気の治療が第一となります。自覚症状がない慢性疾患でも積極的に検査を受けて、自覚することが大切です。

次に、病気の予防を考えなければなりません。予防としてできそうなこととして、例えば、動脈硬化なら、体重を落としてメタボリック症候群をなくす、胃がんならピロリ菌の除去、肺がんなら禁煙、大腸がんなら乳酸菌、ビフィズス菌、食物繊維の摂取、肺炎なら肺炎球菌ワクチンを接種するなどが挙げられます。

病気のほかにも健康寿命を短くするものがあります。要介護の原因となるものです。ロコモティブ症候群、認知症、うつ病、骨折、低栄養、放射線、タバコ、アルコール、紫外線などが挙げられます。この中でも筋力低下から起こるロコモティブ症候群の予防が特に重要です。

順天堂大学大学院医学研究科の白澤卓二先生は、健康寿命を延ばす一〇の生活習慣を挙げています。

- 1 食事は一日三回。朝食を抜かない
- 2 魚を積極的に食べる
- 3 「ベジフル7」（野菜5皿と果物2皿）
- 4 抗酸化物質を取り入れる
- 5 酒を飲むなら赤ワイン
- 6 腹七分目でカロリー制限
- 7 定期的、継続的に体を動かす
- 8 情報をアウトプットする
- 9 ストレスは毎日解消する

「峯君、死んじやだめだよ！」と三度も言われました。後で考えますとお亡くなりになったご子息のことを思い出させてしまったのではと、申し訳なく恥じるばかりです。星移り年が変わり、この孫たちも小学校に入ります。

そして昨年度、クラブ会長就任に際しては激励の手紙をいただきました。声が出ないながらも何とか務めているのも、先生のお導きと感慨無量の思いがします。先生あの温容、そして、あのお声をもう二度と見ることも聞くことができないと思うと胸のうずきを禁じ得ません。ご冥福を心からお祈り申しあげます。

(第二八三〇地区 青森県 印刷)

明治維新と TPPを考える

名古屋中 川中 洋和

昨年のNHKの大河ドラマは「八重の桜」で、激動の時代といわれる明治維新のころの日本が描かれていました。このドラマを見た時、私の両親は共に明治生まれなので、彼らの生まれる少し前までは、自身の生まれた土地を離れることさえできない社会であったのだ、と今さらながら痛感しました。以降、短期間のうちに社会全体を欧米に匹敵するほどの国に、先人たちはよくぞつくり上げたものだと感じています。さらに農業中心であっ

た国が、地方から都市へと人口が移動し、高度経済成長を経て世界第二の経済大国になったわけです。現在は三位になってしまいましたが……。

ところが、近年、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）という、農業分野でアメリカから見て有利と思われる自由貿易協定の交渉の場に立たされています。ちょうど明治維新の時に、黒船の威力で日本の組織解体を狙ったのと同じように、アメリカは農産物の開放を求めています。特に、現在の日本の農業分野は明治維新以前に見られた社会構造に似て、各種の法律や制度で保護されており、外国と戦えば、あたかも「肺炎にかかり即死しかねない状況」にあるといえるでしょう。

しかし国は今、農商工連携ということで異業種からの農業参入を呼びかけています。私の会社でも、農作業では今まで採用されていなかった「ポラス（多孔質）コンクリート」を使った、通気性、排水性に優れた容器の開発、改良を進めています。この容器は土壌に自然に酸素を送ることが可能で、土壌を耕すことなく植物の良好な生育ができるもので、新たなコンセプトを持った植物工場が可能になります。

現在、愛知県の農業試験場などにこの容器を納入し、専門家による農業のシステム化、オートメーション化した工場を研究中です。この容器による植物工場が完成すれば、従来の農業をより効率化でき、高収益産業へと転換できるばかりか、農産物の輸出も視野

に入れた産業へと発展させることが期待できます。先のTPPを活用して農業を輸出産業にすることで、日本が飛躍する新しい息吹になるのではないかと思います。

また、もう一つの側面もあります。戦後の復興から高度経済成長期に多くの工場ができ、そこには多くの若者を中心とした雇用が存在していました。しかし近年、自動車産業を中心に工場の海外移転が進行することで、国内産業の空洞化による雇用の場の減少という事態も発生しています。そこへ日本の恵まれた四季をも生かし、効率化された植物工場を取り入れることで、耕作放棄地などの活用と、失われた雇用の復活の両方が期待でき、農業国・日本となることで、日本経済再生の一つの足がかりになると思います。

(第二七六〇地区 愛知県 道路建設)

米山奨学生が私の 生まれを呼び起こす

北見西 溝口 雅士

私は今年、古希を迎えます。生まれは旧満州の大連。生後八か月の時、終戦となり、日本に引き揚げてきたのは、一九四六年一二月初旬でした。私は当時のことを何も覚えていません。しかし、母親が書いた「引き揚げの記」で少し知ることができます。「多くの苦難を乗り越え、九州の博多港に三人の子ども

向かい、枝を広げています。

青々と葉を茂らせた楠の大樹は、一九七三（昭和四八）年三月に自然保護と都市美観の維持を目的とする「岐阜市保存樹」に指定されており、私どもが保護に努めております。

この楠には、岐阜の明治から昭和の時代を物語る「とあるエピソード」が残されています。そのエピソードを調べるにつれ、この電話局が由緒ある場所にあり、岐阜の、その時々キーパーソンに見守られてきたことを知りました。

かつて八ツ寺町に楠堂^{なんどう}という、苦学生を援助する学問所がありました。この楠堂は大垣赤坂の実業家、矢橋亮吉氏（一八六七―一九四六年）が私財を投じて設立したものです。ここで学んだ書生たちが、後に岐阜の地で、そして日本全国で大いに活躍したことを聞き、この楠堂は「奉仕の理想」を実践する岐阜の象徴的な場であつたのではないかと感じました。

楠堂の敷地内には、その名の由来となった楠の大木がありました。戦時中の空襲で辺り一面焼け果てたのですが、この楠は強い生命力があつたのか生き残りました。その後、この場所に電話局の局舎を建設することになり、楠の伐採の話が持ち上がったのですが、学問所で学んだ元書生からの反対の声が高まり、当時の電電公社は楠堂のシンボルであつた楠の保存を条件に、局舎建設を決定したのです。

その楠の正面にある岐阜市立図書館には、

当時のエピソードを記した文献が多数保管されており、その本を紐解くと、当時市長だった松尾吾策氏が楠を保存するために、電話局長などと交渉をした記録が残されています。その記録によると、市長と幼なじみだった電話局長らとの間で「楠を残してくれよ」「よしわかった」とのやり取りがあつたと記されています。昭和三〇年ごろのエピソードを通して、多くの関係者の方々に会う機会をいただき、地域の皆さまにお世話になってきたことを実感できました。

八ツ寺の地で数々の歴史を見守り続け、育んできたこの楠を、私どもの会社がこれから大切に保護することで、少しでも恩返しできたと思います。

（第二六三〇地区 岐阜県 電話事業）

※川上会員は転勤のため、六月に岐阜RCを退会されました。

道下先生の思い出

八戸 峯 正一

今年三月、道下俊一先生（第二五〇〇地区 一九八四―八五年度ガバナー）がお亡くなりになったことを知りました。ご高齢であることは承知していましたが、平素こ丈夫な方なので、まさかと思っていたことが現実となり、深く心を痛めています。



写真右から、黒田氏、執筆者、道下氏、佐々木会員

先生とは何度かお会いしましたが、二〇〇三年のオーストラリア・ブリスベーン国際大会前に開催された国際研究会で「このごろのロータリーは、職業奉仕を語ることが全くありません。ロータリーのロータリーたるゆえんは職業奉仕にある、と言いつつながらです」とおっしゃっていたのが忘れられません。ただ私にとっては初めての国際大会でしたので、何が何だかわからず無我夢中でした。

その後、日韓親善会議でお会いした際いただいたのが、「ロータリー倫理訓」と「大連ロータリークラブのロータリー宣言」でした。古澤丈作会員が起草した経緯などを丁寧に書いたものをもらい、本当に感謝しています。

黒田正宏国際ロータリー理事（当時）が主催するロータリー研究会で先生がモデレーターとしていらした時に、私は大きなヘマをしました。私は食道がんを患って声が出なかったのですが、孫の写真を見せたところ、

といわれていました。どんなに忙しくても、自分で例会に行く時間をつくり、例会に出席して、会員同士、切磋琢磨し、例会が終わったら、すぐに元の仕事に戻る。それができない人のためにメークアップがあるのですから大いに利用して、いつも心にロータリーのことを留めておくのです。

「仕事に精を出すこと」、これがロータリーの職業奉仕の原点です。

ロータリーの例会は、「人生道場」といわれます。また、「人づくりの場」ともいわれています。どんなに大きな企業でも、人づくりを怠った企業で成功したケースはありません。ロータリーでも、例会出席を続けない会員は成功しません。人生道場も人づくりもロータリーの例会から生まれます。

(第二六三〇地区 岐阜県 家電機器配布)

姉妹クラブの 歓待に感激

平戸 渡邊 栄二

台湾・台南ロータリークラブ（RC）と平戸RCは、鄭成功という偉人を接点に、姉妹クラブを締結しています。

鄭成功は中国人海商で平戸を拠点に活動した鄭芝龍と日本人の田川マツの間に、一六二四年七月に平戸で生まれました。幼いころは平戸で過ごしましたが、七歳の時に父

の故郷福建に単身で渡り、二二歳の時、明の隆武帝から明王朝の国姓「朱」を賜りました。後に清朝との戦いで、「抗清復明」の旗印を掲げて戦いを続け、台湾に侵攻し占拠中のオランダ人を追放。その後は政府を設置し、法律を定め、開拓を行い、民を養い、挽回を図ったものの、病のため三九歳で亡くなりました。しかし、その功績で鄭成功は台湾、中国の民族的英雄となり、台南市には、彼の祖廟があります。

さて、今年一月、台南RCでは創立六〇周年を迎え、その記念式典に出席してきました。まず私が驚いたのは、想像以上の歓迎ぶり。台南駅に着いて、改札口を出ると「平戸RC歓迎」の横断幕を手にした、大勢の方の出迎えを受けました。また、鄭成功廟を見たという私たちの要望を聞いてもらった上、流暢な日本語を話す案内をつけてもらい、とてもうれしく思いました。ホテルに着いて、



台南RCのおもてなしに大感激(執筆者は左から2人目)

またまた驚きました。お土産や果物までが用意されていたのです。「おもてなし」という日本人の、おかぶを奪われたように思いました。歓迎晩餐会の円卓では、日本語のわかる人が一人は席にいて、和氣藹々と時間が過ぎていきました。お互いに日本語、台湾語が話せないといわると英語で話しかけてくれるのですが、私にはそれもわかりません。自分の情けなさをしみじみと実感しました。

二日目はゴルフ、台南市内観光、高雄観光の三組に分かれての観光で、台南RCの日本語に精通した人が案内してくれました。記念式典でも前日と同じ方と同席で、気心がわかっていましたので、さらに楽しく感じられ、またまた飲み過ぎてしまいました。

最終日の見送りも、早朝にもかかわらず大勢の方が集まり、感激のあまり、私は一度乗ったバスから降りてしまうほどでした。台南RCの「おもてなし」の心に大感激した訪台となりました。

(第二七四〇地区 長崎県 食品乾物卸)

八ツ寺の楠と電話局

岐阜 川上 和重

私が勤務するNTT西日本岐阜支店の管轄内にある岐阜市八ツ寺町の電話局には、二本の大きな楠(推定樹齢一六〇年)が天上に



クラブの家族親睦旅行で日ごろの感謝を伝えました

創設に関わった者として感慨深い。中学、市PTA連協では、「親子清掃」を実施。現在の「市民清掃」に継承されている。

ロータリーの会長を務めた時は、新潟県佐渡南ロータリークラブや多くの方の協力を得て、館林市立養護学校の生徒七人に宿泊体験学習をさせることができた。参加した生徒の一言「おじさん、海の水はしょっぱいんだよ」は、今でも胸にじんときくる。この活動で、重田政信ガバナー（当時）から国際ロータリー会長賞、ガバナー賞、意義ある業績賞をいただき、感無量であった。

一九八八年に法務大臣から保護司に任命され、現在は館林邑楽保護司会の会長を仰せつかっているが、昨年四月に、保護司活動の拠点となる「更生保護サポートセンター」が設立できたのは、大きな意義があった。保護司は犯罪のない明るい社会をつくる手伝いをする役割。犯してしまった罪を悔やみ、必死

に更生しようとしている人たちに一番必要なのは、その気持ちを理解し、職場を提供することにある。なすべきことを知り、一生懸命打ち込めば、再び罪を犯すことはないだろう。そのために対象者を積極的に雇用する民間企業の集まり「更生保護協力事業主会」の創立を働きかけてきたが、今年四月に実現し、支援の輪が大きく広がると確信している。

それぞれの折に、役職をこなすにはそれなりの時間と労力が必要であり、そのしわ寄せは、妻の負担となったことだろう。六年前に春の叙勲で、園遊会に夫婦で招待される榮譽に浴したのは、妻への大きなプレゼントになったのではと思う。

晩年は、この緑多き故郷の空に、国蝶オオムラサキの飛び交う雄姿を眺めながら趣味の俳句を楽しみ、ゆったりと過ごしたいと思う。

（第二八四〇地区 群馬県 医薬品配布）

例会の上で成り立つ ロータリーの職業奉仕

不破 竹中 正美

私の職業分類は「家電機器配布」。田舎の電器屋のオヤジです。電器屋のオヤジは、商売人でなく、「あきんど」でなければいけません。

近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の教えがあきんどです。どんな事業でも、それが世間の役に立ってい

笛吹ロータリークラブ

第二六二〇地区（山梨県）



当クラブは二〇一三年二月に石和RCから笛吹RCに名称変更しました。甲府市の東の七町村が合併で笛吹市となったことにより、笛吹市はモモ、ブドウの産地であり、「日本一桃源郷」を宣言しています。図案は中央に山梨県のシンボルである富士山を、周りにブドウの葉と実を配置しています。

るか、買い手のお客さまに喜んで買ってもらっているかを考え、その結果として、自分にも利益がもたらされるという考え方が、近江商人の教えです。さらに、相手に対して「気づかい」、「心づかい」がなくては、あきんどとは言えません。

クラブで、「職業奉仕の実践で、例会に出席できなかった」と言われるのを耳にすることがありますが、「仕事で忙しいこと」と「職業奉仕の理念」とは意味が違います。それを混同している会員がいます。

ロータリーの職業奉仕は、例会の上に成り立ちます。以前は、自分で自分の時間をコントロールできる人がロータリアンの最低条件

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

ロータリーアクトの 思い出

飯塚 嶋田 吉勝

私は一九八〇年に三菱樹脂(株)に入社し、六月に福岡支店に配属になりました。当時会社が中洲にあり、久しぶりの新人社員ということで、毎晩のように先輩たちに中洲に連れ行ってもらいました。ずいぶん気前のよい先輩たちだと思いましたが、給料日にたくさん請求書が来て、給料のほとんどが消えてしまいました。独身寮に入っていたのですが、たまに早く帰ると、出張帰りの先輩たちが待ち構えていて酒盛りが始まる……という生活が秋くらいまで続きました。

そんな生活を少し変えたい、と思った時、生命保険会社のおばちゃんが私のところに来て、生命保険の勧誘と同時に、ロータリーアクトの勧誘を受けました。「嶋田さん、健全な

男女の集いがあるから入らない？」

私は保険に入り、その「おまけ」のようにロータリーアクトクラブにも入ることになりました。

当時の福岡城西ロータリーアクトクラブ(RAC)は二〇人ほどのクラブでしたが、女性が六割、男性が四割くらいでした。私は人見知りが激しいので最初ははじめませんでした。が、例会後に屋台に行ったり、喫茶店での会が楽しくなり、クラブにはまっていきました。

三年目には会長にどうか、と声を掛けてもらったのですが、小学生の時から自分はリーダーには向いていないと思い、人前に立つことを避けていた私は、絶対にできない、と断り続けました。結局屋台に連れていかれて、飲まされて引き受けてしまいました。

当時、就職はしたものの、このままサラリーマンを続けるか、本来の目標だった家業を継ぐか、結論を出していなかったのですが、自分がもし経営者を目指すなら避けては通れない道だ、と思いました。

会長就任後まもなく、ロータリークラブの例会に行つて、前期の活動報告と目標を発表する機会がありました。制作したハミリビデオが途中で動かなくなり、目の前が真っ白になり、言葉が出ずに立ち尽くす場面が何度もありました。それ以来、ロータリーの卓話は嫌いです。

一方で、ロータリーアクトの活動は順調で、清掃登山、海浜清掃、留学生との交流、チャリティバザーなどは参加者も多く、盛り上

がりました。年度末の打ち上げの時に、メンバーたちが「今期は楽しかった！」と言ってくれて、本当にうれしく感じたことを覚えています。

福岡城西RACには四年在籍して、今でもその時の仲間とは付き合いがあります。ロータリーアクトに入らなければ、今の私はなかったと思っています。

(第二七〇〇地区 福岡県 私立高等学校)

わが人生

館林 新井 進

人の一生、生き方はいろいろあるから面白い。昨年一月に、館林市主催の合同金婚式に招待され、市長から記念品を頂戴した。夫婦そろって元気で今日を迎えられたことに、ただただ感謝。同時にこの間の出来事が走馬灯のごとく浮かんできた。

子どもが学校に入ると、PTAとのつながりができた。妻の代理で出席したつもりが、男性の参加が珍しい状況の中で役員になり、そのまま小、中学校、市PTA連絡協議会、高校と会長を務めることになった。

小学校ではスポーツを通じた人づくりとして、男子に野球とサッカー、女子にはソフトボールとミニバスケットと、四つのスポーツ団を立ち上げた。これらは現在も続いており、

わがまち..... ROTARY そしてロータリー



京都さくらRCの例会で挨拶する小林久雄会長（前年度）。まずは握手タイム

を伝えただけ。睨まれた。

田中さんがターゲットにする旧弊な「おじさん社会」にはRCも含まれる。さくらクラブのHPでも「男性女性同数で、男尊女卑のロータリークラブのイメージを脱皮した明るい時代にマッチしたクラブを目指しています」と宣言していた。男性会員諸兄、覚悟はよろしいか。

夜の例会に参加させてもらった。出席者の名札の横に花のカードが添えてある。八重、枝垂れ、染井吉野、山桜の四種類で、これがテーブルの座席表。クラブ名と似合った粋な演出だ。

思いついて、全国で花の名前が付いたクラブを調べてみました。北から始めて順序はテキト、次の通り。

札幌はまなす、新庄あじさい、村山ローズ、郡山コスモス、須賀川ぼたん、いわき桜、田上あじさい、水戸さくら、行田さくら、新座こぶし、坂戸さつき、久喜菖蒲、東京国立白うめ、東京立川こぶし、東京小金井さくら、東京調布むらさき、東京町田サルビア、横浜ひまわり、横浜あざみ、名古屋アイリス、岐阜淡墨（ウスズミザクラ）、松阪山桜、佐久コスモス、福井水仙、福井あじさい、京都さくら、貝塚コスモス、和歌山アゼリア、田辺はまゆう、熊本りんどう。最後に花全体をまとめて、堺フラワー。計三クラブ。見落としがあったらごめんなさい。

京都さくらRCの話に戻って――。

翌々日は朝から一段と暑かった。嵯峨の名刹大覚寺に近い畑に京都さくらRCメンバーが集

結した。「玉ねぎ収穫祭」である。

創立二年目から行っている社会奉仕事業だ。養護施設の子どもたちといっしょに、一月に苗を植え、半年後に収穫する。近くに住む市会議員の井上与一郎・二代会長が畑を提供した。

今回の参加は、子どもと付き添いの職員計一〇〇人、会員が三〇人。親のない子、親の虐待から避難している子。さまざまな事情で、毎年同じ子が参加できるとはかぎらないそうだ。

「今日を楽しみにしてた人は？」。開会式の司会、大森剛・奉仕プロジェクト委員長呼びかけに、「はーい」。子どもより先に手を挙げたのは京都桂病院の透析センター所長・野々村光生会員である。かわいかった。今年度の会長さん。

昼前に三〇度を超す暑さの中、子どももおとなも汗だくで玉ねぎを掘る。その玉ねぎを切り、ハンバーグを焼いて巨大ハンバーガーのランチ。日差しは暑いがいまい。うまいがデカイ。会員のみなさん、よく働く。若いクラブらしくなごやかな雰囲気の場合も楽しかったが、やっぱりロータリーは「現場」ですわね。

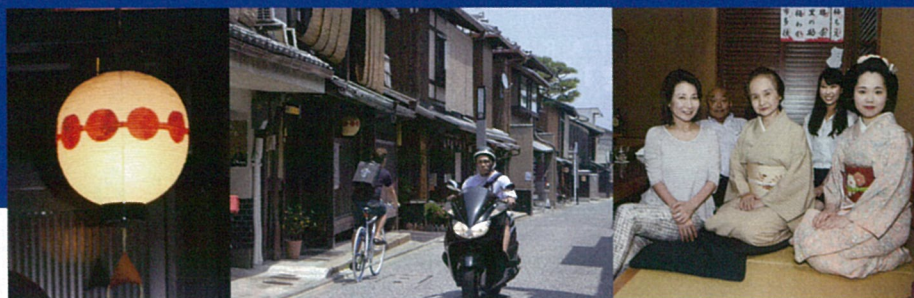
「桜の花になるのではなく、花を咲かせる土になろう」というのが創立会員の合言葉だったそうだ。この日はみなさん、「玉ねぎを育てる素敵な土」になっていた。

宮本貢（みやもと・みつぐ）
元朝日新聞記者。退社後、フリーで活動。

水村孝（みずむら・たかし）
元朝日新聞出版写真部編集委員。現在フリー。

みなさん、よく働きました





京都で最も古い花街「上七軒」は西陣とともに栄えた。
お茶屋「梅乃」の女将（中央）と田中さん。右は舞妓の梅ちえさん。

らん。女が何言うてんねん」ですもの」

「店の前の通りは『千両ヶ辻』。日に千両の商いがあつたという事で付いた名前ですが、すごく儲かった時代の気分だけが残ってしまつた。『それでナンボになるねん』ばかり」

八年前に会つたとき、やはり地域の状況を嘆いていた田中さんが、「わたし、西陣一の鬼婆になろうと思つてます」と言つたのを思い出した。

「そんなこと言いましたあ？ ふふ。異端児でいたいと思うんです。みんなと手をつないでしまつたら改革つてできませんから。現状を直視する目はいつも持つていたい」

話が熱くなつたところで、「お話ばかりもなんですね。家の中も見てくださいい」。スツと立ち上がった。見事なタイミング。

「うなぎの寝床」と形容される通り、細長く奥へ奥へと続く町家。「寝床」の中には走り庭、座敷庭、中庭など六つの庭が配置され、風を呼び込む装置となる。

蔵が三つ。奥に茶室、そのまた奥の座敷は能が舞えるしつらえになつてゐる。襖は風通しの良い簾に替わり、座敷には網代が敷かれた夏仕様。ほんとうは六月一日が「衣替え」だが、お客さん（われわれです！）のために三日早めてくださった。「化外の民」は恐れ入るばかりである。

「歩く楽しいですよ」

田中さんに誘われて千両ヶ辻散歩。以前に比べて活気があるように感じる。ほつたらかしのように見えた町家にも手が入つて生き返つた。カフェはもちろん、写真館、パンケーキ店、

学習塾など、洒落た店、変わった用途に使われた家が多い。変わり種の極めつけは「町家デイスービス」。居心地良さそう。

「西陣 ぐらしの美術館」は順調なようだ。田中さん個人も国内外での講義や講演をはじめ、活動の場を一段と広げている。去年は『創造する市民』という雑誌の新春対談で、裏千家前家元・千玄室大宗匠と和の心について語り合った。

それにひきかえわが八年間。無為徒食による内臓脂肪以外に得たものはなに一つないなあ。

桜の花になるのではなく
花を咲かせる土になろう

というようなマヌケな嘆きはさておいて、田中さんが属する京都さくらRCである。二〇〇六年五月の創立で、地区で最も新しいクラブ……だったのだが、その座は今年奈良に生まれた「やまとまほろばRC」に譲つた。

田中さんの入会は四年前。例会が夜なのが気に入つて京都西南RCから移つた。二〇一三―一四年度は会員増強委員長で、その活躍がすごい。

会員は現在四〇人だが、一四人は田中委員長らの年度に入つた。うち一〇人が女性で、計一五人。女性率の高さは全国屈指ではないか。

どうせ脅して入会させたんでしょと口走つたら、「とんでもない。ロータリーの良さ、新しいクラブの楽しさ

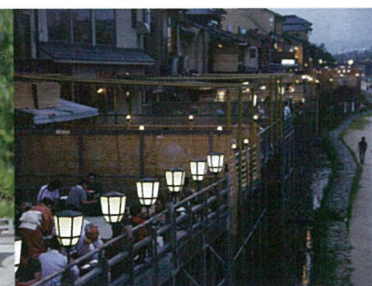
5月は修学旅行シーズン。二条城は行列



北野天満宮



鴨川べりには川床が





表屋造りの富田屋



夏仕様になった能座敷で、田中さんと小川忠さん

田中さんが店のひとに声をかけたが、そんな装置を使わなくても快適ですよ。

富田屋はもとは伏見の両替商だった。幕末の「鳥羽伏見の戦い」で焼けたため西陣に移り、呉服を商うようになったという。

田中さんは二四歳のとき、大阪・豊中市からお嫁にきた。お茶にお花、仕舞^{しまい}を習い、スキー、ダイビングにアメリカへの短期入學と、「なんでもやりたがる活発なお嬢さん」だった。西陣についてはほとんど知らず、老舗の奥様としてのんびり暮らすつもりだったらしい。

そううまくはいかない。

一九八〇年前後をピークに着物の需要は急激

の第一三代当主で、京都さくらロータリークラブ（RC）会員である。

かの応仁の乱で西軍が陣を布いたことに由来する西陣は、梅棹先生の出身地でもある。

その老舗呉服商のご当主ですもの、怯えたのなんの……って、いえ、怯えません。八年前にお目にかかったことがあるからです。そのときは緊張しましたが二度目ですから大丈夫。

第二六五〇地区の「友」地区代表委員・小川忠さん（京都八幡RC）と富田屋を訪れたのは五月末である。夏を先取りしたような暑い日だったが、さすがは築一三〇年の京都の町家。座敷から走り庭、さらに奥の庭へと、涼やかな空気が流れる。

「暑いですな。エアコン入れて」

「西陣 ぐらしの美術館」と名づけて開放した。町家を見学し、旧家のしきたりを学ぶ。着付けや茶席の作法を知るコースなども用意した。

「文化を伝えるには体験が大事。そう思ったんですが、周囲からボロカスに言われました。このへん、家に他人を入れる風習がなかったんです」

伝統を大事にする田中さんは、しかし古いものにしがみつくと、旧弊な、つまりは「おじさんたちの社会」に代表される状況に激しく苛立つ。「町づくりひとつとっても、みなさんいろんなことを言いながら何もやらん。何かやらんと西陣なんかひとと来^きへんで言うても、『来てい

に減った。お店を畳むか、商売替えか。追い込まれるなかで、「あんたがやってみたらええ」。周囲のひとたちに勧められ、豊中からきたお嬢さんが老舗の第一三代社長になってしまったのだ。だが状況は上向かない。「手形は落ちへん。眠られへん」。そんなある夜、田中さんは「ジン、ジン、ジン」という声を聞いた。

「わたしにはそれが『西陣』に聞こえたんです。そうだ、西陣の伝統があるやん。売上のことなんかもういいと、肩の荷が下りた気分でした」

人間切羽詰まると、こういう神がかり的な瞬間に遭遇することがあるのだろう。

田中さんは新たな方向に舵^{かじ}を切った。西陣の呉服商をベースに、日本の文化とマナーを伝える場にしよう。「着物を着ない時代、着ないひとに着物が売れるわけがない。着る文化を育てないとうにもなりません」

国の登録有形文化財に指定された富田屋を、

西陣でも町家を利用した店が増えてきた。左端はデイサービス施設。



京都府 京都市



わがまち..... ROTARY そしてロータリー

西陣から発信する 「伝統」の新しいかたち

文・宮本 貢 写真・水村 孝

町屋を見学し
旧家のしきたりを学ぶ

京都に行ってきました。
じつは、この町は苦手です。怯えるんです。
遊びに行く場合は、どうということはありま
せん。気楽なものです。でも仕事で、どなたか

京都人に会わねばならな
いとなると怯えます。

故・梅棹忠夫さんのせ
いであります。国立
民族学博物館の初代館長
を務めた碩学の快著『京
都の精神』。その「まえ
がき」にこんなことが書
いてあります。

「京都のひとの心のな

かには、ぬきがたい中華思想がひそんでいる。
中華思想というのは、文字どおり、自己の文化
を基準にして世界をかんがえるという発想で
ある。『化外の民』のみなさんには、ときには
驚愕すべき発想であり、ときにはこっけいでさ
えあるかもしれないが(略)

「化外の民」ですもの
ねえ、たまりません。文
章は続いて、「その立場
からみれば、京都以外の
地は夷狄、野蛮の地であ
る」。反論の余地がまっ
たくないのが痛快で、恐
れ入るしかない。

今回お会いしたのは田
中峰子さん。京都・西陣
の老舗呉服商「富田屋」



西陣の由来を記した碑
(市考古資料館前)

西陣織の帯と着物。坪庭。風が通る座敷 (いずれも富田屋で)



富田屋 13 代・田中峰子さん

すから、余興などは卑しいものと思っていたはず。しかしひい爺さんは、人の集まりの余興として、あちこちで狂言をやりました。カッコよく言えば狂言を人に知ってもらいたい、という意図ですが、私は実のところは、生活のためだと思っています。

その時、周りの能楽師から「なんや、あそこは。あちこち出て、何しとんや。お豆腐みたいやな」と言われたそうです。

なぜ、ここで「お豆腐」なのかは、いまだによくはわかりません。ただ、京都では「おかずに困れば豆腐を買え」と言われたそうです。うそかほんまか知りませんが、「余興に困れば千五郎のとこへ行け」と、そういう具合に言われたわけです。

それを、私の家では、「お豆腐」というのは、高級料理から庶民の料理に至るまで、何の料理にでもなる。お豆腐でいい。お豆腐は皆に親しまれて飽きのこない、味わいのあるもんや」として受け止めました。そして「お豆腐主義」ということにして、家訓になったわけです。

そうこうするうちに、私のお爺さんの代になったのですが、この方はおとなしい方でした。その後に、悪い息子が二人おりまして、それが親父と叔父の千之丞です。戦後になると、この二人が狂言だけではなく、いろいろな演劇活動を行い、狂言ファンを増やしました。「お豆腐主義」の実践です。

以前は、能・狂言はいわゆる宣伝ということをしませんでした。謡を習う人が能を見るということで、一般人には宣伝しておらず、世間の

「娯楽」にはならなかったのです。

ところが一九五七（昭和三二）年ころ、京都市の肝いりで、狂言だけの会をしようことになりました。それまで私たちの仕事といえば能の会に出動するだけでしたが、この「市民狂言会」をきっかけに、私たちの名称も「能楽師」から「狂言師」になったのだと思います。

一九九七年、私たちは、一般の人にも見てもらおうということで、後援会組織をやめ、「クラブSOJA」というファンクラブを作りました。それまでは後援会の会員数に限界があり、入会が順番待ちという状態が長らく続き、方々から不満の声が上がりました。この状態は、誰にでも楽しんでいただく「お豆腐主義」という家訓にも反します。

そこで誰にでも等しく、茂山の狂言を楽しんでいただくことを理念に発足した「クラブSOJA」ですが、この「SOJA」は、フランス語で大豆のことです。家訓「お豆腐主義」にちなみ、茂山の狂言はお豆腐狂言の源であってほしい、ということでも名付けました。

「クラブSOJA」は、茂山家の狂言活動を全国に知ってもらおうという活動でしたが、これにはうちの若い者も喜びましたし、若いファンも入りました。

戦後、父たちが小中学校へ出かけていって、狂言を見てもらう「学校狂言」を模した「ザ・学校狂言」を無料で行ったり、また親睦会の一環として盆踊り大会、お花見、ボウリング大会など多彩な活動を行って、会員の方と交流し、みなさんにも楽しんでいただいております。

それ以外にも京都では、節分の追儺式^{ついな}に出演したり、いろいろな神社仏閣の行事に奉納して、一般の方々にも狂言を楽しんでいただく機会があります。

茂山の家に生まれた者は、今のところなんとか狂言の芸を継いでおります。なかなか親子の関係は難しく、微妙なものがあります。私の家では年寄りが長生きをしていますので、私の父の時から「祖父が孫を教える」という形を取って芸を継承しております。私も四つの時に、ひい爺さんと一緒に狂言をやったのが、初舞台でした。あまり記憶にはないのですが……。

一人前の狂言師になるためには、四歳で初舞台を踏みます。小学校四年生くらいに「翁^{おきな}」の中にある「千歳^{せんざい}」を経験し、同じく「翁」の中にある「三番叟^{さんばそう}」を高校二年生くらいで経験し、「釣狐^{つりぎつね}」という、体力を鍛えて挑戦する狂言に進みます。三〇歳くらいに「花子」という、謡と舞が主体となる狂言を行うという具合に、次々に年相応の狂言を身につけていきます。同時に、お囃子^{はやし}や謡なども習って一人前になっていくのです。私の孫たちもこうして育てていくと思います。

私たちのような狂言の家を守るとはどういう気持ちか、とよく問われます。それはわが家の家訓である「お豆腐主義」を伝えるということです。駅伝のように、代々受け継いだものを、次の世代へ送るということです。でもたまには、区間賞は取りたいな、と思っております。こういう芸ですが、機会があれば、多くの方に見に来ていただければと思います。

きます。猿沢の池の近くです。

ここを通って大社の中に入ると、右側に「影向の松」という松が今でもあります。「影向」とは神仏がこの世に顕現することです。ですから、この松には神様が降りてきて、ここで神に芸を捧げると言われております。その神が降りる松を、能舞台の奥に描いてあるのです。

本来は松に向かって、私たちも芸をしなければなりません。能舞台ができて、私たちはお客さんの方を向いて芸をすることになりました。となると、神様に私たちはお尻を向けて芸をすることになってしまいますから、これは失礼でいけない！ それならば、あの松は鏡に映っているのだ、そういう気持ちで芸は行え、ということになりました。それで、能では鏡板と言うのです。

代々受け継ぐ

私の家は、もともとは侍だったらしいです。

江戸時代初期に姫路の本田家で、茂山の初代は馬術指南役をしていたそうです。明治維新の時に燃えてしまいましたので、書いたものは何も残っておりませんが、調べてみると、元禄（一六八八〜一七〇四）時代の京都の猿楽師一覧表「能之訓蒙図彙」、つまり今でいうガイドブックのようなものがあるのですが、そこに「京都芸者名付五世茂山徳兵衛」と載っています。ここから来ているのかと思いますが、この方は浪人で京都に住んで狂言をしていました。

その時分は、御所では舞楽だけではなく能楽も行っていたようですが、その能の催しの時に、時々御所へお手伝いに行った家らしいのです。

それが三代ほど続きまして、（直系が）絶えた時もあったようですが、八代目の久蔵が、御所に出入りした最後の方だったようです。その人にお子たちがなく、跡継ぎがありませんでした。滋賀県の安土から久蔵に狂言を習いに来ていた子ども——近江源氏の流れを汲んで佐々木忠三郎と申したそうですが、この方が芸養子になり、「茂山忠三郎」という名前になりました。のちに九代目になる、茂山千五郎正席が彦根藩で抱えられていたころ、井伊直弼（一八一五〜一六〇〇）のお姫さまが生まれた時のお祝いの会に、お手伝いに行きました。

その時、彦根藩の別のお抱え狂言師・小川吉五郎が狂言「枕物狂」を上演しました。能舞台の橋掛かり上で舞われていた時、そのお抱え狂言師が突然、倒れてしまいました。千五郎とつさに代演し、その場を舞い収めたのです。



■茂山千五郎家当主 茂山千五郎

一九四五年 十二世茂山千五郎の長男として京都に生まれる。本名茂山正義。四九年 狂言「以呂波」のシテにて初舞台。六一年「三番星」、六六年「釣狐」、七五年「花子」、八〇年「狸腹鼓」を披（ひらく）。七三年 フランス・イギリス・ドイツ公演参加。七六年「花形狂言会」を発足。八六年 日本能楽会入会、重要無形文化財総合指定保持者に認定。京都市芸術新人賞受賞。九四年 十三世茂山千五郎襲名。九五年 国立歌舞伎養成部講師就任。二〇〇四年 平成一五年度京都市文化賞功労賞受賞。〇八年 平成二〇年度京都市文化功労者、文化庁芸術祭大賞受賞。古典狂言のほか、数々の新作狂言に取り組む一方、海外でも活躍し茂山家の主軸として、年間六〇〇回にものぼる舞台を踏む。二〇〇五年には還暦記念公演として秘曲「釣狐」を全国で上演。京都ロータリークラブ会員。

そこで、井伊直弼はこの若者をお抱えにしたと思います。千五郎は、自分が家元ではないことを言えませんでした。名を尋ねられ「千五郎」と答えたのに、井伊大老は「千五郎」と聞き違いをされたということです。その時から、当主の名前は千五郎となりました。私の家には「千五郎」以外に、現在隠居名として使っている「千作」という名跡もあります。亡くなった私の父は「四世千作」と申しました。実は、彦根の殿様にいただいた「千五郎」の名前ですが、御所で使うことを彦根に遠慮して、「千作」という名前が出ていたらしいのです。

さて、明治になって東京が首都になり、家元は東京に移りましたので、茂山の家の者も東京で内弟子になり、一〇年間修業して京都に戻ってまいりました。

しかし、最前も申したように、給料がもらえなくなつて生活に困るようになりました。そこで、私のひい爺さんに当たる方が、余興に走りました。本来、能楽師は、下級とはいえ武士で

私の家は、最終的には天保（一八三〇～四四）年間に彦根藩に抱えられたのですが、江戸時代末、安政になってお役御免となりました。それまでは彦根藩から給料をもらっていたわけですが、それが全てなくなりました。そこで、一八六八年の明治維新を境に、生活のためにいろいろやりましたが、それが「お豆腐主義」ということになるわけです。

ところで、狂言というものは、もともとは野外劇でした。奈良にいたころ、お寺の境内や、川原などで演じていたのです。そこでお寺などへお参りされる方に見てもらって、おひねりをもたらしていたようです。ですから、相手に気がついてもらうように、声が大きいです。

奈良では毎年一二月一七、一八日に春日大社で「御祭^{おんまつり}」というお祭りがあります。これは一〇〇〇年くらい前から始まったお祭りと言われますが、そのお祭りでは、奈良で昔から行われていた芸能、猿楽や田楽もあれば大相撲までありますが、そういう芸能を行う役者が参加します。奈良の町を回って、おひねりをもらって歩き、そして最後は春日大社の一の鳥居まで行



写真提供：茂山狂言会

演じていた名残ということなのです。今、西本願寺には「南能舞台」というのがありますが、ここが昔の能舞台形式を残しています。舞台があつて、二〇畳ばかり白州があつて、黒書院があつて、その一番奥に上段の間があります。江戸城では、舞台から將軍のいるところまでが三〇畳くらいあったのです。つまり、そこまで声が通らないといけないので、狂言は大きい声を出して演じるものになったのです。

また、能楽堂の舞台の奥には松の絵が描いてあることに誰もがお気づきと思います。あれを「鏡板」と申します。歌舞伎では「松羽目^{まつばめ}」、つまり大きく松の描かれた羽目板、という意味ですが、実はあの松は単なる背景ではありません。



写真提供：茂山狂言会

ました。奈良の桜井辺りから、奈良の西の方、結崎の辺りです。ここに四座が活動していました。奈良にありましたので、「大和猿楽」と総称し、外山座・結崎座・坂戸座・円満井座を大和四座と申しました。それらが今の観世流、宝生流、金剛流、金春流という形で続いています。その後、京都に来て活動していたのですが、戦国時代になりますと織田信長（一五三四（八二）、豊臣秀吉（一五三六（九八）、徳川家康（一五四二（一六一六）に庇護されて、生活していくようになります。

そして江戸時代、士農工商という身分制度が整備され、能楽師も専門化してきます。それで家元制度をとり、武家の「式楽」になりました。一つの教養として、武士は謡を謡い、能を舞う、ということになり、能楽師は將軍家をはじめ、各大名のお抱え、という形で給料をもらって生活をするようになります。

しかし、残念なことにその時点で、芸能としての能楽の「歴史」が止まってしまいました。能楽が式典の中に入ってしまったために、ほかのことをやってはいけなくなりました。習ったことしかお城の中ではできなかったし、その演能がどんなふうに乗ったのか、その実態が全くわからなくなりました。彦根城に伝わる当時の書き付けを見ますと、何月何日に彦根の能舞台で能は何の曲、狂言は何々、出演者は、お客さんは誰々、という記述、記録が見られるだけです。その上、一般の人が能楽を見られなくなったのです。そこで庶民の芸能としては、江戸時代に歌舞伎、文楽、落語などができました。

茂山千五郎家と お豆腐主義

私たちのような狂言の家を守るとはどういう気持ちか、とよく問われます。それはわが家の家訓である「お豆腐主義」を伝えるということです。駅伝のように、代々受け継いだものを、次の世代へ送るということですね。でもたまには、区間賞は取りたいな、と思っております。

茂山千五郎家当主 **茂山千五郎**
Sengorou Shigeyama

日本の芸能は 神代の昔から

日本の芸能の始まりというのは、神代のことになります。天照大神が岩戸にお隠れになり、世の中が真っ暗になった時に、天鈿女命が岩戸の前で面白い踊りを踊りました。そこで天照大神が岩戸を少し開けてのぞかれたのを、大力の天手力雄命がこじ開けて、それでまた明るい世になったという話をご存じだと思います。この時、天鈿女命が舞ったのがお神楽ということ、今、お宮さんで巫女さんがお神楽を舞っておられますが、これが日本の芸能の始まりということになります。

それに対し、われわれが行っております「能楽」は、奈良時代に中国（大陸）から来た芸能であると言われています。それは「散楽」と申

しますが、「散」は、「一定の決まりのない不正規な」という意味だそうです。最初は、面白いコントとか、手品とか、飛んだり跳ねたりする曲芸のようなものを行っていました。

朝鮮半島から奈良へ移ってきて、日本古来の芸能も吸収し、やがて散楽は「猿楽」という名前に変わりました。今では、奈良のお寺やお宮の行事などに、「奉納」という形式で残っております。

平安京の時代になり、それまで宮中の式楽というのは雅楽と舞楽でしたが、猿楽もそれらと一緒に京の都へ来ました。猿楽というのはあまり品のいい芸能ではなかったので、桓武天皇（七三七～八〇六）以降、平安京へ移ったものの、宮中では演じられませんでした。それで、主に奈良で活動が続けていたのです。

室町時代になりますと、皆さまもご存じの観阿弥（一三三三～八四）、世阿弥（一三六三～？）という父子の猿楽師が、京都の東山七条を下がつたところに「今熊野」（「新熊野」とも書きま

す）というところがありますが、そこで勧進猿楽を行いました。「勧進」というのは神社仏閣に寄進するお金を集めるための興行です。そこに室町幕府將軍足利義満（一三五八～一四〇八）がお忍びで見に來られました。世阿弥はまだ少年でしたが、將軍はそれかわいらしさや芸風に感動され、世阿弥を庇護されました。いわゆる「抱える」「世話をする」ということです。室町幕府の「花の御所」、その一画に世阿弥は住み、いろいろ活動をしました。

室町時代の初めには、猿楽の一座がそ

THE ROTARY-NO-TOMO

茂山千五郎家とお豆腐主義

■茂山千五郎家当主 茂山 千五郎

4 89

シリーズ わがまち……そしてロータリー

西陣から発信する「伝統」の新しいかたち

京都府 京都市

文・宮本 貢 写真・水村 孝

9 84

友愛の広場

13 80

ロータリーアクトの思い出

飯塚 嶋田 吉勝

わが人生

館林 新井 進

例会の上で成り立つロータリーの職業奉仕

不破 竹中 正美

姉妹クラブの歓待に感激

平戸 渡邊 栄二

八ツ寺の楠と電話局

岐阜 川上 和重

道下先生の思い出

八戸 峯 正一

明治維新とT.P.P.を考える

名古屋中 川中 洋和

米山奨学生が私の生まれを呼び起こす

北見西 溝口 雅士

アンチエイジングを目指す健康法

一宮中央 松前 裕己

ロータリーの友を迎えて

和泉 俊治

●バナー自慢

卓話の泉

20 73

坐と座

大阪淀川 井本 敏弘

雲南省のプーアル茶

楊 鵬

PM二・五の影響

野見山哲生

ロータリー 俳壇

◆長谷川 權 選

ロータリー 歌壇

◆馬場あき子 選

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

22 71

ロータリー・アット・ワーク

5大奉仕活動を実施し30周年を祝う

神戸南ロータリークラブ

24 69

〈写真〉日立港/第二三〇〇地区/東京町田
福岡西RAC・福岡南RAC・福岡城西RAC・
福岡東南RAC/堺東南/丸亀/太田/鹿児島西/
大阪リバーサイド/湯沢/益田西/弟子屈/
静岡中央/赤穂/旭川/大館/大館北/大館南・
大館中央・大館国際情報学院高校1AC



脳性麻痺の高校生がグアムの高校で交流体験

浦和北東

中学生とコラボ寄贈 パッカー車を途上国へ

足柄

ネパールのフトワルRC訪問

宮崎中央

台湾からホームステイの招待

和光

カンボジアに図書館ができた!

神戸垂水

ポリオ撲滅キャンペーンメッセージ放送

第二六四〇地区

米子市中学生作文コンテスト

米子東

実践・少年野球道場

鹿沼

地域社会づくりに貢献

高槻

子どもの安全を見守る

烏山

二〇〇〇回例会を記念して

松浦

教育の実例や課題をパネル討論で考察

福井東

八木山地酒造りプロジェクト

飯塚

第二回「杵築の匠」表彰

杵築

福島との絆をより強く 銀座の公園に植樹

東京銀座新

表紙 黄 其光(デイリーC・K・ホーン)

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4・5ページにあります。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

ポリオのない世界まで 本当に 「あと少し」です

子どもたちが、ポリオによって二度と体の自由を奪われないよう
今こそ、ポリオのない世界を実現しましょう。

活動参加、募金協力の働きかけ、寄付で
歴史に1ページを刻みましょう。

endpolionow.org/ja



あと少し

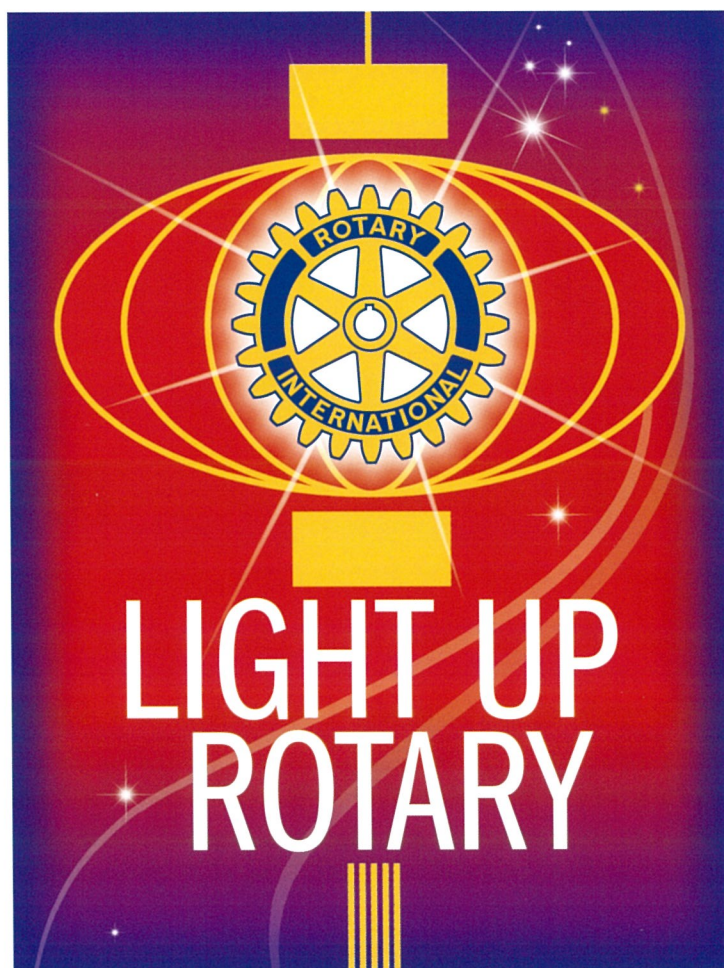
Bill Gates

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JULY 2014 VOL.62 NO.7

ロータリーの友7月号 第62巻 第7号
平成26年7月1日発行(毎月1日発行)
通巻739号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

7
2014



ロータリーに輝きを

2014・15年度 国際ロータリー・テーマ

SPEECH ———

茂山千五郎家とお豆腐主義

茂山千五郎

わがまち……そしてロータリー

京都府京都市

Rotary 